

特 記 仕 様 書

工事名称	本郷斎場解体工事
工事場所	三原市本郷町船木
工事内容	本郷斎場及び付属建物等の解体撤去工事を行う。 [工事概要] ・解体工事 (1) 建築物解体工事 (2) 付属棟解体工事 (3) 外構解体工事 (4) 外壁アスベスト吹付材除去等 (5) ダイオキシン洗浄除去後解体工事 ・電気設備工事 (1) 構内配電線路解体工事 (2) 幹線設備解体工事 (3) 電灯設備解体工事 (4) 火災報知設備解体工事等 ・機械設備工事 (1) 空調機器配管ダクト解体工事 (2) 衛生設備解体工事 (3) ガス設備解体工事等 (4) 火葬炉設備解体工事 (5) ダイオキシン洗浄除去後解体工事
準 則	公共建築工事標準仕様書(最新版),公共建築改修工事標準仕様書(最新版),建築物解体工事共通仕様書(最新版)に基づき施工する。
関係法令等	本工事については,次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。 ・建築基準法, 同施行令, 同施行規則 ・消防法, 同施行令 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 同法施行令, 同法施行規則 ・労働安全衛生法, 同法施行令, 同法施行規則 ・建設工事公衆災害防止対策要綱 ・石綿障害予防規則 ・大気汚染防止法, 振動規制法及び土壌汚染対策法 ・建設工事に係る再資源化等に関する法律, 同法施行令 ・ダイオキシン類ばく露防止対策要綱 ・その他関係法令
疑義変更	本設計図書は, 設計の大意を示すものであり, 詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 施工に際して疑義を生じた場合, または軽微な変更を必要とする場合には, 速やかに監理者と協議し, 監督員の指示により施工すること。ただし, これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。

提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。
工 期	本工事は請負契約締結の後、令和5年1月30日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。
留意事項	・行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。 ・「低騒音型、低振動型建設機械」として指定を受けた機械を使用すること。 ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音、振動及び粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。 ・騒音・振動・デジタル粉塵測定器を設け、測定結果を所定の位置に掲示すること。 ・監視カメラ・仮設照明・養生用鉄板を適切に設置すること。 ・高圧洗浄機・ノッチタンク・水中ポンプを適切に設置すること。 ・工事中に粉塵の発生が予想される工種については、周辺の環境対策のため散水を行うこと。 ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、交通誘導員を常時配置し、事故及び危険防止に努めること。 ・交通誘導員は本工事で見込んでいる。 ・交通誘導員について、実施数量が設計数量に満たない場合は設計変更(減額)の対象とする。 ・工事用車両は高圧洗浄機にて十分に土等の付着物を洗浄してから場外に出ること。 ・周辺道路の保全及び清掃については、常に注意を払い定期的に清掃を行うこと。 ・工事車両等により周辺の道路や敷地を汚した場合は、清掃を行なうこと。 ・敷地外に汚水を流さないようにすること。 ・工事に支障を及ぼす雨水及び湧水等の排水については、ノッチタンクにより汚泥等の処理を行ったうえ、上水を適切に排水すること。 ・土埃が飛散しないように十分な散水を行うこと。 ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。 ・台風等の強風が見込まれる場合、事前に足場等の養生シートを折りたたむなどの対策を施すこと。 ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。 ・工事範囲内には水道がない為、洗浄及び散水用等の水を準備すること。 ・入札に先立ち現地調査を十分に行ない、質疑がある場合は入札前に確認すること。 ・施工面積(外構工事含む)が3,000㎡以上の場合、土壤汚染対策法第4条第1項に規定する届け出を工事着手30日前までに所轄官庁へ提出すること。 ・土留め検討のために地盤調査を見込んでいる。 ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、建築物石綿含有建材調査者、日本アスベスト調査診断協会の登録者が行うこと。 ・石綿含有建材の事前調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び所轄官庁へ報告すること。 ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。 ・既存照明機器等(安定器等)のPCB含有調査と行うこと。分析調査を2検体見込んでいる。 ・道路使用等の手続きが必要な場合は、受注者の負担により遅滞なく行うこと。 ・施工箇所周囲の備品、機器等については、養生及び清掃等を確実に行うこと。

- ・ダイオキシン洗浄除去後解体工事については、ダイオキシン類ばく露防止対策要綱に従って工事を行うこと。
- ・ダイオキシン類汚染対象設備については、仮設密閉化計画(別図)に基づき、管理区域設定を行う。
- ・ダイオキシン類汚染対象設備については、汚染物除染計画及び機械設備解体計画(各別図)に基づき作業をすること。
- ・図面に明示されていない事項であっても、工事上必要とされる事は工事範囲とする。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
- ・工事完了後、完成図として製本図面(二つ折り・A3縮小版)を3部提出すること。
- ・以下の設計図面は、A2判をA3判に縮小している。(縮小率約70.7%)

本郷斎場 解体工事



一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日	整理番号	工事名 本郷斎場解体工事		図面番号
承認	設計	図面名	SCALE	

図面リスト							
hA-001	特記仕様書 1			hA-047	軸組図 2	hM-101	平面図 機械設備
hA-002	特記仕様書 2	hA-025	外構配置図	hA-048	柱配置図 柱断面リスト表	hM-102	屋根伏図 機械設備
hA-003	既存仕様書	hA-026	仮設計画図	hA-049	梁断面リスト表	hM-103	平面図（参考） 機械設備
hA-004	付近見取図 配置図	hA-027	火葬炉システムフローシート	hA-050	基礎詳細図		
hA-005	仕上表	hA-028	平面配置図	hA-051	ラーメン図		
hA-006	平面図	hA-029	立断面図	hA-052	スラブ配筋図	hE-201	電気設備 撤去図
hA-007	屋根伏図	hA-030	火葬炉組立図	hA-053	雑配筋図		
hA-008	立面図 1	hA-031	炉体構造図	hA-054	梁伏図 鉄骨詳細図		
hA-009	立面図 2	hA-032	台車組立図	hA-055	配筋標準図その 1	1	施工計画図 1
hA-010	断面図	hA-033	オイル配管系統図	hA-056	配筋標準図その 2	2	施工計画図 2
hA-011	矩計図	hA-034	主燃バーナー	hA-057	調査対象箇所	3	施工計画図 3
hA-012	断面詳細図 1	hA-035	再燃バーナー	hA-058	分析結果報告書 1	4	施工計画図 4
hA-013	断面詳細図 2	hA-036	オイルポンプ外形図	hA-059	分析結果報告書 2	5	施工計画図 5
hA-014	断面詳細図 3	hA-037	サービスタンク組立図				
hA-015	建具表 1	hA-038	オイルポンプユニット取付架台				
hA-016	建具表 2	hA-039	防油堤及びポンプ基礎図				
hA-017	建具表 3	hA-040	電気配線系統図				
hA-018	展開図 1	hA-041	電源盤姿図 電源盤結線図				
hA-019	展開図 2	hA-042	電源盤結線図				
hA-020	展開図 3	hA-043	手元操作盤姿図				
hA-021	部分詳細図 1	hA-044	手元操作盤シーケンス				
hA-022	部分詳細図 2	hA-045	基礎伏図 梁伏図				
		hA-046	軸組図 1				



一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

整理番号

工事名

本郷斎場解体工事

図面番号

hA

承認

設計

図面名

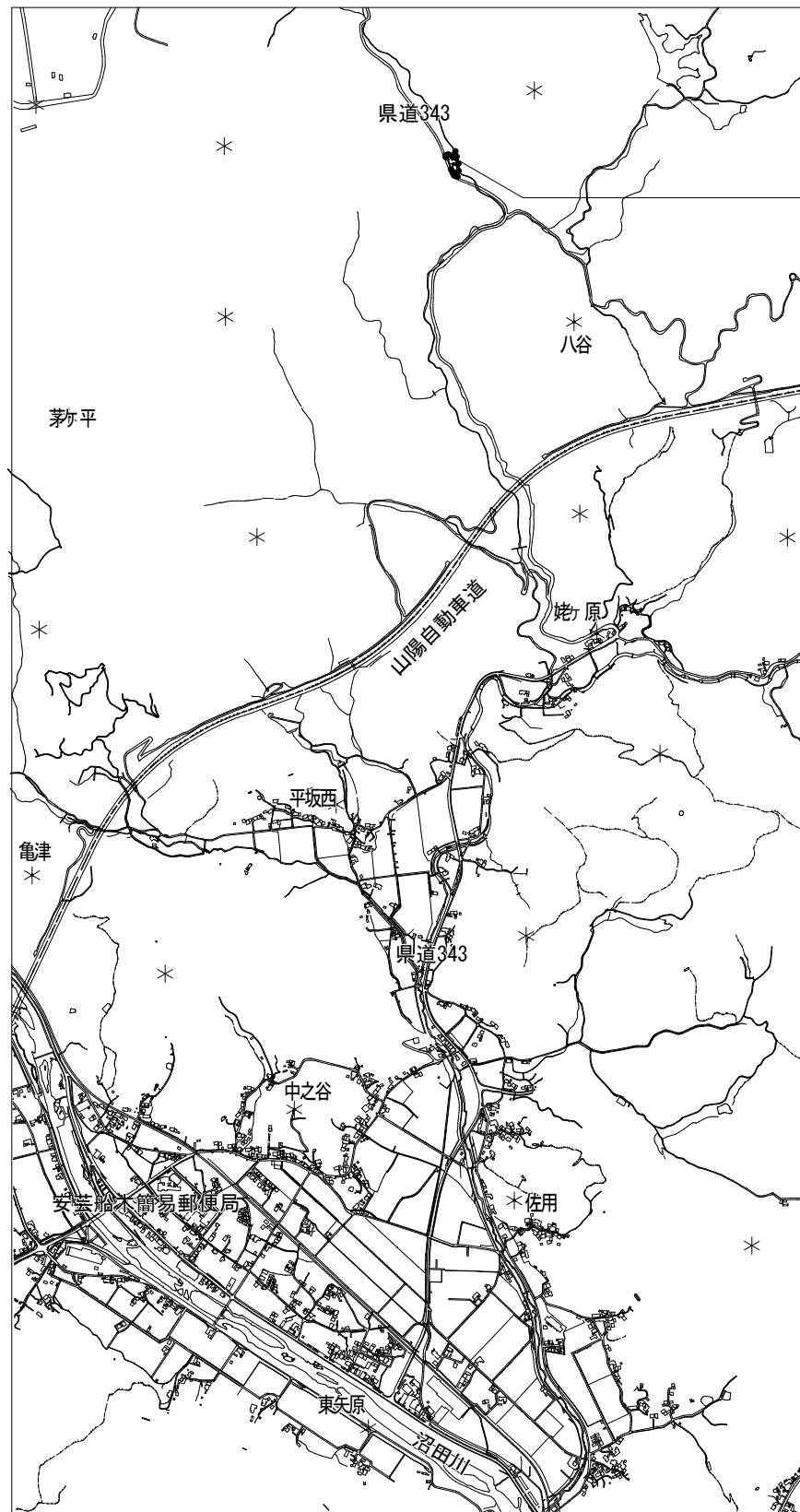
本郷斎場 図面リスト

SCALE

000

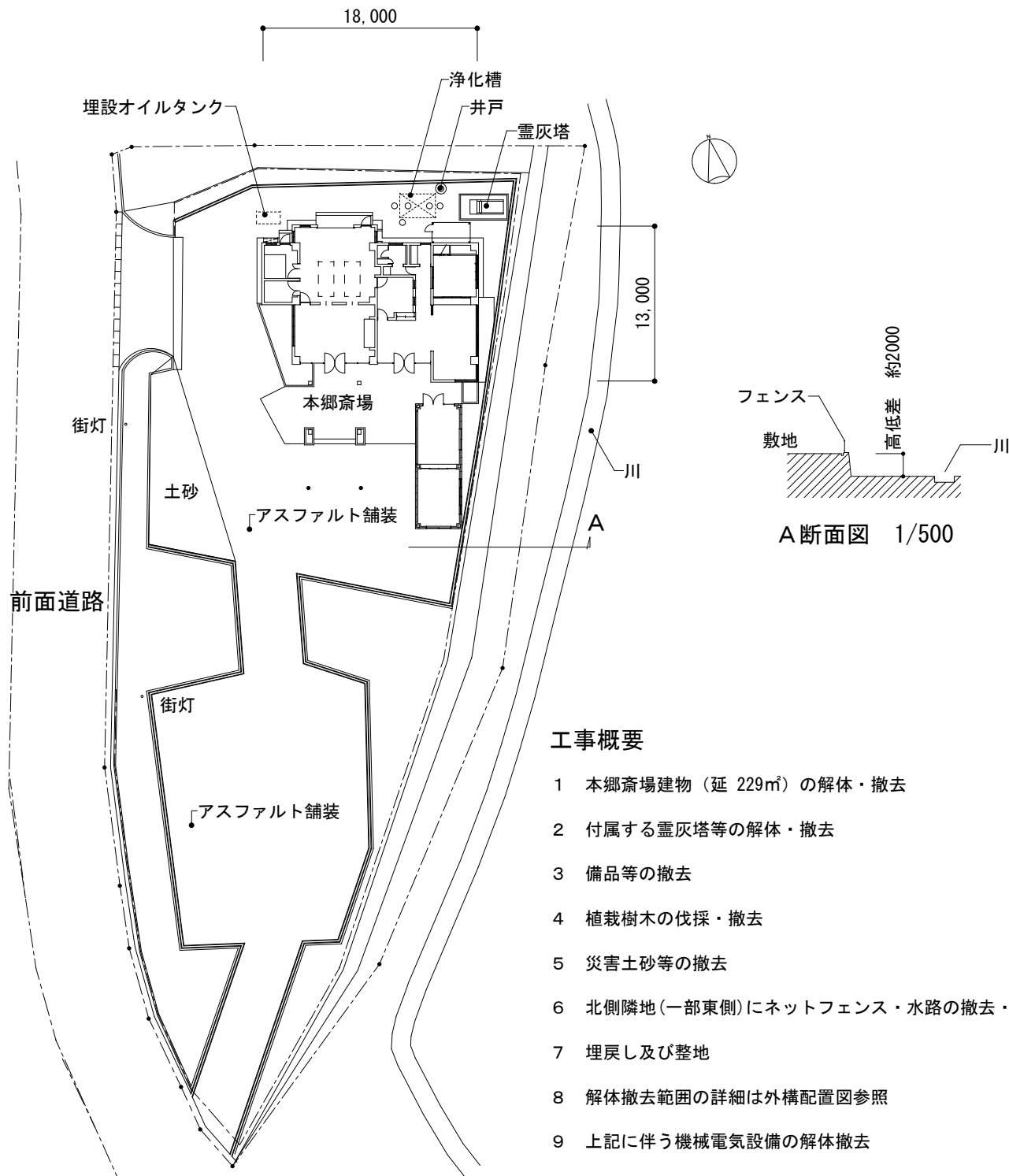
I 工事概要				項目	特記事項		項目	特記事項				
1	工事名称	本郷斎場解体工事		I 一般 共 通 事 項	(3)本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物埋立税が課税されるので、適正に処理すること。`m なお、本工事では、広島県産業廃棄物埋立税相当額を見込んでいる。`m	I 一般 共 通 事 項	2 0	かし担保調査	竣工後、発注者からかし担保調査（建設工事請負契約款第41条に定める期間内）の連絡があった場合には、調査に協力すること。			
2	工事場所	三原市本郷町船木1595					2 1	家電リサイクル法対象機器の処分	特定家庭用機器再商品化法（平成10年6月5日法律第97号）に指定する機械機器を処分する場合は、同法に基づき処理を行うこと。また、工事完了後に管理票の写しを提出すること。			
3	構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平屋建 229㎡					2 2	完成時の提出図書	・竣工図： 部（A2版： 部、 版： 部、CD-R： 部） ・完成図書 部 竣工図は残置及び設置工作物等、工事完了時に敷地内に存する物（埋設物も含む）の種類、位置及び供給管の切断箇所等の今後当該敷地を管理していく上で必要な事項を明記した配置図を作成し、提出すること。			
4	工事種目	(1)建物解体・撤去工事一式（内訳は別図による）					2 3	試掘	地中に解体撤去すべき工作物等がないことを確認するため、次の時期及び方法により試掘を行う。 試掘時期 ※完成検査時 ・（ ） 試掘方法 ※機械掘削 ・人力掘削 なお、試掘は建築物1棟ごとに1箇所以上、外構（排水施設、舗装等）で1箇所以上行い、試掘する箇所については、検査員の指示による。			
5	別途工事			II 仮設 工事	(1)作業時間は、原則午前8時半から午後5時までとし、通学時間帯を考慮すること。 なお、時間変更する必要がある場合は監督職員の承諾を受けること (2)土曜の日曜日及び祝日に作業を行わないこと。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。 (3)その他図示による	II 仮設 工事	1	騒音・粉塵等の対策（仮囲い等の安全施設）（2.2.1）	○解体工事着手前に工事対象区域内に仮囲い（・H=3000 ・図示 ）を設置すること。 ○仮囲いは支給の物を使用。 ○解体工事着手前に建物周囲に次の騒音・粉塵等の対策を行う。 （ ・防音パネル ・防音シート ・メッシュ金網、養生シート ） ○防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲及び高さ等 （ ・建物全周囲に建物高さ以上 ・図示 ） 枠組み足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（厚生労働省平成21年4月24日基発第0424001号）により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立てに関する基準」の2の(2)又は(3)の方式により行うこと。 また、上記足場の設置や点検等については、労働安全衛生規則を遵守して実施すること。 ・騒音・振動計を設置すること。（設置箇所は図示による）			
6	公衆災害防止措置	ア 工事に際し、工事関係者以外の第三者の生命、身体及び財産の危害、並びに迷惑を防止するために必要な措置をとること。 イ 上記について、「建設工事公衆災害防止要綱（平成5年1月12日付 建設事務次官通達）」に基づき実施すること。					2	工事用水	原則、既設給水管設備は利用できない。ただし、利用可能な場合は、水道料金及び使用水量に応じポンプ運転に要した電力使用量は、受注者の負担とする。			
7	現状復旧	工事に際し、隣接建物等に損傷を与えた場合は、速やかに現状復旧を行うこと。					3	監督職員事務所（2.3.1）	・設けない ・設ける（ ㎡程度）備品類等は監督職員の指示を受けて設置すること。			
8	その他	(1)この工事の施工に際し、やむを得ず工事の一部（主体的部分を除く）を第三者に請け負わせようとする場合は、原則として広島県内に主たる営業所・本店を有する業者に発注するものとする。 (2)解体仕様書で「特記がなければ、」以下に具体的な材料・品質性能・工法検査方法を明示している場合において、それらが、関係法令等（条例含む）に抵触する場合には、関係法令等の遵守（1.1.13）を優先する。 (3)本工事の場合には工事中下記に示す調査を行うため、営繕課より連絡があれば対応すること。 ・公共事業労務費調査……工事中に実施（調査票等の記入提出、発注者の調査実施への協力等）					4	交通誘導員	・配置する ・配置しない 配置計画 ・大型車両進入時（ ）人／日 ○常時配置（1）人／日 ・（ ）作業期間（ ）人／日			
II 解体工事仕様				III 解体 施工	(1)項目は番号に○印のついたものを適用する。 (3)項目欄に記載の（ ）内番号は共通仕様書の当該項目を示す (2)特記事項は○印のついたものを適用する。 ○印のつかない場合は*印のついたものを適用する。 ○印と*印がついた場合は○印のついたものを適用する。 ○印と◎印がついた場合は、共に適用する。	III 解体 施工	5	照明・監視カメラ	出入口に仮設照明・監視カメラを設置のこと			
1	図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説」（平成31年版）（「解体仕様書」という。）による。						6	養生	養生用鉄板（5000×10000）・ハイウォッシャー・ノッチタンク・水中ポンプを設置のこと 敷地外に汚水を流さないようにすること。 土埃が飛散しないように十分な散水をおこなうこと。			
2	特記仕様						1	事前措置（3.2.1）	(1)給水管、ガス管、電気ケーブル、下水道等の供給管等の切断及び崩れ、配管等の撤去は本工事に含む。 ① 配管等の切断及び汚水管、排水管等の末端処理については、供給者と事前に協議すること。 ② 水道、ガス、下水等の切断位置等は木杭等で明示する。また、記録を残し監督職員に提出する。 ③ 配管等の切断位置や、切り回し必要箇所等は図示による。 (2)落下するおそれのある付属物は撤去すること。 (3)解体に際して周辺環境に害虫等による影響が予想される場合は駆除等を行う。 (4)電気設備のコンデンサ等は残留電荷の確認を行い、必要に応じて放電する。 (5)衛生器具等は、十分に洗浄を行い、汚水、汚物等による臭気発生を防止する。 (6)浄化槽、排水槽等の解体に係る汚水及び汚物等の残留物は、施設管理者が回収、洗浄等を行うため、時期等について協議すること			
(1)項目は番号に○印のついたものを適用する。 (3)項目欄に記載の（ ）内番号は共通仕様書の当該項目を示す (2)特記事項は○印のついたものを適用する。 ○印のつかない場合は*印のついたものを適用する。 ○印と*印がついた場合は○印のついたものを適用する。 ○印と◎印がついた場合は、共に適用する。							2	基礎等（3.9.1～3.9.2）	(1)基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと。 (2)G L以下1500を超える撤去をする場合は山留（シートパイル等）を計画する ・山留の仕様（ 鋼矢板工法 IV型 ） ・根入れ深さ（ 2400以上 ） 埋設オイルタンク ・山留の仕様（ 鋼矢板工法 IV型 ） ・根入れ深さ（ 2600以上 ） 雪灰塔 ・山留の仕様（ 鋼矢板工法 IV型 ） ・根入れ深さ（ 6000以上 ） 建物本体			
1	図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説」（平成31年版）（「解体仕様書」という。）による。						3	解体順序（3.3.1）	解体仕様書解体手順における（1）解体設備は図示又はリストによる。			
(1)現場説明に対する質問回答書 (2)現場説明書 (3)特記仕様書 (4)図面 (5)共通仕様書							4	構内舗装等（3.11.1）	(1)アスファルトコンクリート及びコンクリート等の解体は本工事とし、分別解体する。 (2)樹木等の伐採伐根及び移植 ・有り（図示による） ・無し			
工事の着手、施工、完成に当たり、関係機関への必要な手続等を遅滞なく行うこと。また、これらの手続等を行うに当っては、届出内容についてあらかじめ監督職員に報告すること。なお、手続等に要する費用は受注者の負担とする。 ○除却届 ○危険物廃止届 ・道路使用許可 ・道路占有許可（オイルタンク）							5	地下埋設物（3.12.1）	撤去する地下埋設物 ○浄化槽 ○排水枡 ・ハンドホール ○オイルタンク ・埋設廃棄物 ○（井戸） 上記以外で設計図書に記載されていない地下埋設物の存在を確認した場合は、監督職員に報告し、対応策を協議すること ○浄化槽のくみ取り・清掃・消毒、オイルタンクのオイル処分は別途工事（三原市対応）			
別契約の関連工事（1.1.7）	本工事は別契約の工事に施工上密接に関連するため、監督職員の調整に協力すると共に、工程計画及び工事用車両の出入り等について当該工事関係者と十分調整し、工事の円滑な施工に努めること。						1 3	電気保安技術者等（1.3.3～1.3.4）				
表示板の設置	現場の見えやすい位置に、監督職員が指示する次の表示板及び建設業法その他法令等に定める表示板を掲げること。 ・工事概要等の表示板（900mm×600mm）						1 4	近隣との折衝（1.3.6）				
工事実績情報の登録（1.1.4）	受注者は、受注時又は変更時において請負金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス（CORINS）に基づき、受注、変更、竣工、訂正時に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督職員の確認を受けた後に登録機関に登録申請し、登録機関発行の「登録内容確認書」を監督職員に提出しなければならない。また、途中変更時の登録が必要な場合とは、工期の変更、技術者の変更があった場合とする。						1 5	施工の検査（1.5.4）	監督職員による随時の立入り検査を行う。 検査に必要な資機材、労務等を提供すること。			
発生材の処理等（1.3.10）（4.1.3～4.5.1）	・引渡しを要するもの（・PCBを含む機器類、PCB含有ソリッド材、 ） ・次の建設廃棄物は上記によるものを除き再資源化する (1)建設リサイクル法による特定建設資材廃棄物及び建設発生土 （ ・建設発生土 ・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材） (2)金属類 (3)小型二次電池 ・その他建設廃棄物の再資源化 ・無し ・有り（ ・蛍光灯、HDランプ ・硬質塩化ビニル管、継手） ・指定建設資材廃棄物（木材が廃棄物となったもの）の縮減 ・無し ・有り ・再資源化された建設廃棄物の現場での利用 ・無し ・有り（ ） ・産業廃棄物広域認定制度の適用 ・無し ・有り（ ） ・処理に注意を要する建設廃棄物 ・無し ・有り（ ・CCA処理木材 ・ひ素、が`3の含有石膏が`-d`） (1)本工事で発生した建設廃棄物は、広島県（環境県民局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設（許可対象とならない中間処理施設にあっては、廃棄物処理法に定められた基準に従った適正な施設）で処理すること。ただし、建設廃棄物が、破砕等（選別を含む）により、有用物となった場合、その用途に応じて適切に処理するものとする。（原則、県内処分） (2)本工事における再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、前記(4)に掲げる施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。`m						1 6	中間技術検査（1.6.2）	*行わない ○行う（回数及び時期については監督職員の指示による。）			
						1 7	工程報告	期間別工事工程報告書を毎月2回1部提出すること。				
						1 8	埋設物等の報告	工事の施工に当たり、図面にない地下構造物、埋設配管等を発見した場合は、直ちにその状況を監督職員に報告すること。 ・行わない ・行う 図示する範囲内において、整地前に敷地境界から2mの距離を置き、幅1m、深さ1.5mで、				
						1 9	地下埋設物調査					

[illegible]



出典 国土地理院基盤地図

付近見取図 1/25,000



A断面図 1/500

工事概要

- 1 本郷斎場建物（延 229㎡）の解体・撤去
- 2 付属する霊灰塔等の解体・撤去
- 3 備品等の撤去
- 4 植栽樹木の伐採・撤去
- 5 災害土砂等の撤去
- 6 北側隣地（一部東側）にネットフェンス・水路の撤去・新設
- 7 埋戻し及び整地
- 8 解体撤去範囲の詳細は外構配置図参照
- 9 上記に伴う機械電気設備の解体撤去

別途工事

- 1 オイルタンク 油抜き
- 2 浄化槽 くみ取り・清掃・消毒

配置図 1/500



一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

三原市本郷斎場 付近見取図 配置図

SCALE

1/500

図面番号

hA

004

外部仕上表

屋根　パラペット	アスファルト防水砂利撒き工法　　笠木:アルミジュラクロン塗装 一部　シート防水　　笠木:アルミジュラクロン塗装	ポーチ	屋根：アスファルト防水砂利撒き工法　　幕板・柱型：スチールPL-1.6　アクリル樹脂焼付塗装 天井：塩ビ鋼板　t0.5　スパンドレル 巾木：御影石　H=100　　床：磁器質タイル150角
外壁	磁器質小口タイル 一部　ＡＬＣ版　吹付タイル　　建具廻りシーリング(ＰＣＢ含有見込み)		
軒裏	塩ビ鋼板　t0.5　スパンドレル　　一部吹付タイル	犬走り	コンクリート下地　　モルタル仕上
庇	コンクリート下地　天端：防水モルタル仕上げ　下端：吹付タイル 屋根：カラー鋼板折板葺　水切り：カラー鋼板　幕板：ステンレスHL 天井：ケイカル板　t4	テラス	コンクリート下地　　磁器質タイル150角
		プロパン置場	壁：コンクリートブロック５段　　屋根：鉄骨下地波形スレート
樋	硬質塩化ビニル管φ75　φ100　　ＯＰ塗	ポンプ室	壁：木下地カラー鋼板　　屋根：木下地波形スレート

内部仕上表

	床		巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考
ホール	磁器質タイル　200角	コンクリート下地	テラゾーブロック　H=100	モルタル下地　ウレタン吹付タイル 一部200角タイル	PB-9.5下地　岩綿吸音板（キューブ）t12	塩ビ	CH=3000	
ロビー	磁器質タイル　200角	コンクリート下地	テラゾーブロック　H=100	モルタル下地　ウレタン吹付タイル	PB-9.5下地　岩綿吸音板（キューブ）t12	塩ビ	CH=3000	
事務室	塩ビ系タイル　t2.0	コンクリート下地	ソフト巾木　H=100	モルタル下地　ビニルクロス	化粧石膏ボード（ジブトーン）t9.5	塩ビ	CH=2500	
和室	畳敷	木下地	畳寄	PB-12.5下地　ビニルクロス	化粧石膏ボード（杉桤）t9.5	杉	CH=2500	付長押　付鴨居
トコ	マツ練付合板	木下地	雑巾摺	PB-12.5下地　ビニルクロス	ラワン合板　t４下地　ビニルクロス	杉	CH=2500	
押入	ラワン合板　t５.5	木下地	雑巾摺	ラワン合板　t４	ラワン合板　t４	杉	CH=2500	
洗面所	長尺塩ビシートt2.0	コンクリート下地	―――	モルタル下地　磁器質タイル　100×200	フレキシブルボード　t４　ＶＰ塗装	塩ビ	CH=2500	
便所１	長尺塩ビシートt2.0	コンクリート下地	ソフト巾木　H=100	PB-12.5下地　ビニルクロス	PB-9.5下地　ビニルクロス	―――	CH=3000	L型手摺　可動手摺
便所２	モザイクタイル	コンクリート下地	―――	モルタル下地　磁器質タイル　100×200	フレキシブルボード　t４　ＶＰ塗装	塩ビ	CH=2500	
炉前室	テラゾーブロック 一部赤御影石	コンクリート下地	テラゾーブロック　H=100	モルタル下地　ウレタン吹付タイル 一部ボーダータイル　大理石	PB-9.5下地　岩綿吸音板（リブ）t12	塩ビ	CH=3800	洗面台
炉室	テラゾーブロック	コンクリート下地	モルタル仕上　H=100	木下地　木毛マグネシウム板t25	木下地　木毛マグネシウム板t25	―――	直天	
保全作業室	モルタル仕上	コンクリート下地	モルタル仕上　H=100	モルタル仕上	化粧石膏ボード（ジブトーン）t9.5	塩ビ	CH=3000	
油庫	モルタル仕上	コンクリート下地	モルタル仕上　H=100	コンクリート下地　モルタル塗り	フレキシブルボード　t４　ＶＰ塗装	塩ビ	CH=3000	配管保温材
廊下	磁器質200角タイル	コンクリート下地	テラゾーブロック　H=100	モルタル下地　ウレタン吹付タイル	PB-9.5下地　岩綿吸音板（キューブ）	塩ビ	CH=3000	ミニキッチン　L=1500
待合室前室	磁器質200角タイル	コンクリート下地	磁器質100角タイル	PB-12.5下地　ビニルクロス	PB-9.5下地　ビニルクロス	―――	CH=4000	
待合室和室	畳敷	木下地	畳寄	PB-12.5下地　ビニルクロス	化粧石膏ボード（杉桤）t9.5	杉	CH=2700	付長押

撤去備品リスト

アスベスト除去手順

・ソファーA・B・C・D ・テーブルA・B・C・D ・テレビ台A・B ・水屋A・B ・折りたたみ式テーブル ・冷蔵庫 ・机 ・スチールロッカー ・スチール棚 ・ベンチ ・キャスター付台A・B ・焼香台 ・台車 ・祭壇 ・オイルタンク ・テレビ	① 計画届出 ② 準備工事 ・足場設置 事前清掃 ・作業場隔離 密閉養生 ・機器設置 ・作業前粉塵濃度測定 ③ 除去工事 ・飛散抑制剤散布 ・石綿除去(スクレーパー ワイヤーブラシ等を使用) ・作業中粉塵濃度測定 ・除去石綿袋詰め ・飛散防止剤散布 ④ 仕上工事 ・機器 養生関係等撤去 ・仕上清掃 ・作業後粉塵濃度測定 ⑤ 石綿運搬処分(最終処分場)	その他 アスベスト含有見込み箇所	凡例	
		炉内部： キャストブル・キャスター・石綿板	アスベスト含有 (レベル3)	アスベスト含有見込み (レベル3)
		火葬炉内部等からアスベスト等の有害物質の含有が疑われる素材が発見された場合は 適法な処分を行う事		



一級建築士事務所 広島県知事登録　17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号　柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

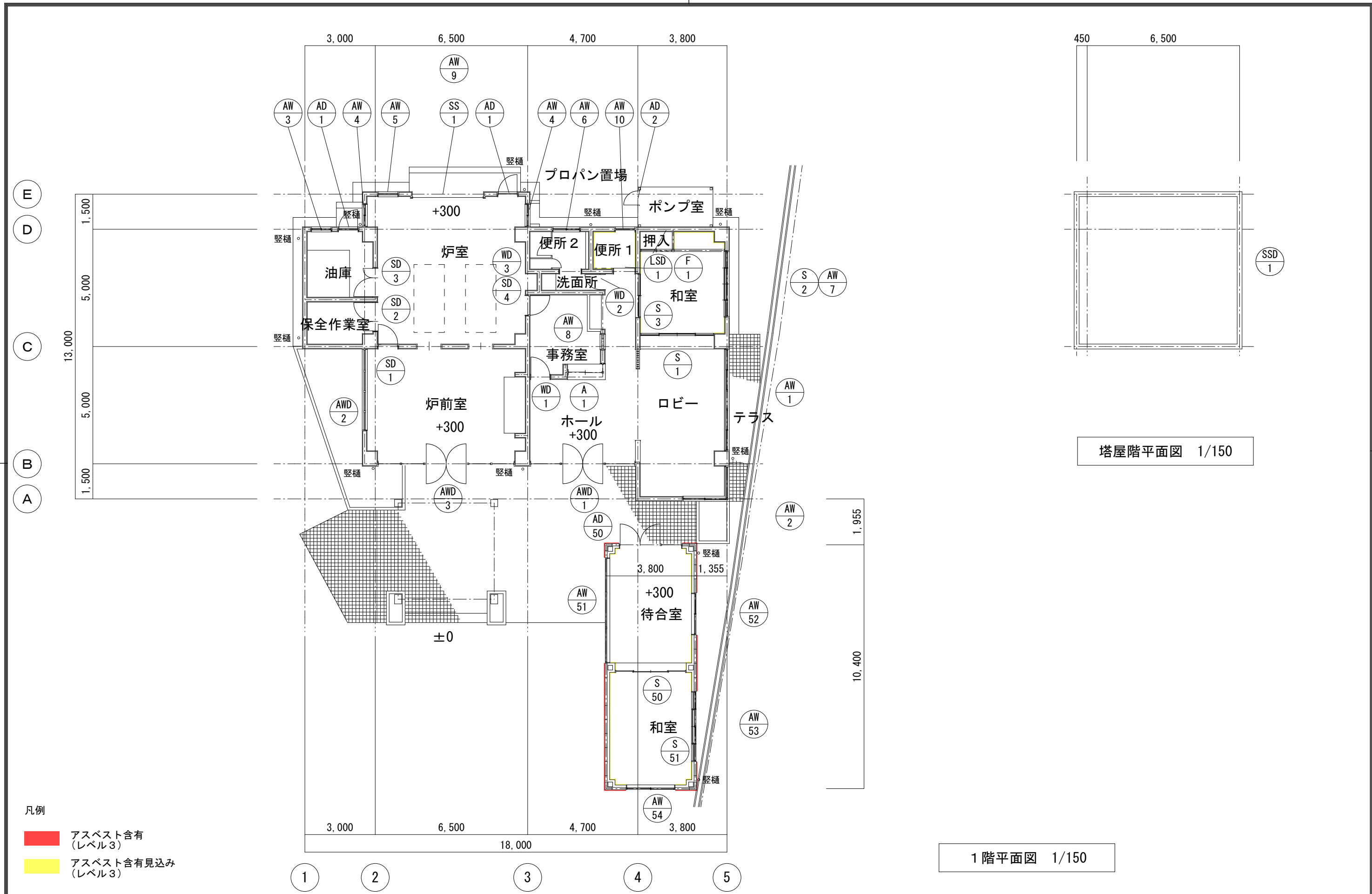
三原市本郷斎場　仕上表

SCALE

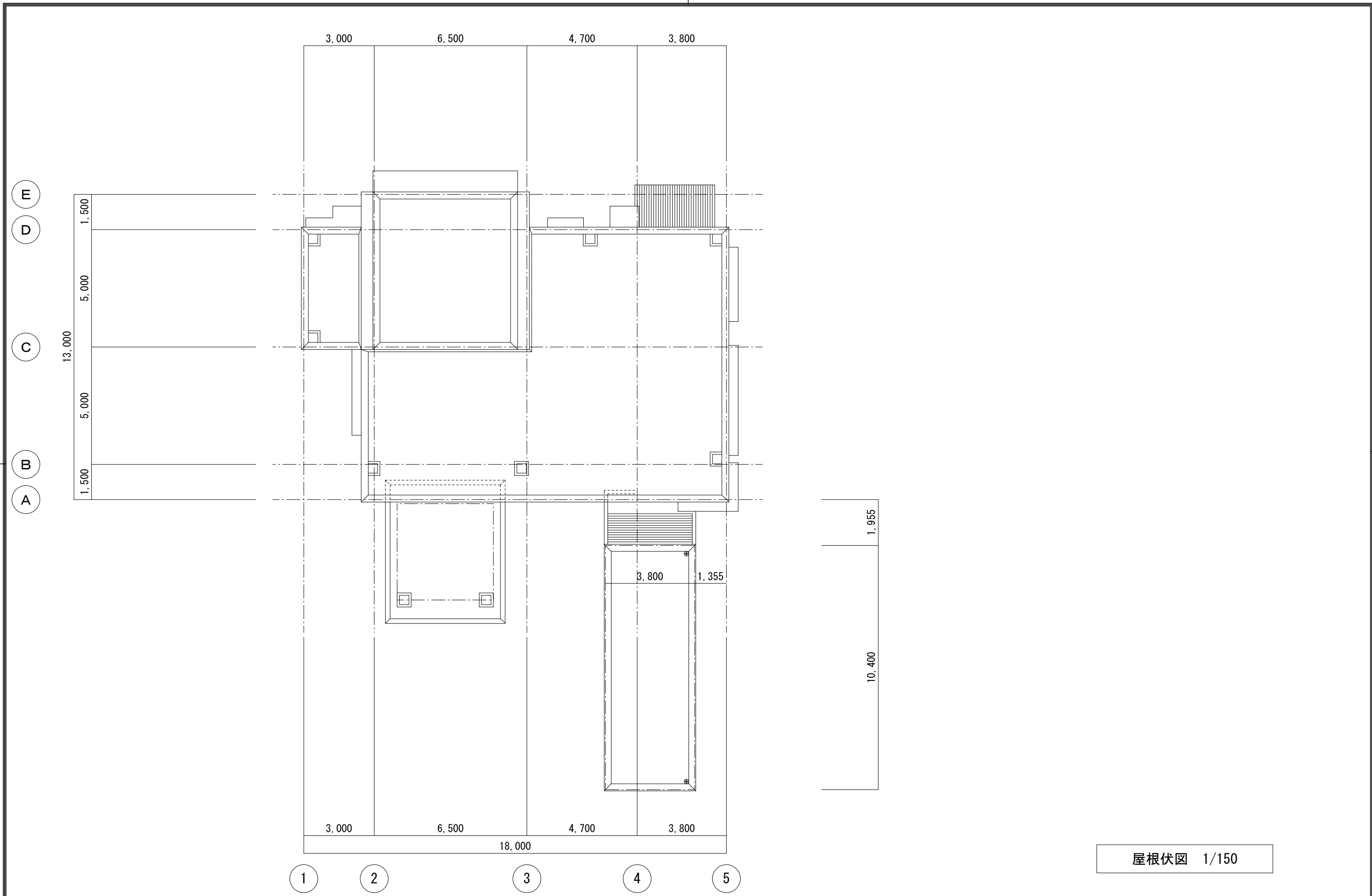
図面番号

hA

005



 株式会社NSP設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号 一級建築士登録第188667号 柴田 安章	年月日	整理番号	工事名 三原市本郷斎場解体工事		図面番号 hA 006
	承認	設計	図面名 三原市本郷斎場 平面図	SCALE 1/150	



屋根伏図 1/150



株式会社 NSP設計
一級建築士事務所

一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

三原市本郷斎場 屋根伏図

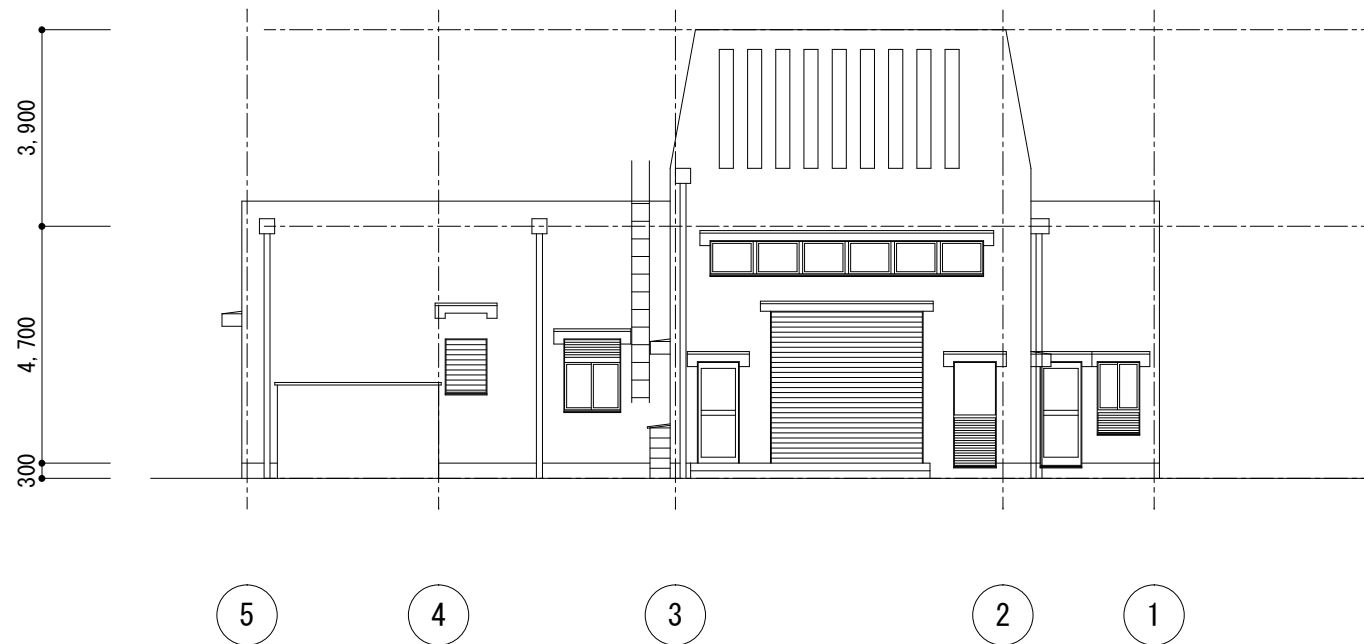
SCALE

1/150

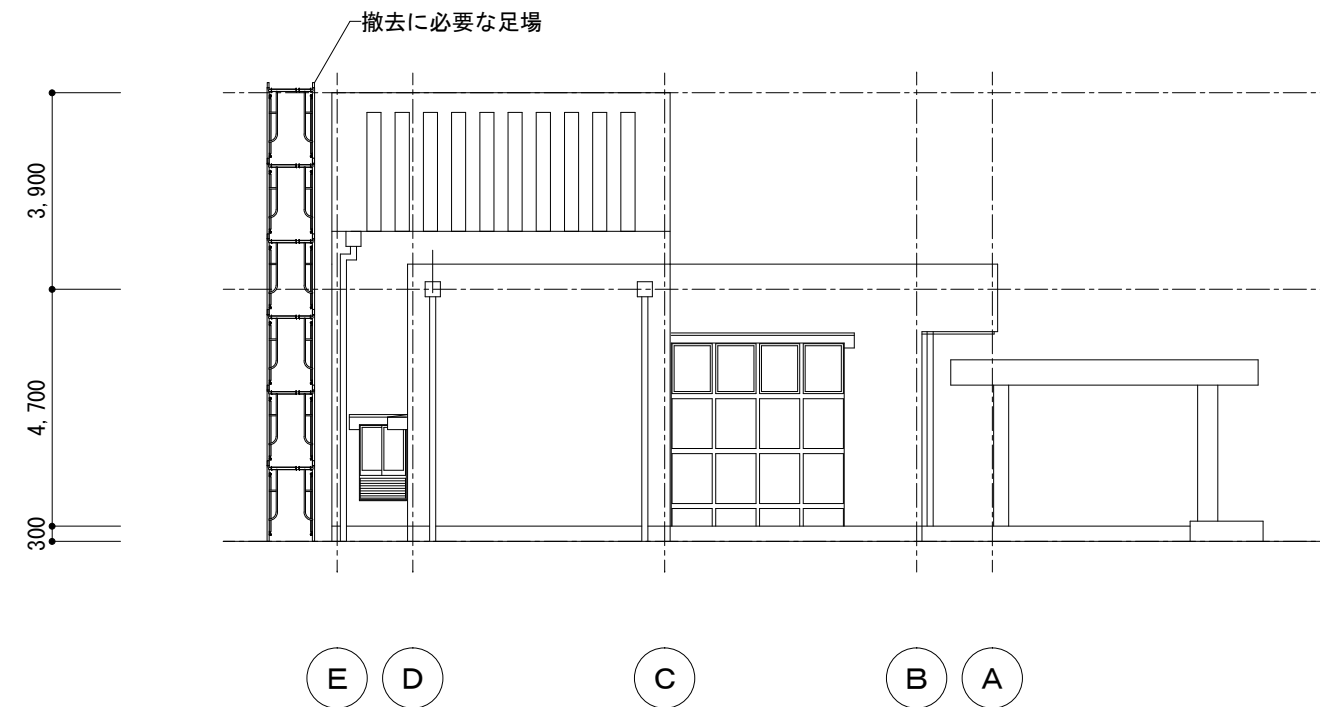
図面番号

hA

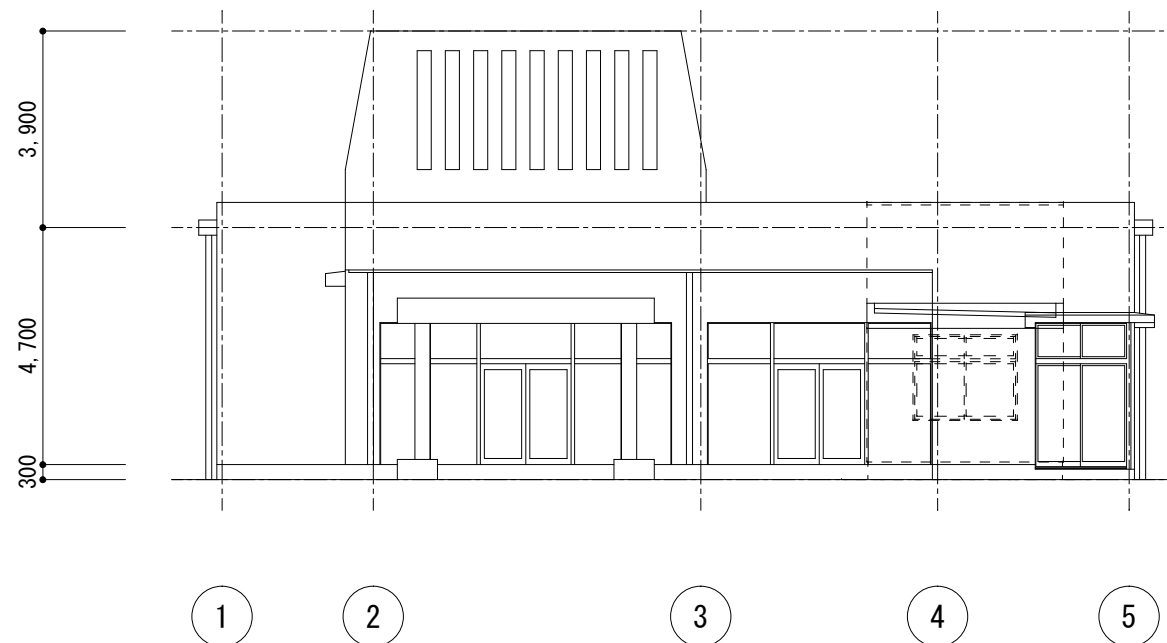
007



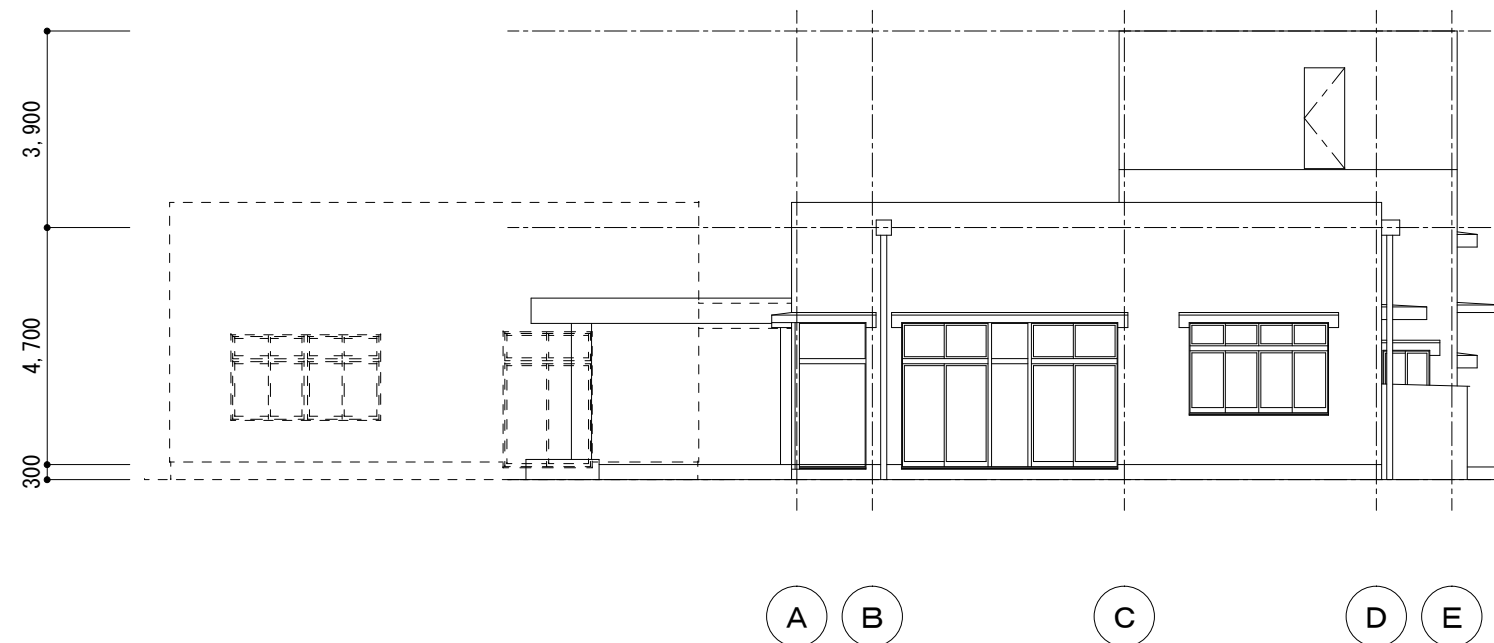
北 立面図 1/150



西 立面図 1/150



南 立面図 1/150



東 立面図 1/150



株式会社 NSP設計
一級建築士事務所

一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

三原市本郷斎場 立面図 1

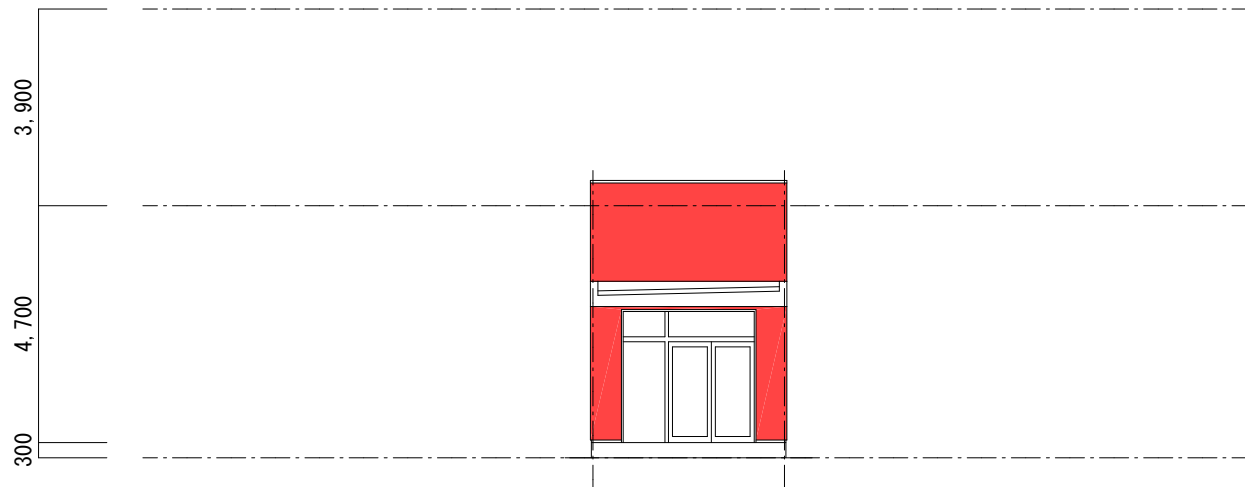
SCALE

1/150

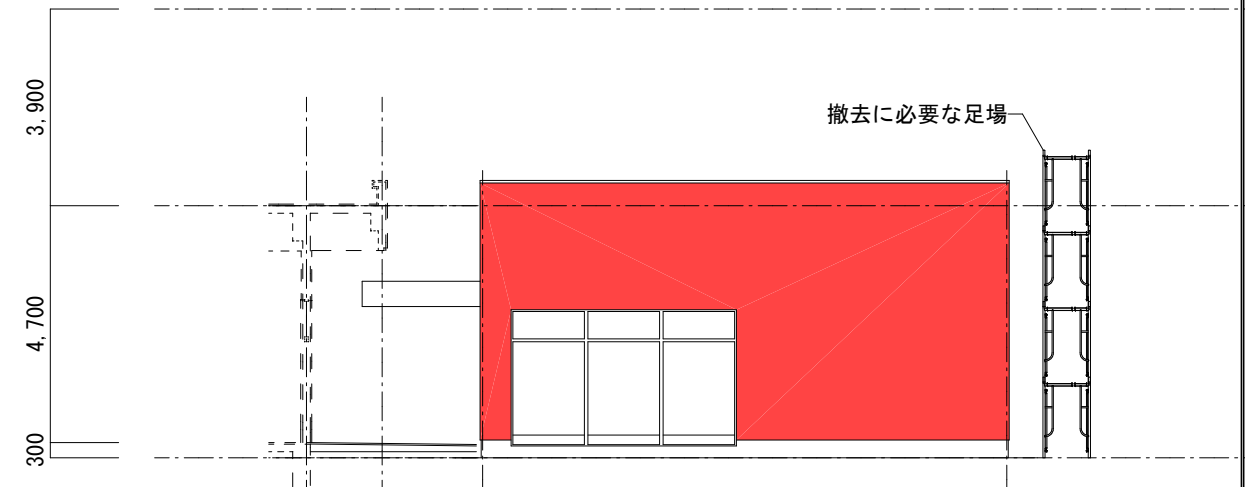
図面番号

hA

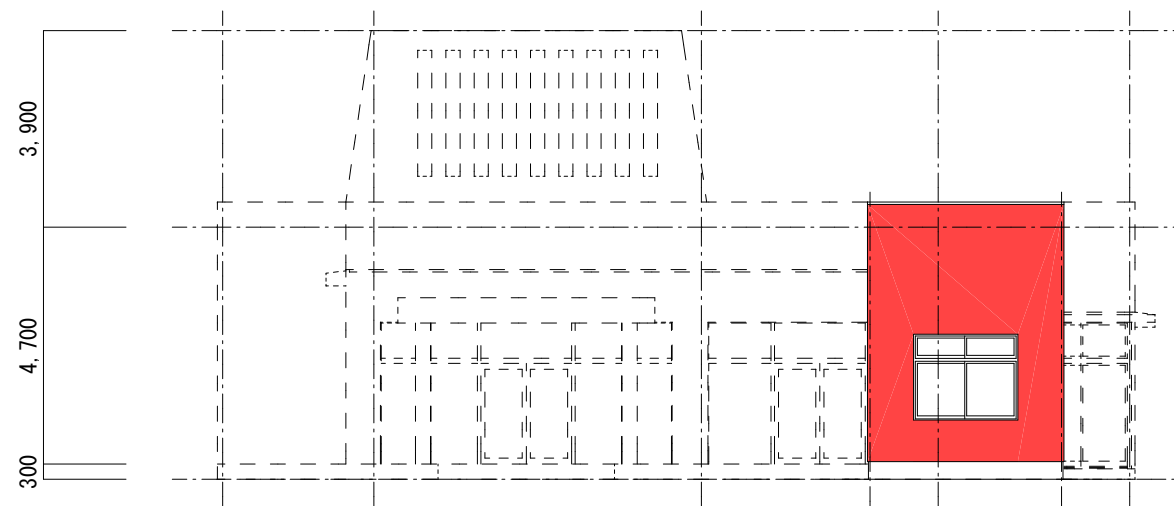
008



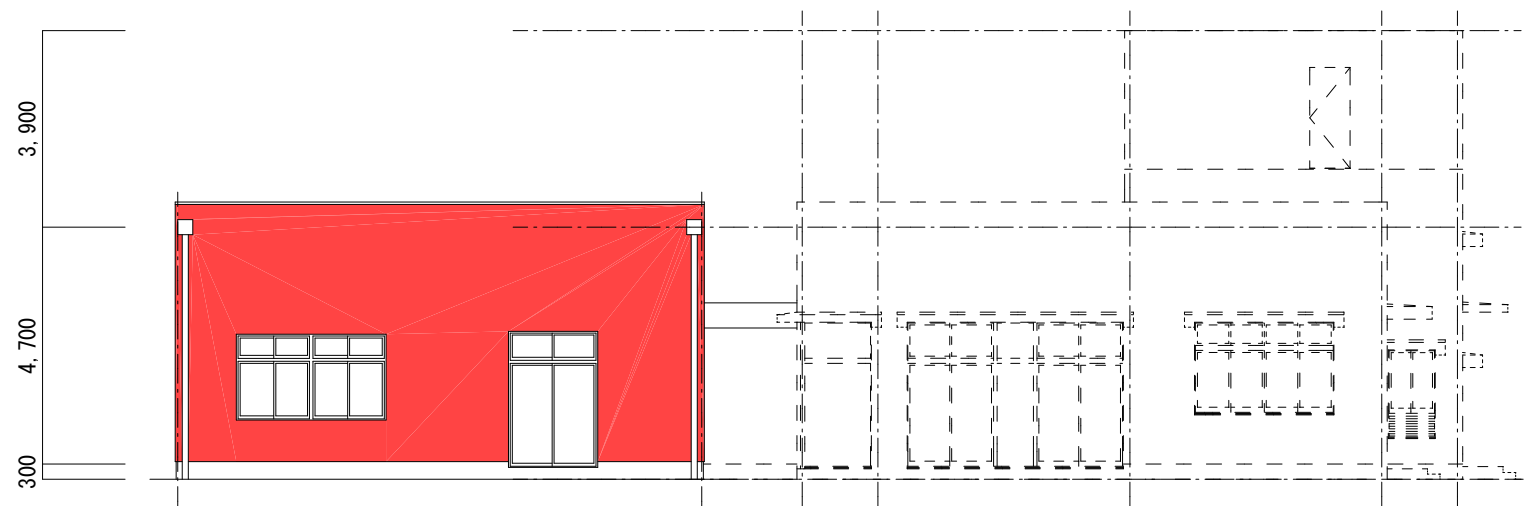
北 立面図 1/150



西 立面図 1/150



南 立面図 1/150



東 立面図 1/150

凡例

- アスベスト含有 (レベル3)
- アスベスト含有見込み (レベル3)



株式会社 NSP設計
一級建築士事務所
一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

三原市本郷斎場 立面図2 待合室棟

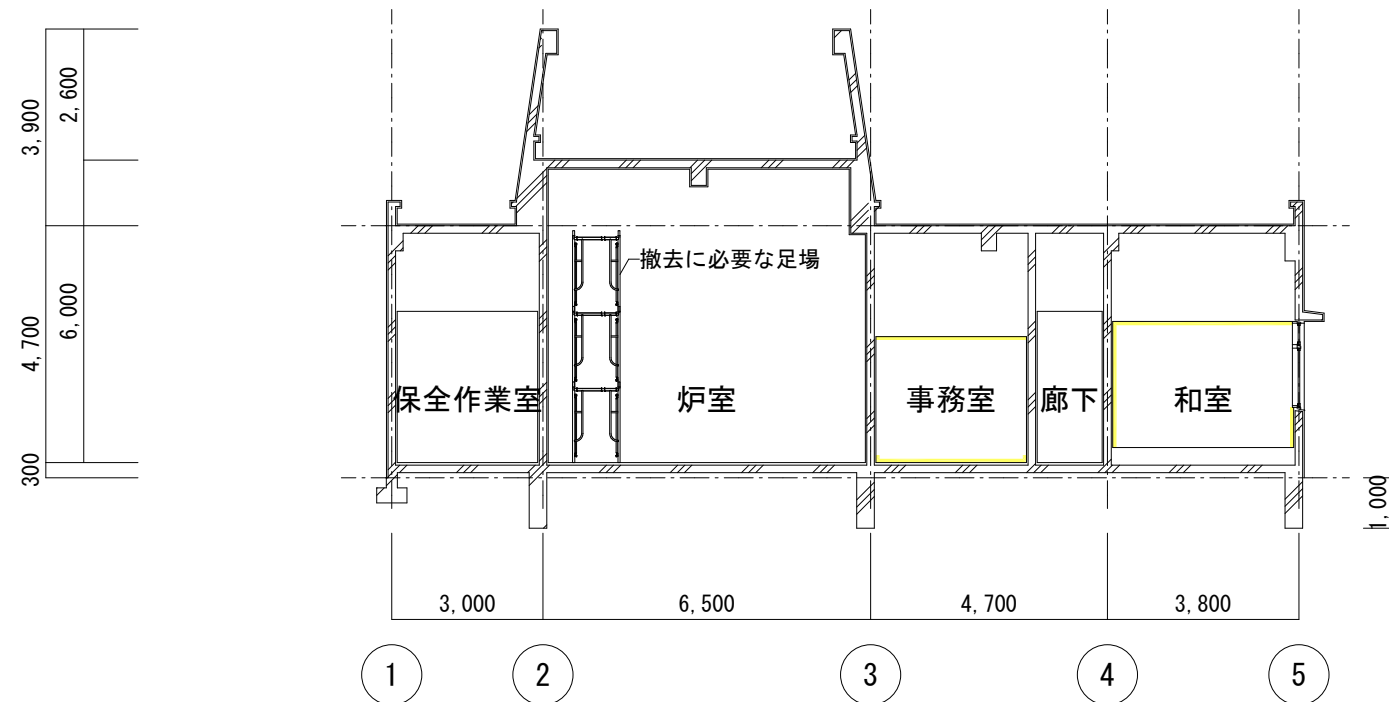
SCALE

1/150

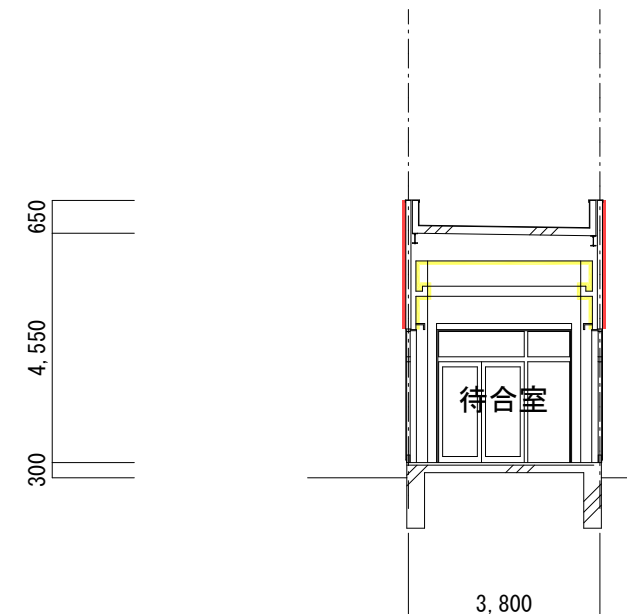
図面番号

hA

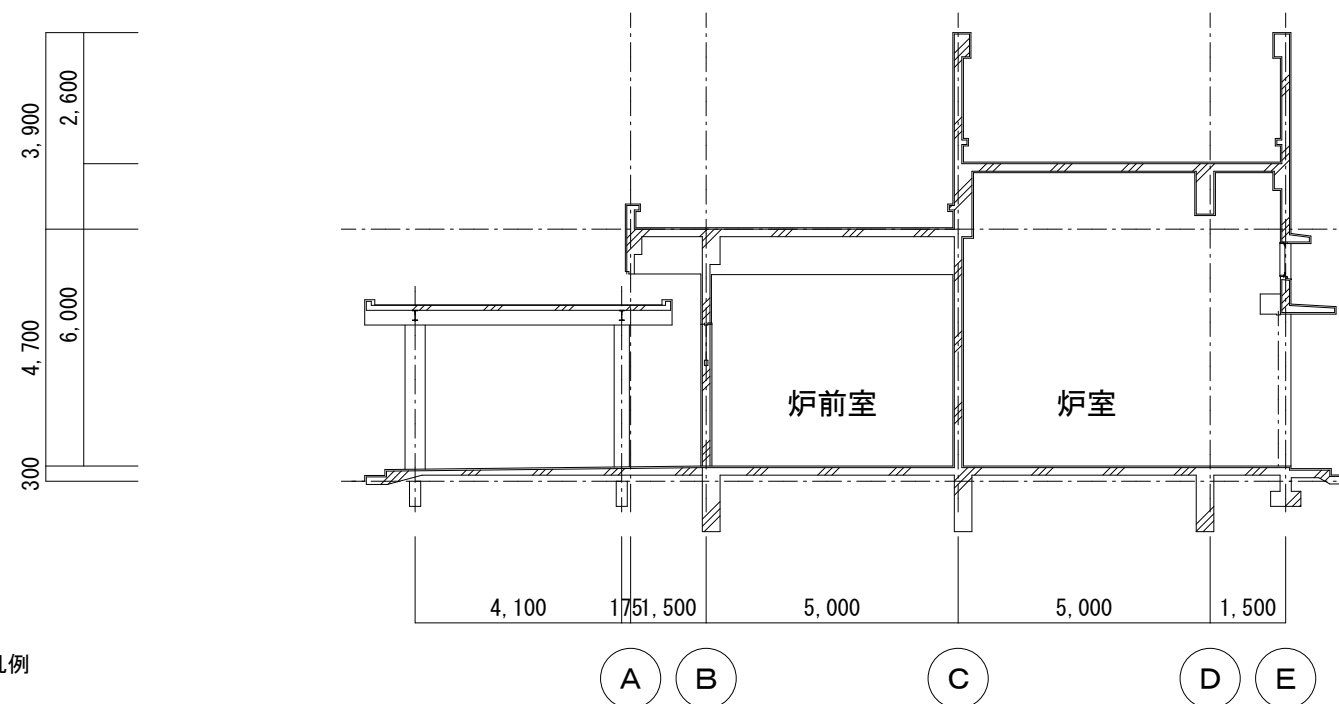
009



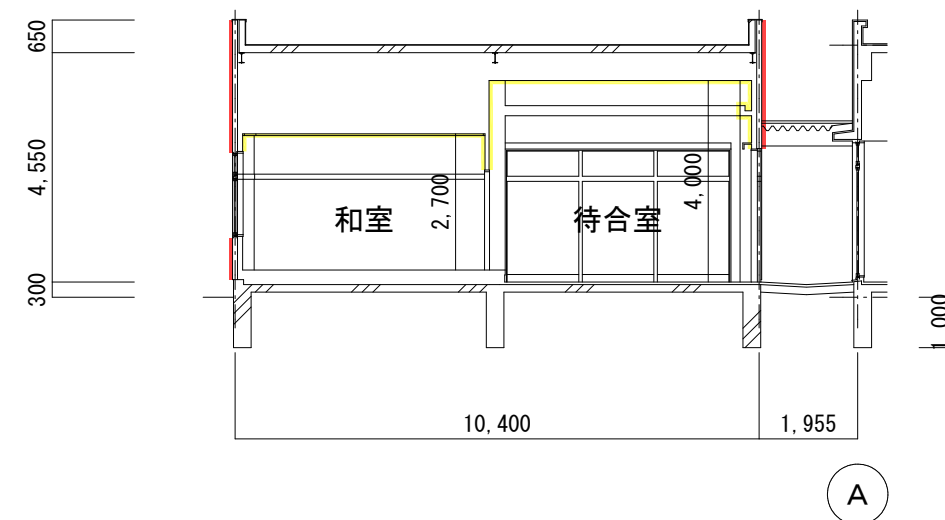
断面図 1 1/150



断面図 3 1/150



断面図 2 1/150



断面図 4 1/150

凡例

- アスベスト含有 (レベル3)
- アスベスト含有見込み (レベル3)



一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

三原市本郷斎場 断面図

SCALE

1/150

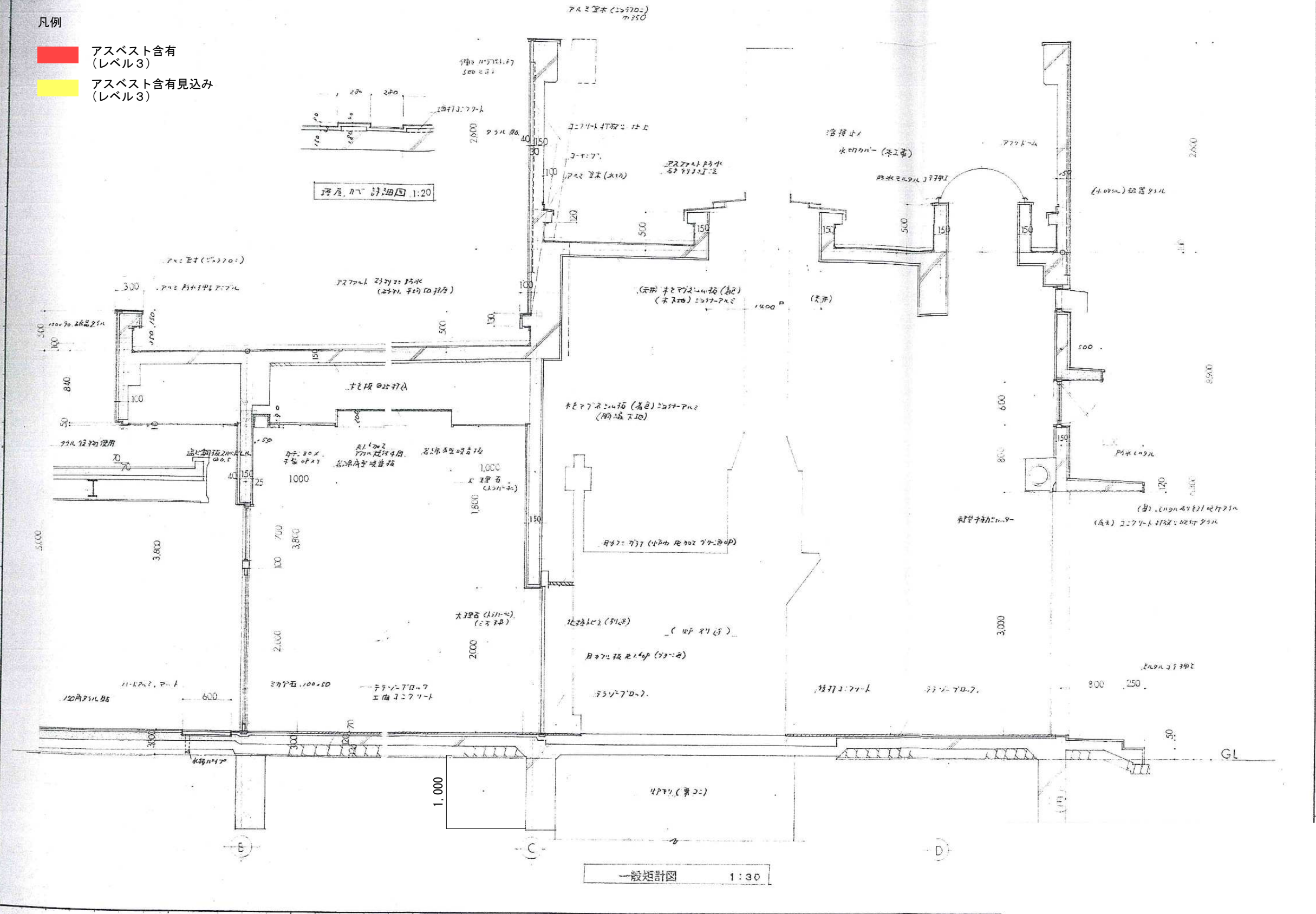
図面番号

hA

010

凡例

- アスベスト含有
(レベル3)
- アスベスト含有見込み
(レベル3)



株式会社 NSP設計
一級建築士事務所

一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

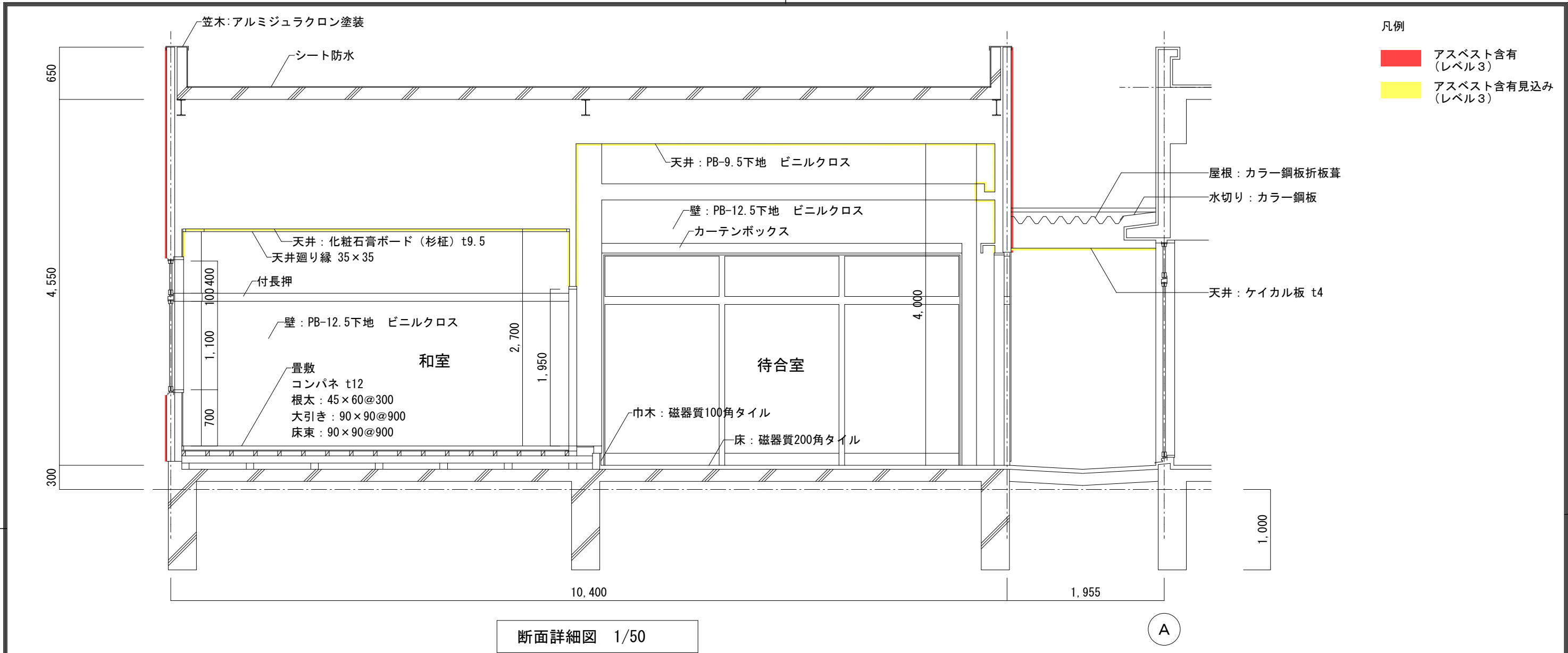
三原市本郷斎場 矩計図 1

SCALE

図面番号

hA

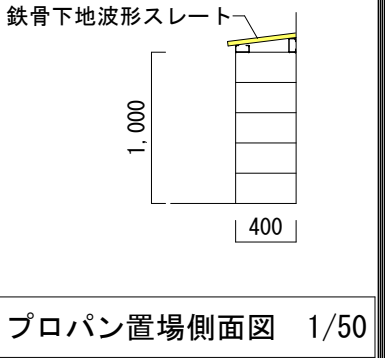
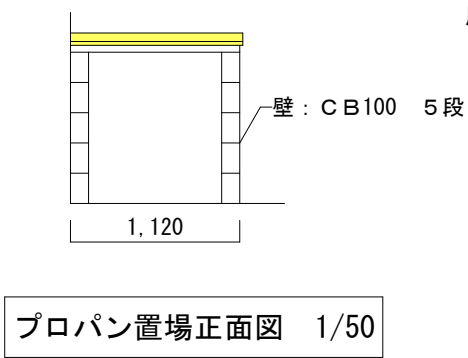
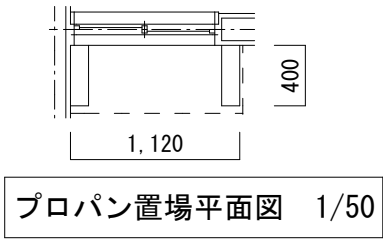
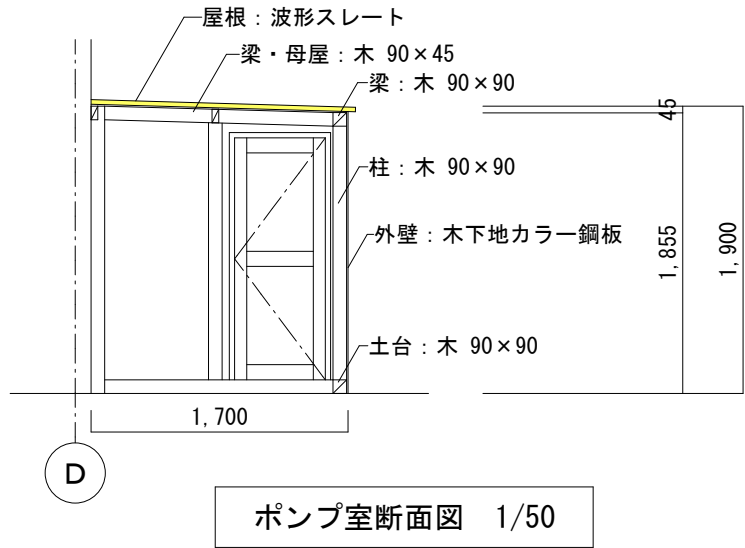
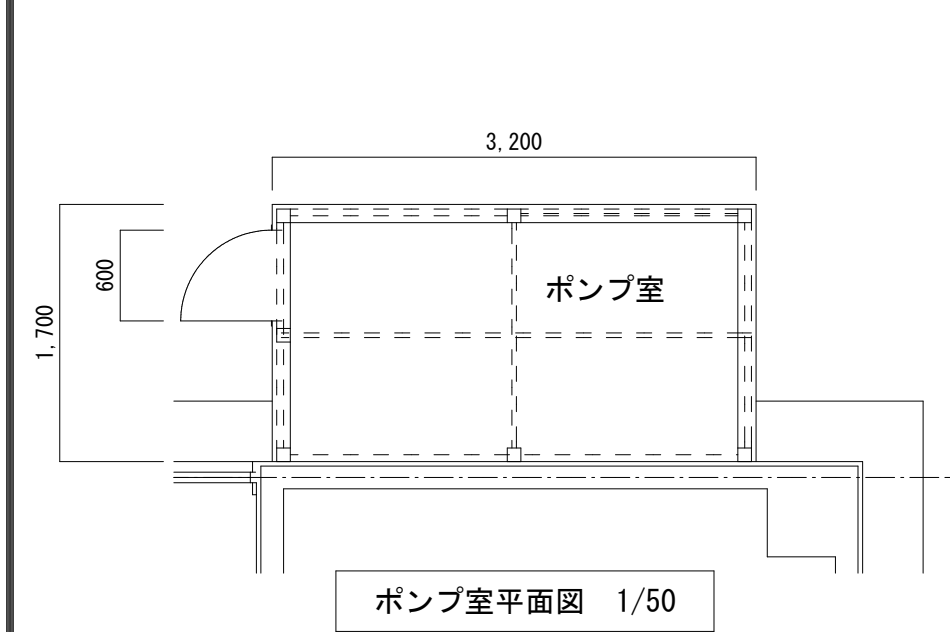
011

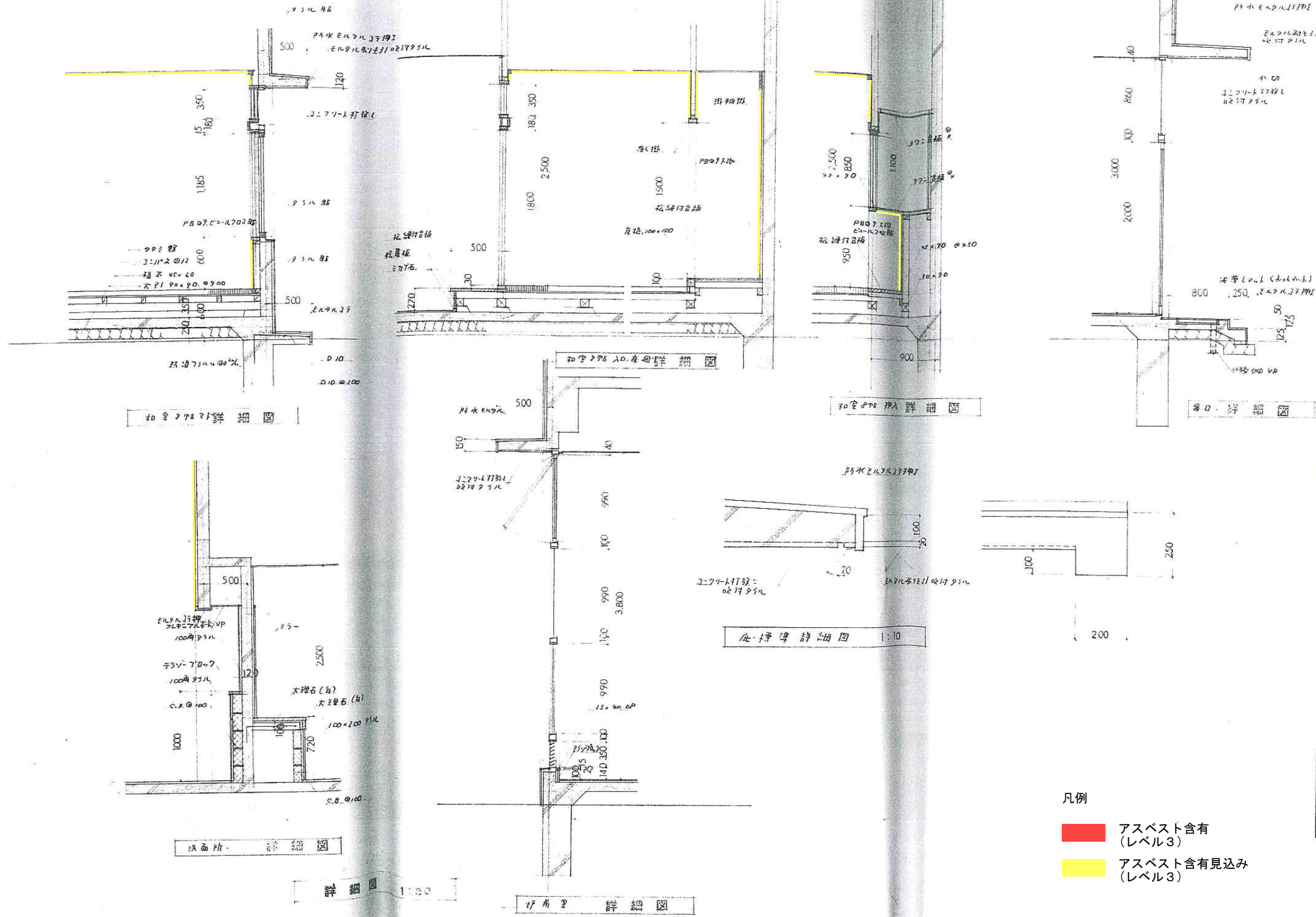


凡例

アスベスト含有
(レベル3)

アスベスト含有見込み
(レベル3)



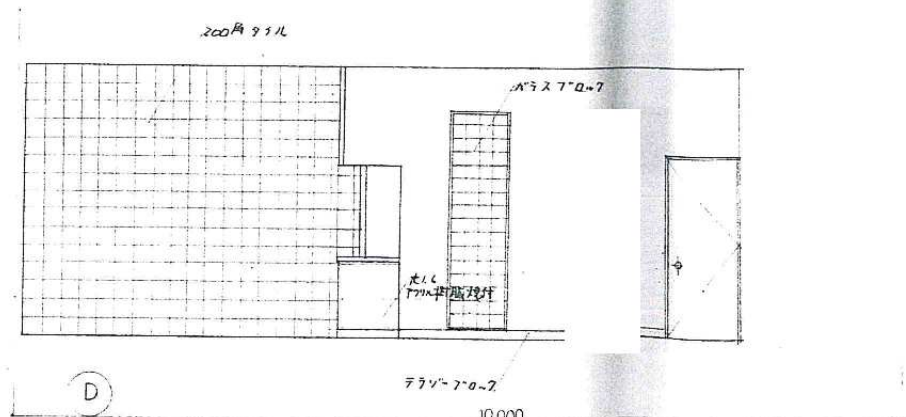
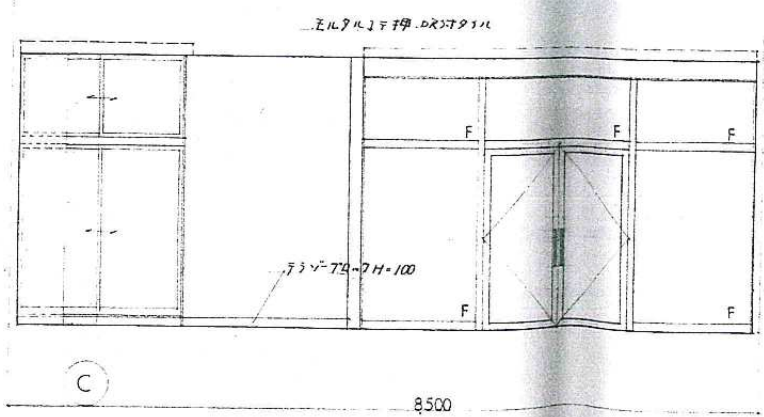
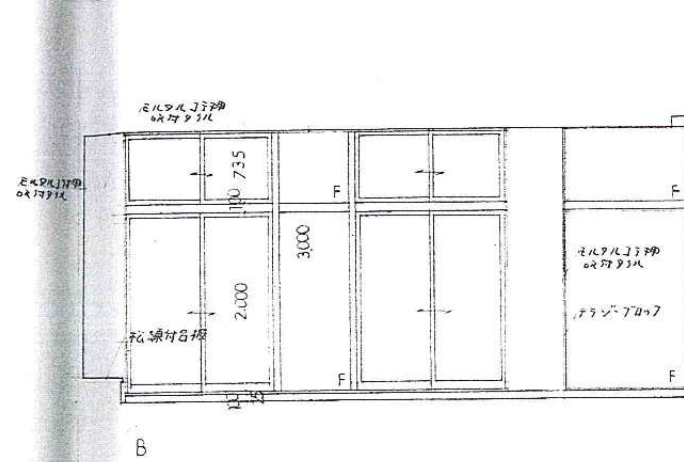
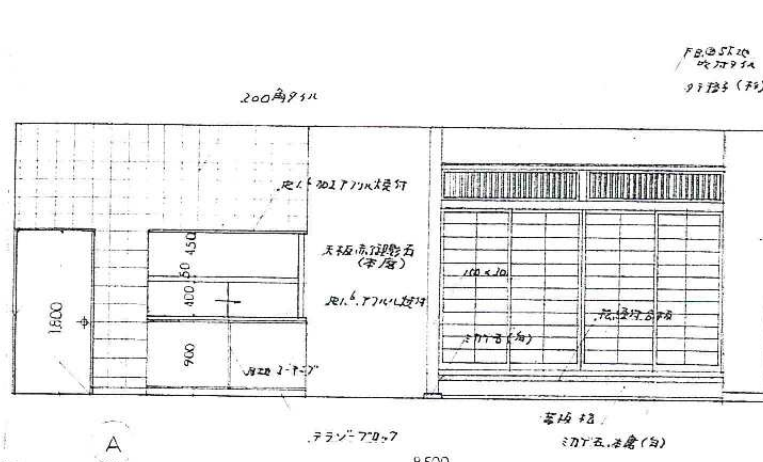
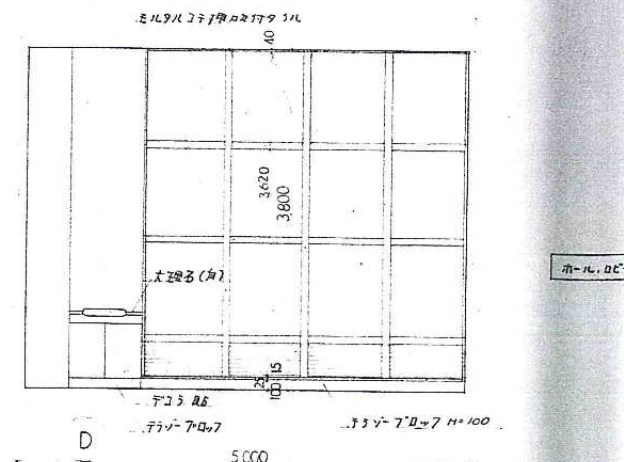
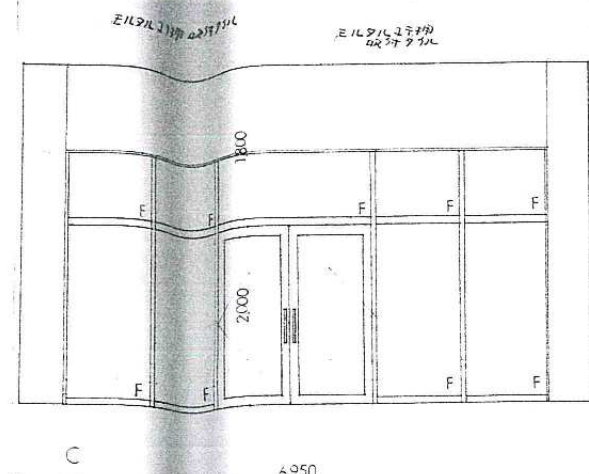
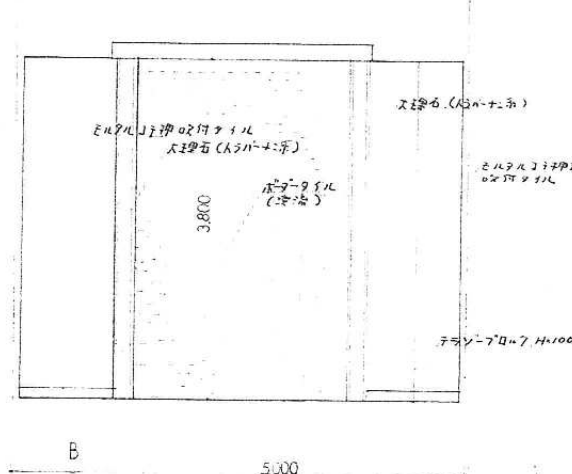
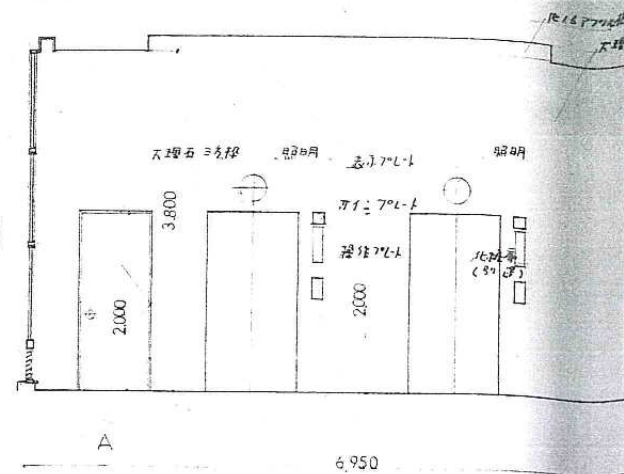


- 凡例
- アスベスト含有 (レベル3)
 - アスベスト含有見込み (レベル3)

符号 数量	$\frac{AWD}{1} \times 1$	$\frac{AWD}{2} \times 1$ 建具廻りシーリング (10×15) (PCB含有見込み)	$\frac{AWD}{3} \times 1$	$\frac{SD}{1} \times 1$	$\frac{SD}{2} \times 1$
仕上 見込	アルミカラー 100	アルミカラー 100	アルミカラー 100	スチールOP 85	スチールOP 85
ガラス	網入透明 t6.8	熱線反射ガラス t6	熱線反射ガラス t6	—	—
金物	押板 フロアヒンジ 落金物	手動オペレーター ガラリ部:防虫網	押板 フロアヒンジ 落金物 ステンレス沓摺	ドアチェック 握玉付シリンダー錠 ピボットヒンジ ステンレス沓摺	ドアチェック 握玉付シリンダー錠 落金物 ピボットヒンジ ステンレス沓摺
備考		ガラリ			ガラリ
符号 数量	$\frac{SSD}{3} \times 1$	$\frac{SD}{4} \times 1$	$\frac{SS}{1} \times 1$	$\frac{AW}{1} \times 1$	$\frac{AW}{2} \times 1$
仕上 見込	スチールOP 85	スチールOP 85	スチールOP	アルミカラー 70	アルミカラー 70
ガラス	—	—	—	透明 t5	透明 t5
金物	ドアチェック 握玉付シリンダー錠 落金物 ピボットヒンジ ステンレス沓摺	ドアチェック 握玉付シリンダー錠 ピボットヒンジ ステンレス沓摺		標準金物一式 クレセント 網戸	標準金物一式 クレセント 網戸
備考					
符号 数量	$\frac{AW}{3} \times 1$	$\frac{AW}{4} \times 2$	$\frac{AW}{5} \times 1$	$\frac{AW}{6} \times 1$	$\frac{AW}{7} \times 1$
仕上 見込	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70
ガラス	網入型 t6.8	網入型 t6.8	網入型 t6.8	型 t4	透明 t3
金物	標準金物一式 クレセント ガラリ部:防虫網	標準金物一式 クレセント ガラリ部:防虫網	ガラリ部:防虫網	ガラリ部:防虫網	標準金物一式 クレセント 網戸
備考	ガラリ	ガラリ	ガラリ	ガラリ	

符号 数量	$\frac{AW}{8} \times 1$	$\frac{AW}{9} \times 1$	$\frac{AW}{10} \times 1$	$\frac{AD}{1} \times 2$	$\frac{AD}{2} \times 1$
図示					
仕上 見込	アルミカラー 100	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70
ガラス	ガラスブロック150角	網入型t6.8	型t4	網入型t6.8	型t4
金物	—	標準金物一式 オペレーター	ルーバーサッシ標準金物一式	握玉 ドアチェック ガラリ部:防虫網	握玉
備考				ガラリ	
符号 数量	$\frac{SSD}{1} \times 1$	$\frac{WD}{1} \times 1$	$\frac{WD}{2} \times 1$	$\frac{WD}{3} \times 1$	$\frac{S}{1} \times 1$
図示					
仕上 見込	ステンレス 80	ポリ合板フラッシュ 40	ポリ合板フラッシュ 40	扉:ポリ合板フラッシュ 40	スプルス 33
ガラス	—	—	—	—	—
金物	丁番 握玉付シリンダー錠	丁番 握玉付シリンダー錠 戸当 ドアチェック ステンレス沓摺	丁番 握玉	ヒンジ 表示錠 戸当	引手 障子紙
備考				ブース:テラゾー	
符号 数量	$\frac{S}{2} \times 1$	$\frac{S}{3} \times 1$	$\frac{F}{1} \times 1$	$\frac{A}{1} \times 1$	$\frac{LSD}{1} \times 1$
図示					
仕上 見込	スプルス 33	スプルス 33	クワマガイ 21	アルミカラー 70	軽量鋼板片引きハンガードア
ガラス	—	—	—	透明 t5	
金物	引手 障子紙	引手 障子紙	引手 襖紙		ハンガードア標準金物一式 表示錠 戸当 取手
備考				鍵付	

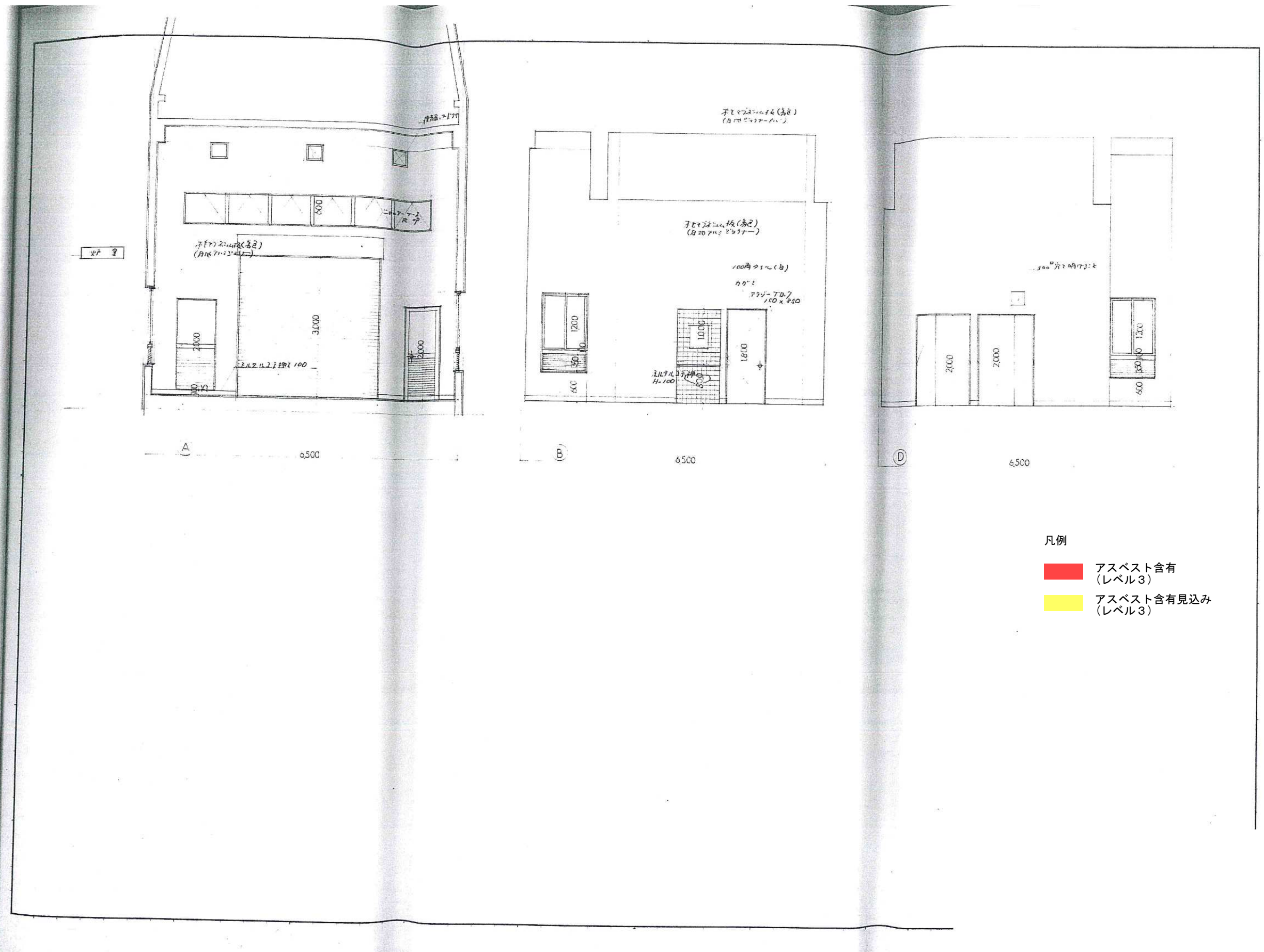
符号 数量	$\frac{AD}{50} \times 1$	$\frac{AW}{51} \times 1$	$\frac{AW}{52} \times 1$	$\frac{AW}{53} \times 1$	$\frac{AW}{54} \times 1$
図示					
仕上 見込	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70	アルミカラー 70
ガラス	透明 t5	透明 t5	透明 t5	透明 t5	透明 t5
金物	押板 フロアヒンジ 落金物		標準金物一式 クレセント 網戸	標準金物一式 クレセント 網戸	標準金物一式 クレセント 網戸
備考					
符号 数量	$\frac{S}{50} \times 1$	$\frac{S}{51} \times 1$			
図示					
仕上 見込	スプルス 33	スプルス 33			
ガラス	磨りガラスt3				
金物	引手 障子紙	引手 障子紙			
備考					
符号 数量					
図示					
仕上 見込					
ガラス					
金物					
備考					





凡例

- アスベスト含有
(レベル3)
- アスベスト含有見込み
(レベル3)



- 凡例
- アスベスト含有 (レベル3)
 - アスベスト含有見込み (レベル3)

年月日	整理番号	工事名	図面番号
承認	設計	三原市本郷斎場解体工事	hA
		三原市本郷斎場 展開図 3	020
		SCALE	

靈灰塔詳細図

1:30 1:50

32 38 44 48 52

1:30

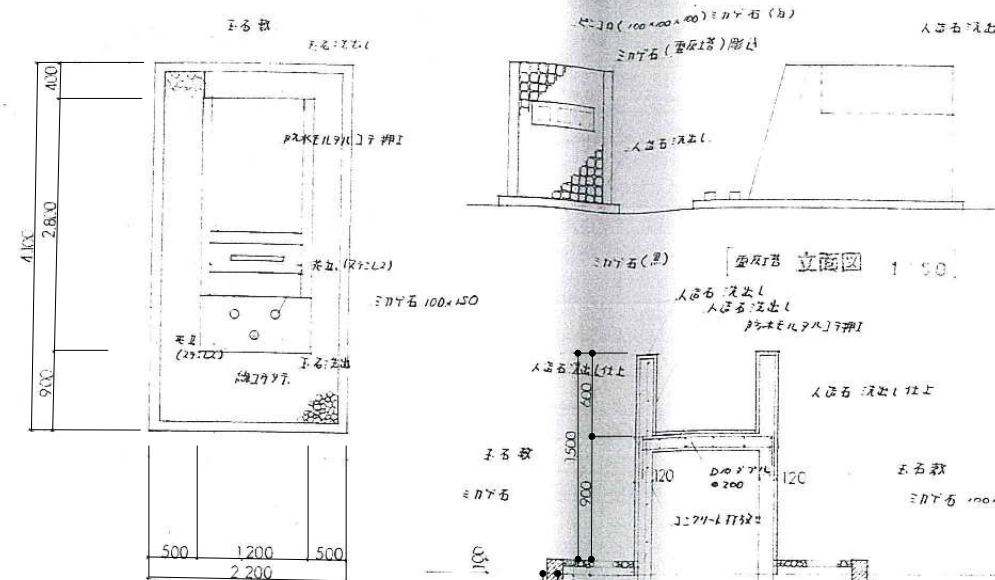
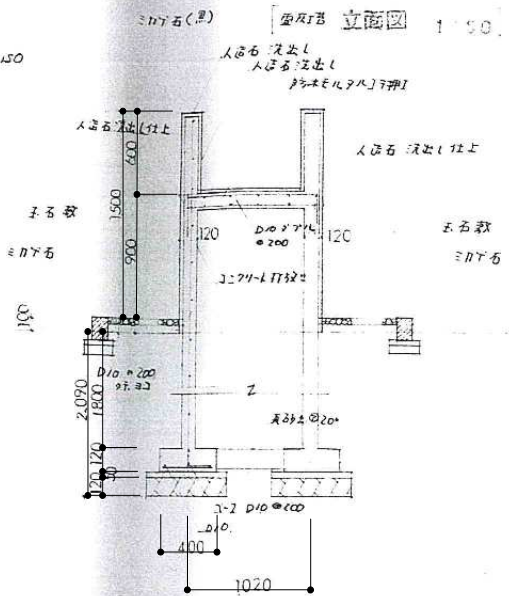
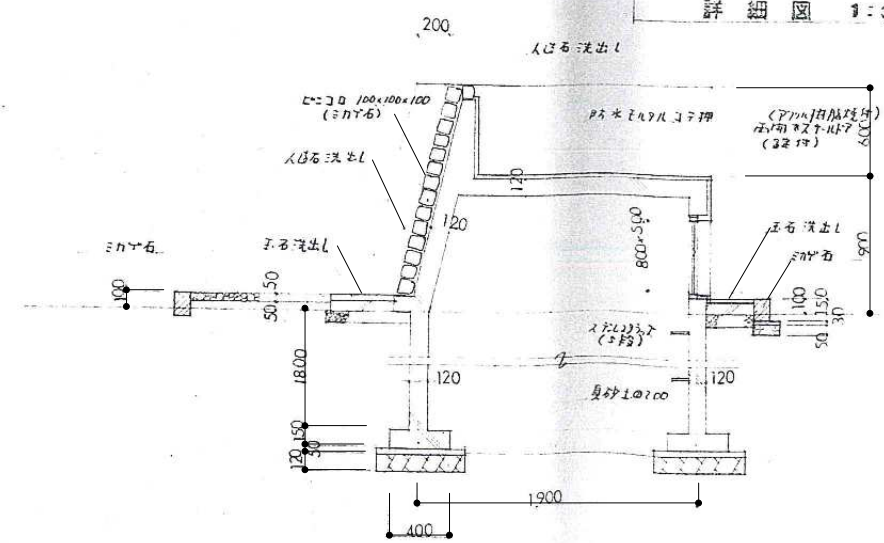


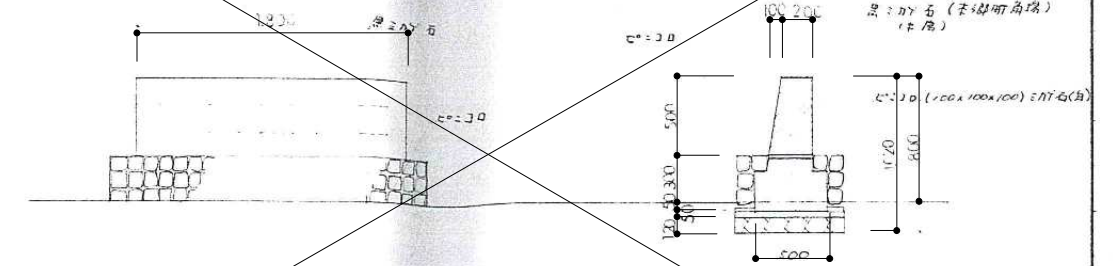
图 17 平面图 1:50



詳細図 1:30



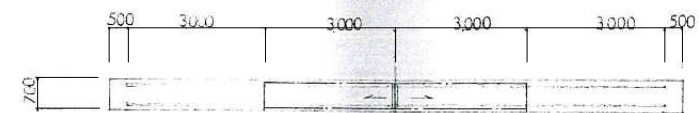
1:30 1:30



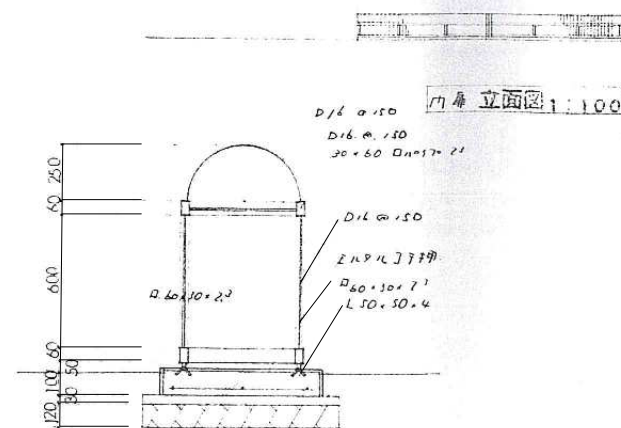
11:30

~~銘板~~ 詳細圖 1:30

門トビラ詳細図

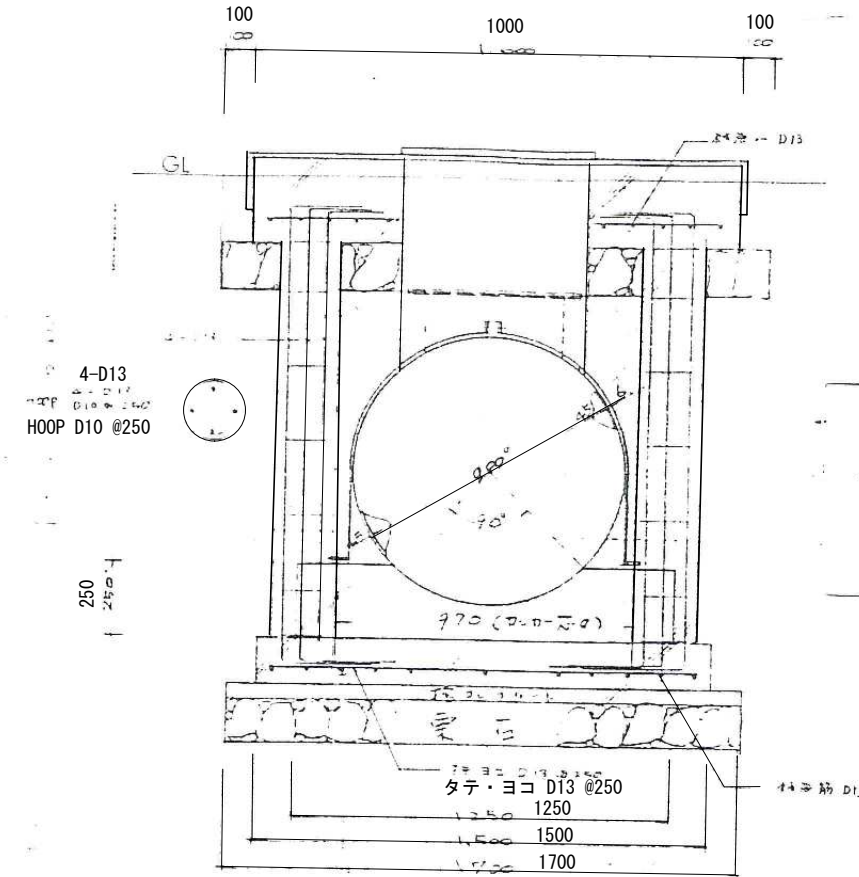
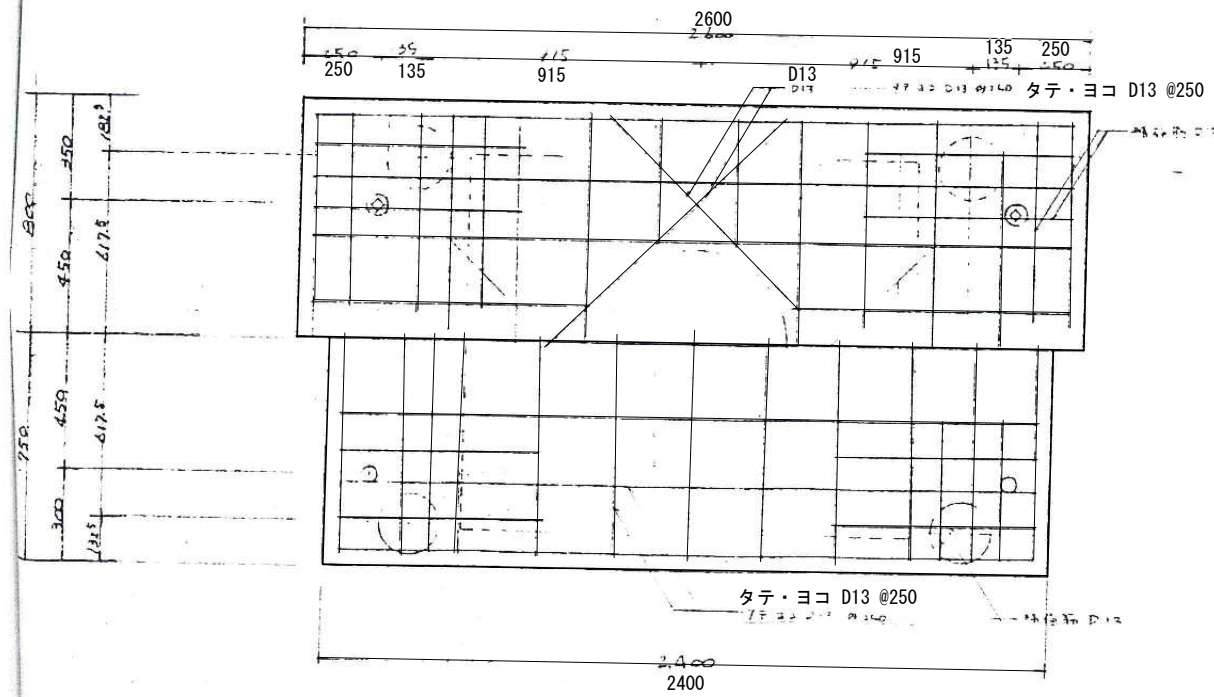
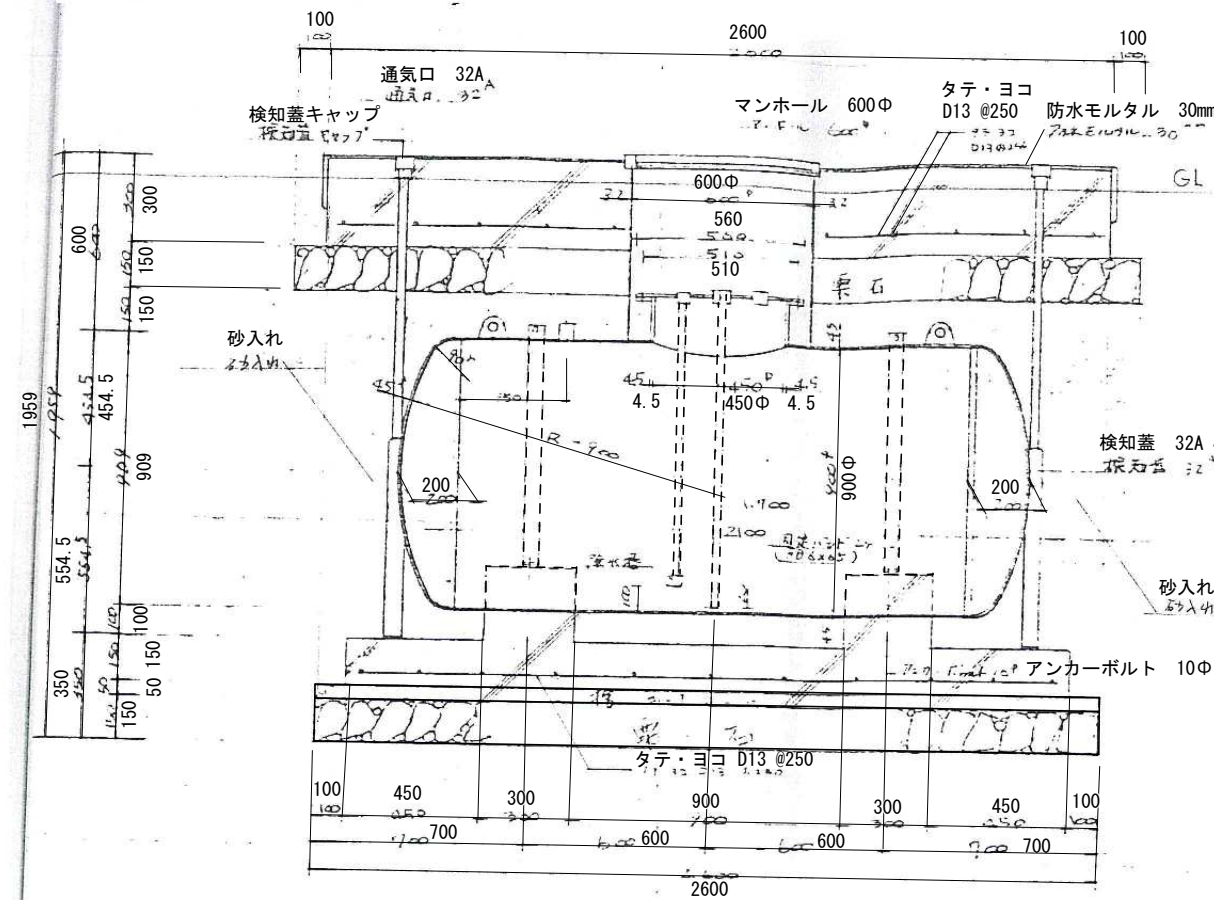
 $1:100 \quad 1:20$ 

内径 平面图 1:100

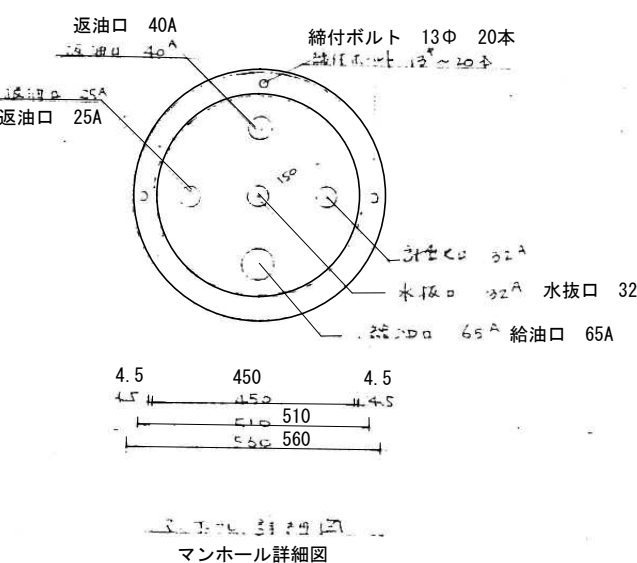


内 幕 立面图 1:100

詳細図 20

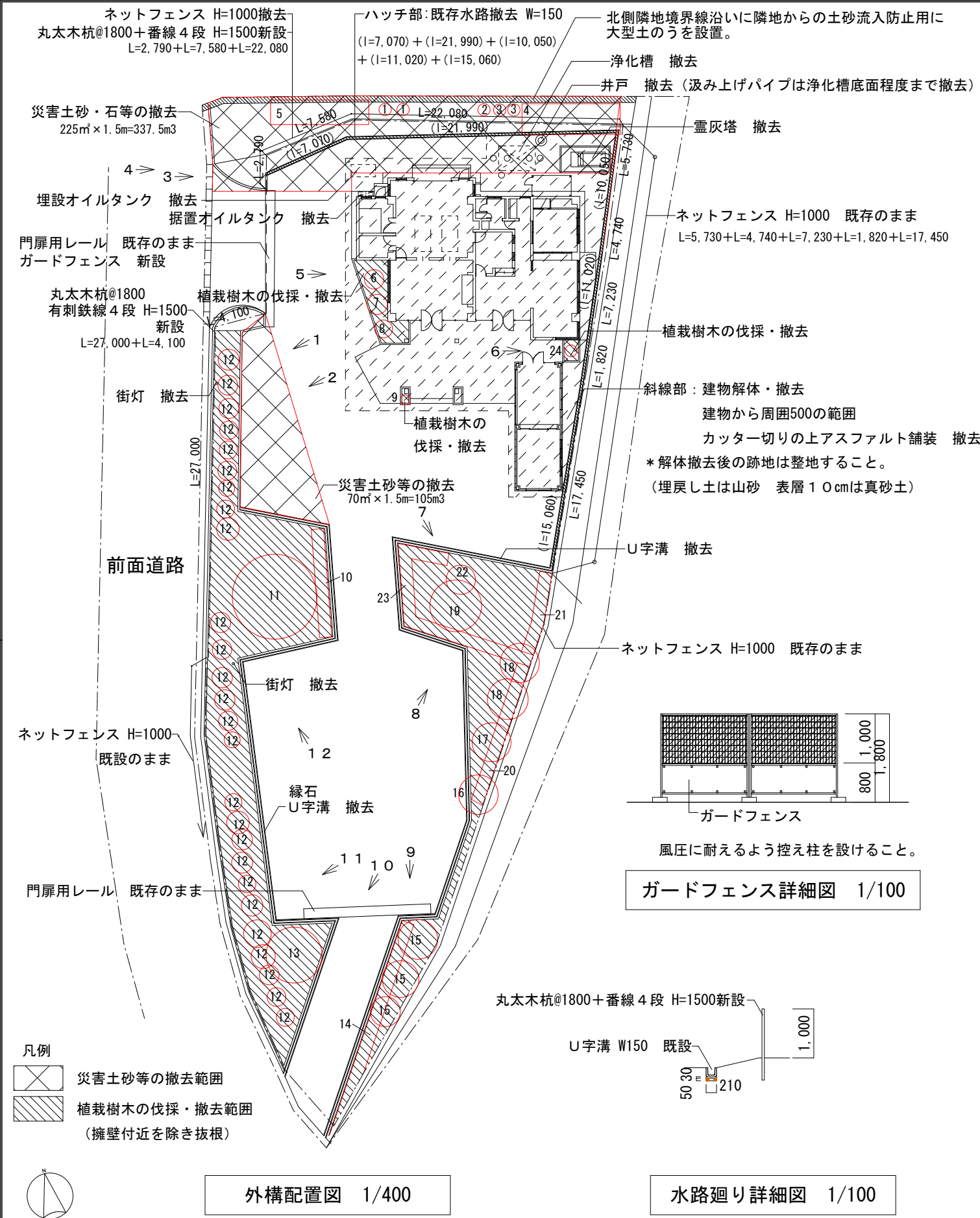


容量計算
 $0.785 \times 9.7^2 \times 2.2 = 39.2$
 $= 1.166 \times 2$
 $1.166 \times 2 = 2.332$
 $2.332 - 0.66 = 1.672$
 $1.672 \times 100 = 167.2$
 $167.2 \approx 167$

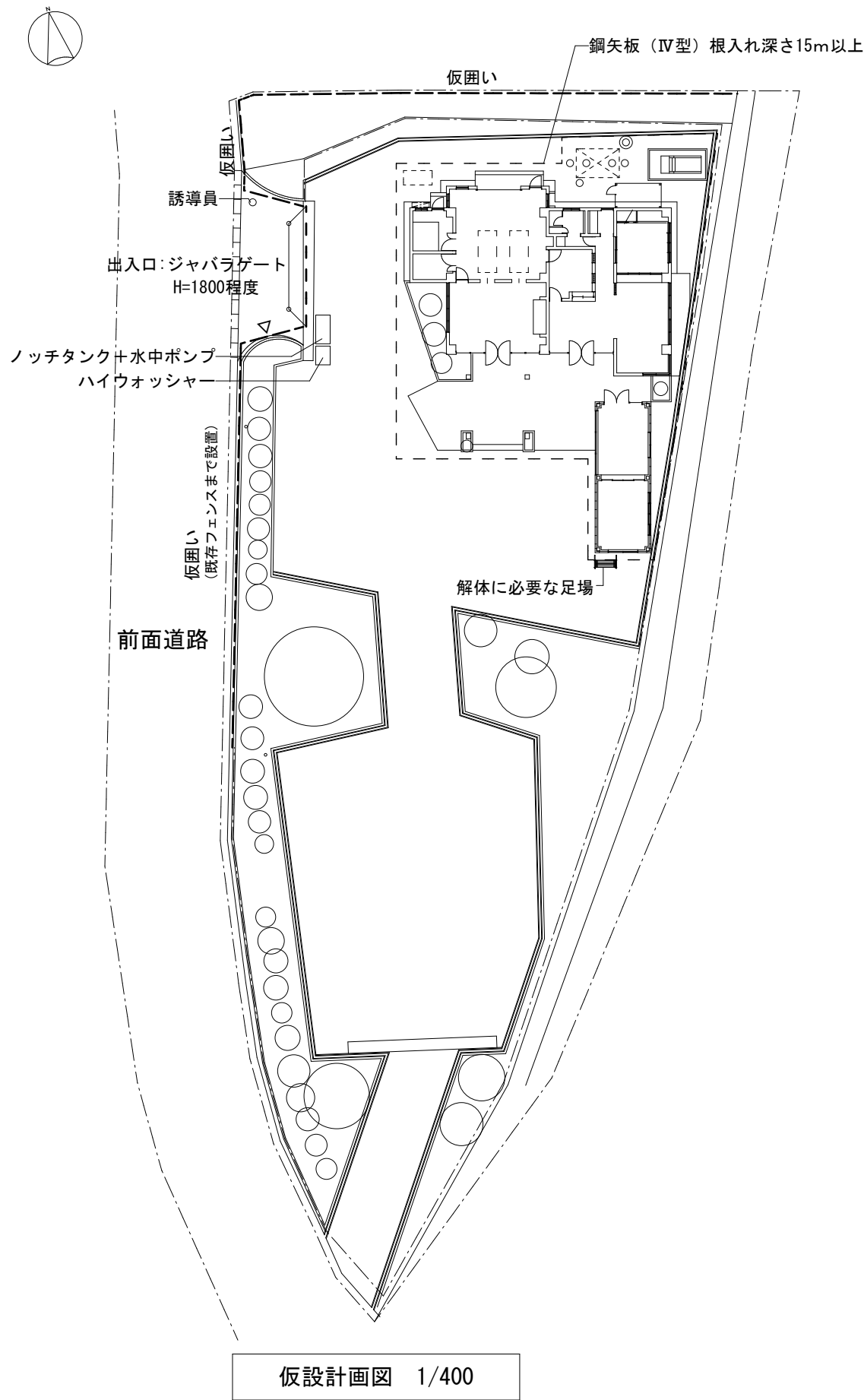


アスファルトプライマー
 アスファルルーフィング
 アスファルトプライマー
 アスファルルーフィング
 アスファルトプライマー
 アスファルルーフィング
 アスファルトプライマー
 10mm以上
 タンク本体
 ルーフィング 35K
 3層以上

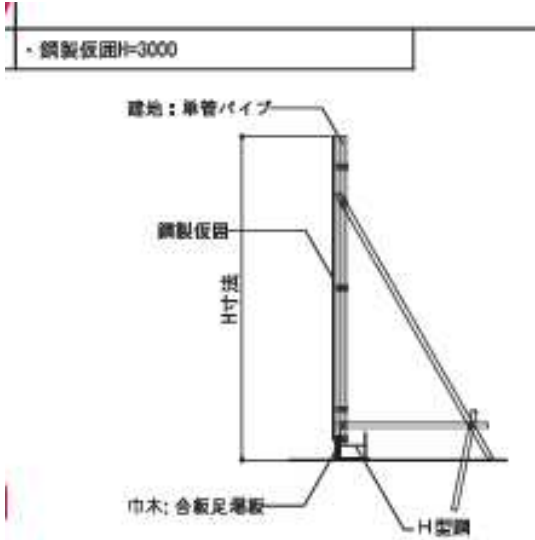
アスファルト防水断面詳細図



植栽樹木リスト														
	幹径	高さ	枝張	備考		幹径	高さ	枝張	備考		幹径	高さ	枝張	備考
1	150	10000	2000	2本 枯木	11	700	13000	10000	1本	21	3000×2700×1000H			
2	300	10000	2000	1本 枯木	12	50	1500	1300	26本	22	300	3000	3000	1本
3	200	10000	2000	2本 枯木	13	75	1900	3500	1本	23	1700×15000×1000H			
4	3000×8000×5000H			枯木	14	1500×12000×1400H				24	150	4500	3000	1本
5	8000×4000×3000H			流木	15	200	5000		3本					
6	75	1700	2000	1本	16	130	4000	1600	1本					
7	75	1300	1500	1本	17	200	6000	2000	1本					
8	75	1700	2000	1本	18	150	3000	1200	2本					
9	150	4000	1700	1本	19	350	7000	4000	1本					
10	1300×7000×1000H				20	1400×10000×1400H								



仮設計画図 1/400



仮囲い詳細図(参考図)

※夜間チューブライトを設置の事。
風圧に耐えるよう控え柱を設けること。

- ※特記事項
- ・ 工事用車両は高圧洗浄機にて十分に土等の付着物を洗浄してから場外へ出ること。
 - ・ 工事範囲内に水道がない為 車輛洗浄及び散水用等の水を準備すること。
 - ・ チューブライトを設置すること。
 - ・ 防塵・振動測定器を設け、測定結果を▽の位置に掲示すること。
 - ・ 敷地外に汚水を流さないようにすること。
 - ・ 土埃が飛散しないように十分な散水をおこなうこと。
 - ・ 監視カメラ・仮設照明・養生鉄板（5×10）を設置すること。
 - ・ ハイウォッシャー・ノッチタンク・水中ポンプを設置すること。
 - ・ 誘導員を配置すること。
 - ・ 仮囲いは三原市から本郷第二ポンプ場にあるもの（支給品）を使用すること。
（本郷南二丁目）



株式会社 NSP設計
一級建築士事務所

一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

整理番号

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面番号

hA

承認

設計

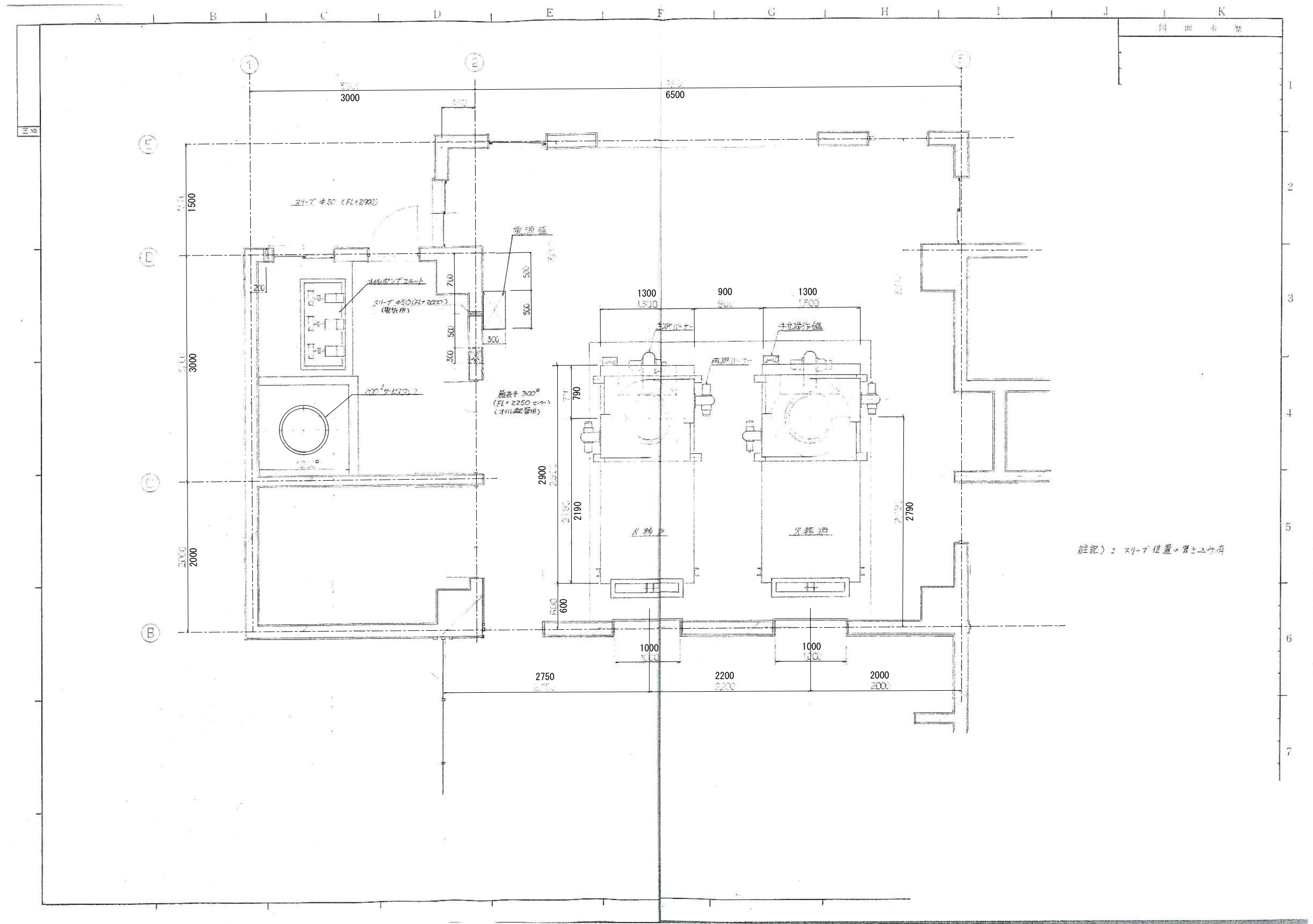
図面名

三原市本郷斎場 仮設計画図

SCALE

1/400

026



株式会社 NSP設計
一級建築士事務所

一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

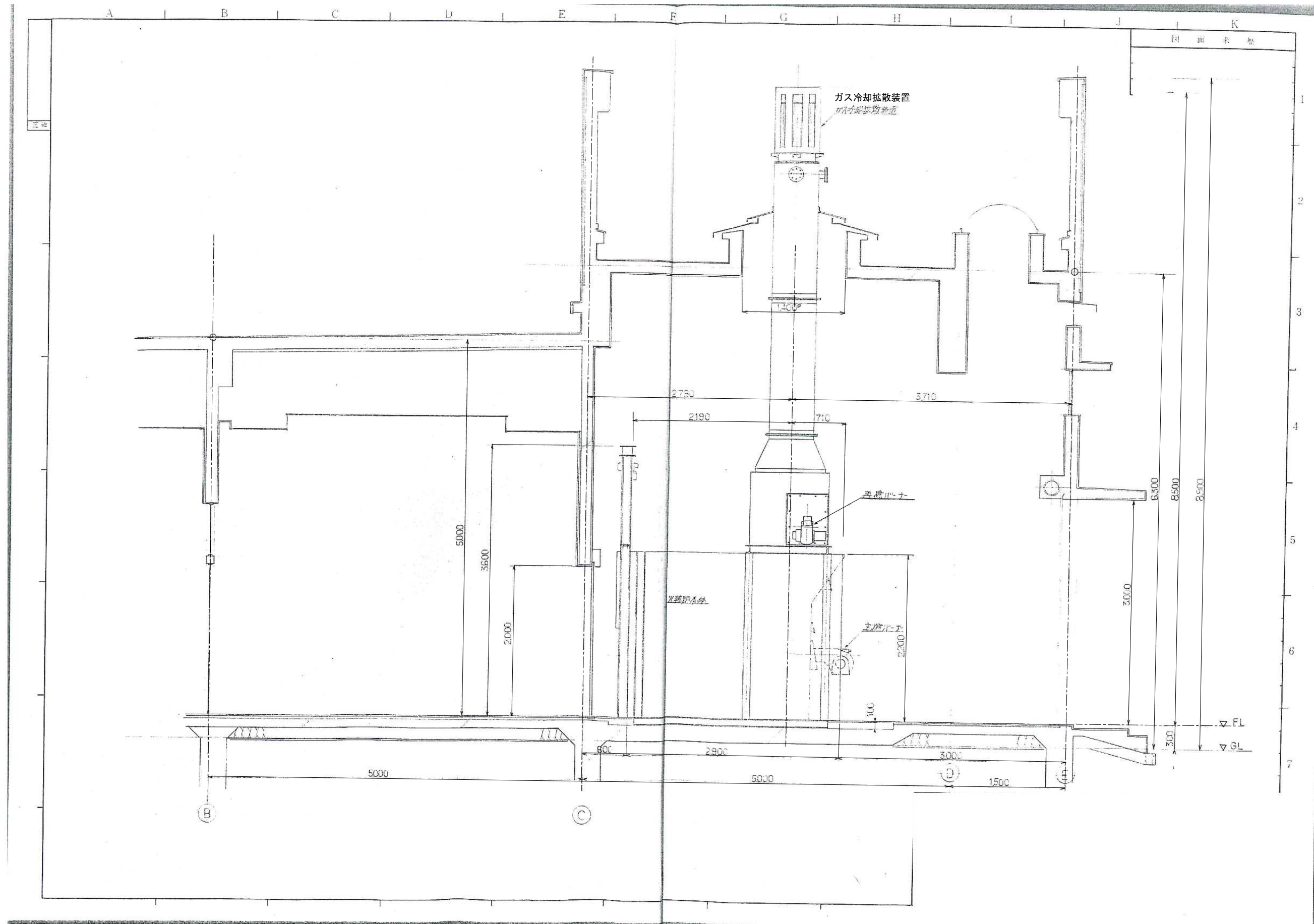
三原市本郷斎場 平面配置図

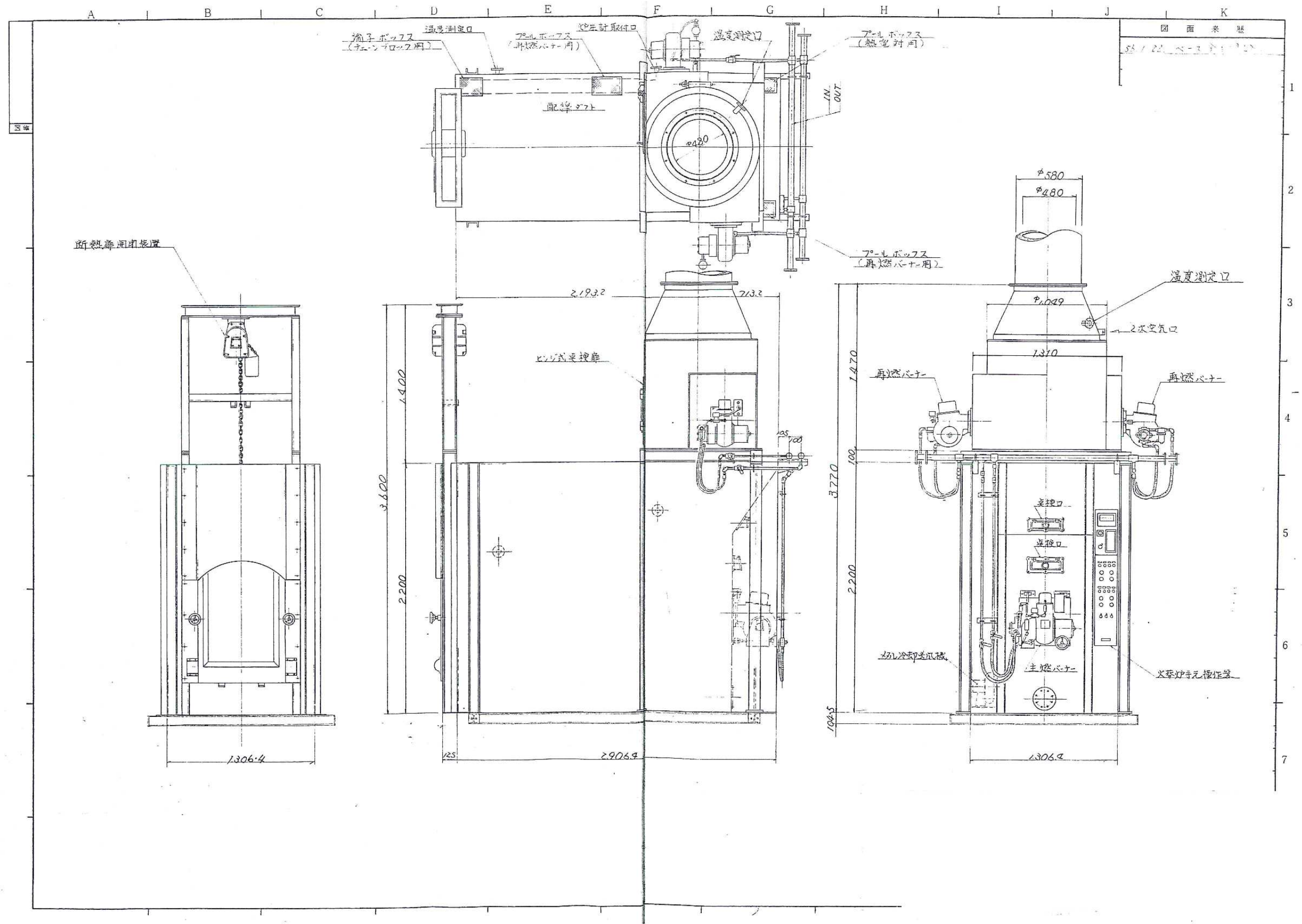
SCALE

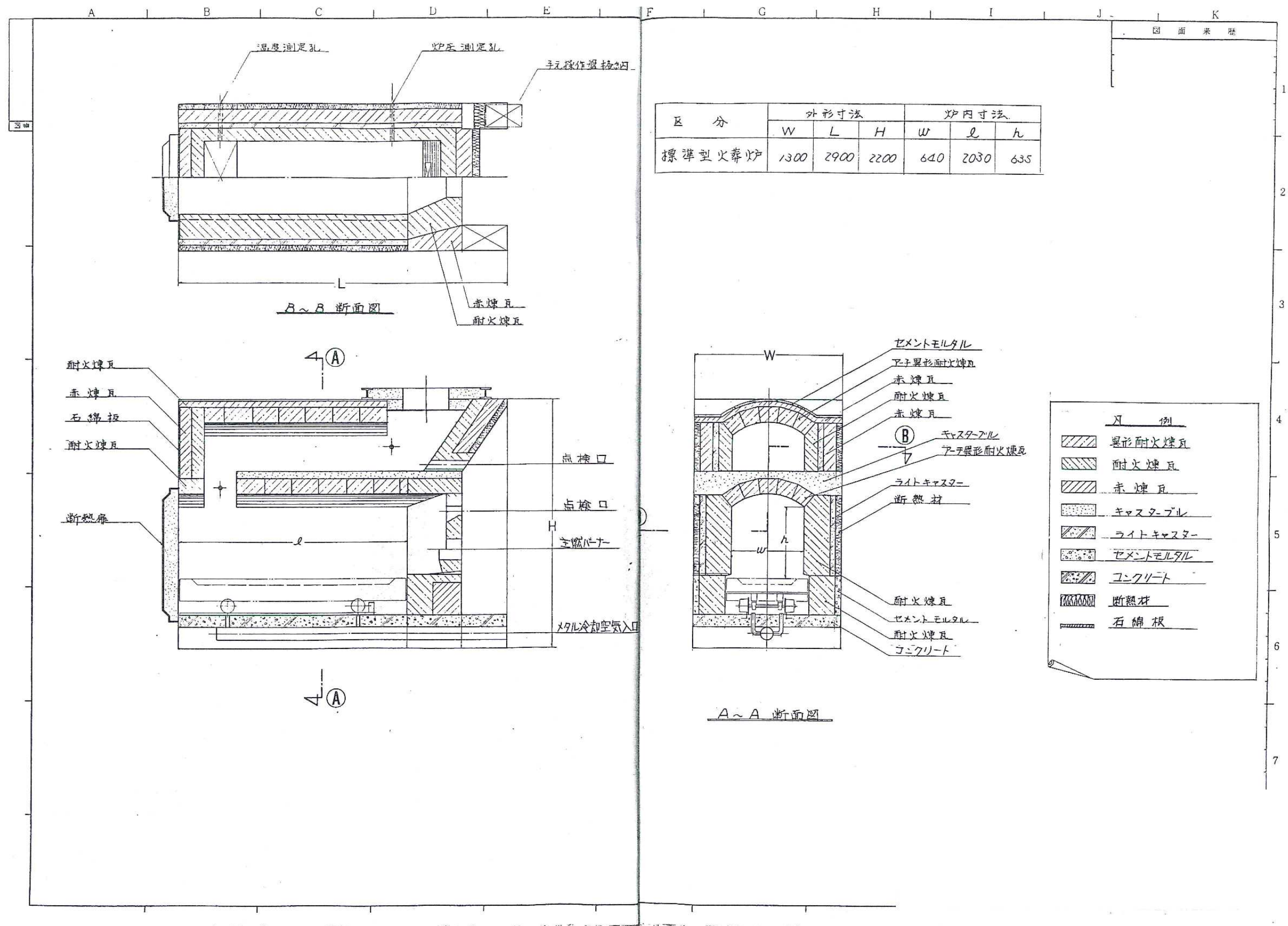
図面番号

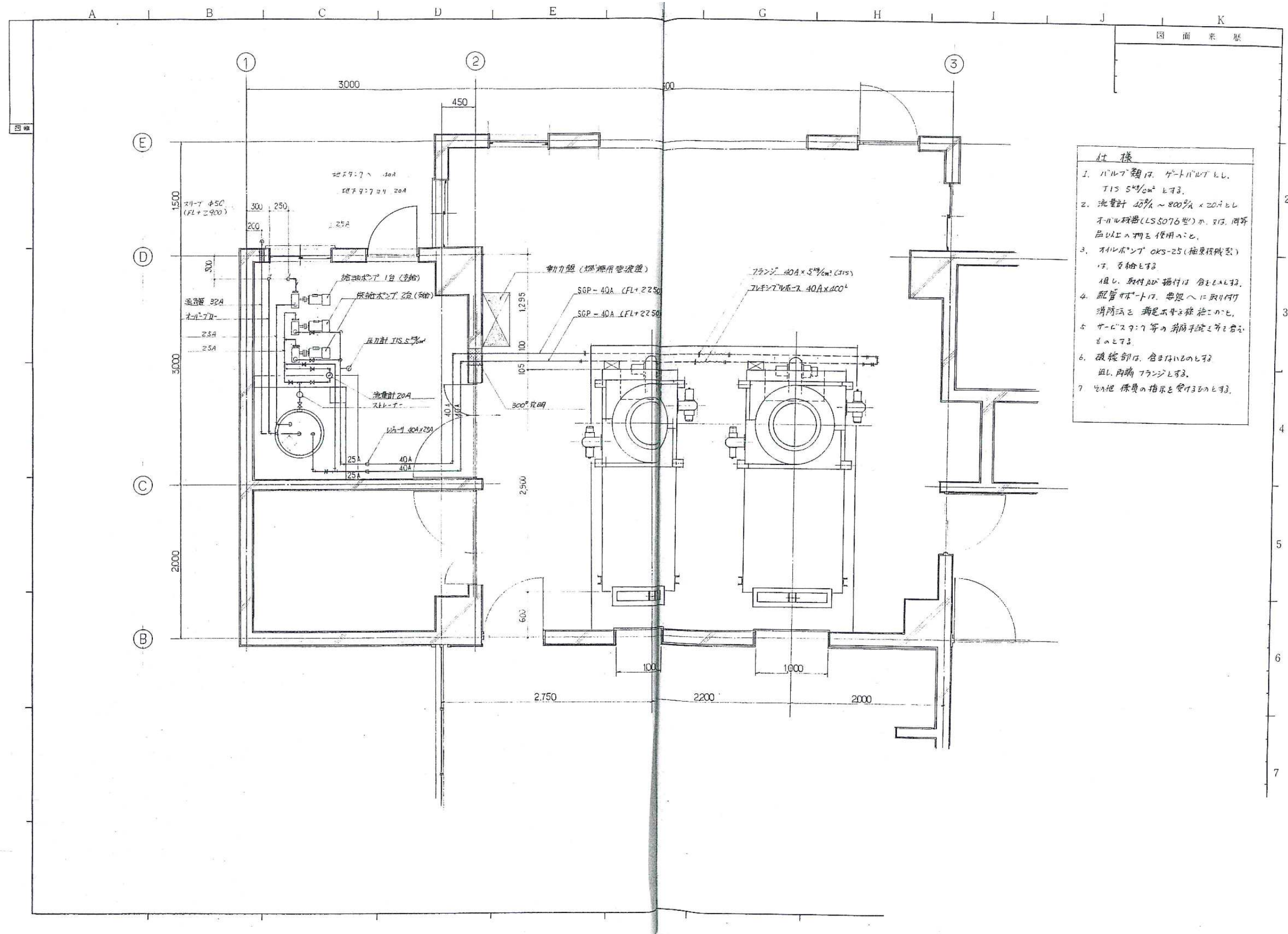
hA

028

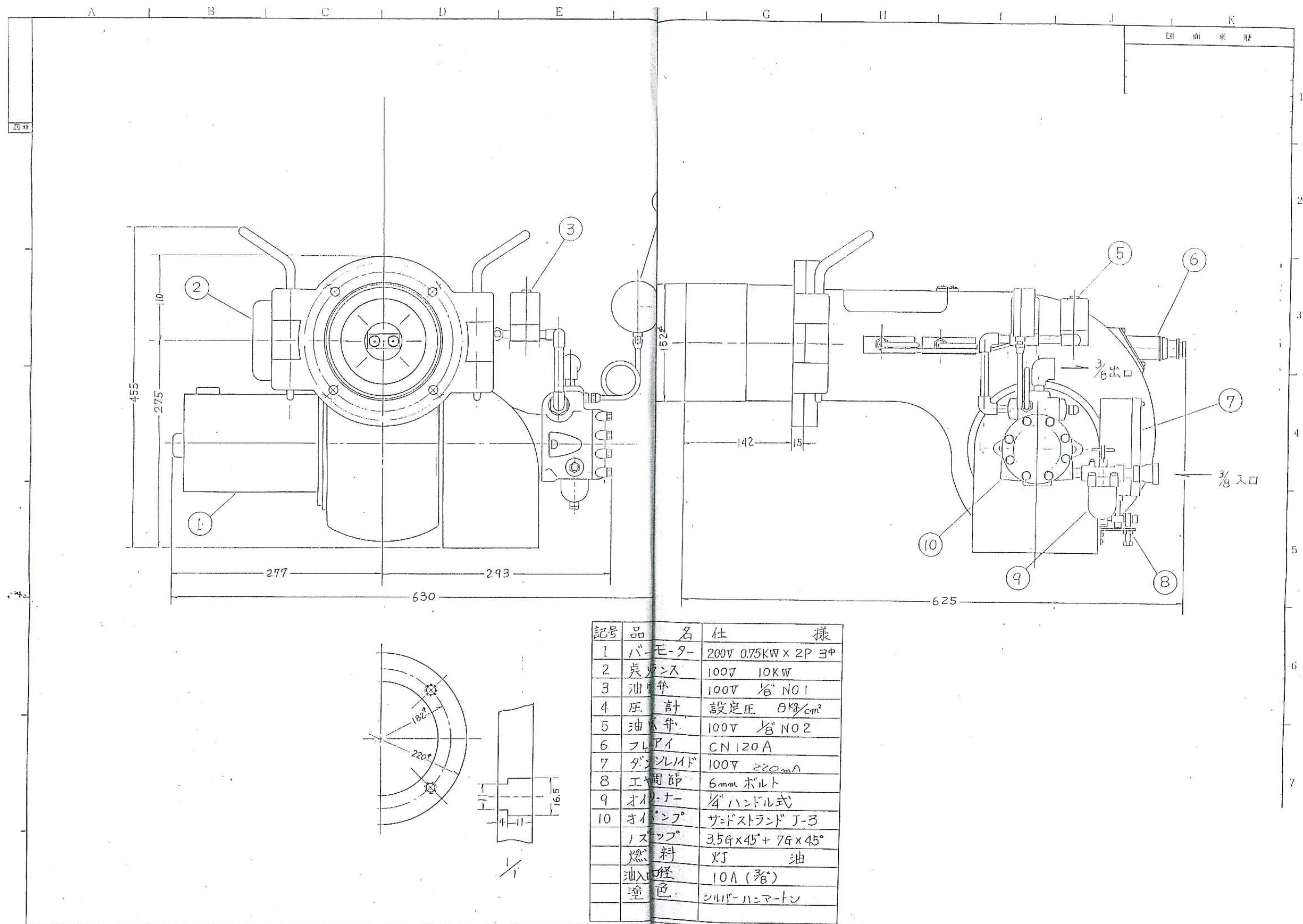


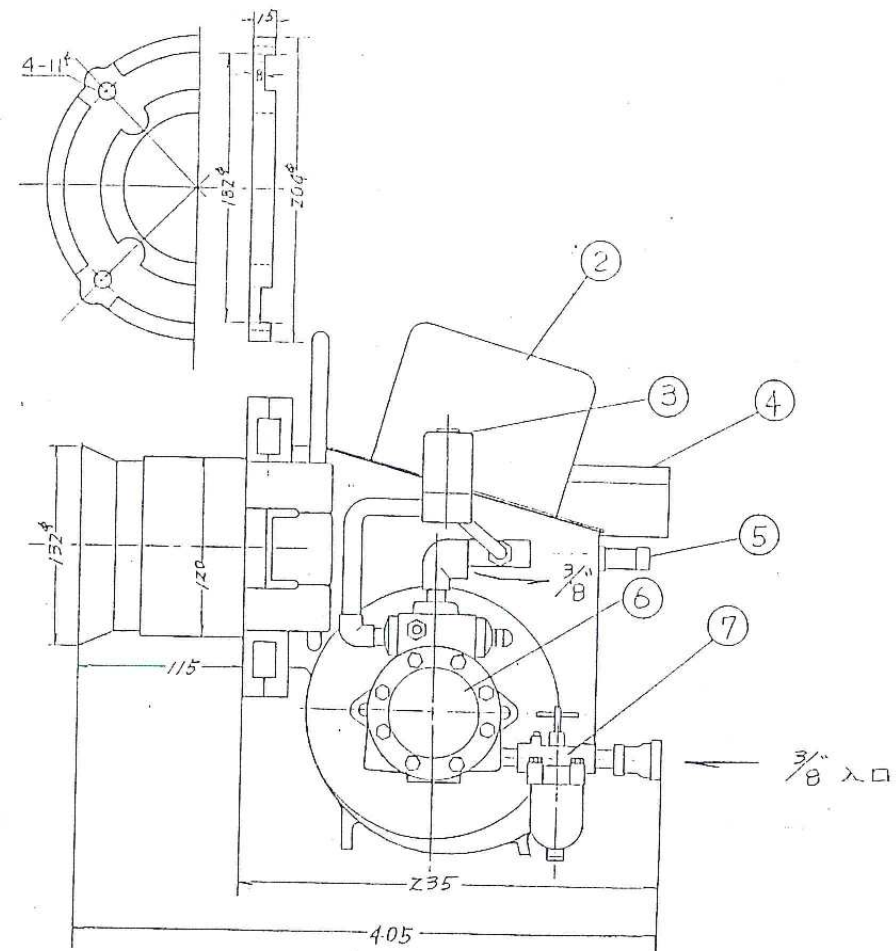
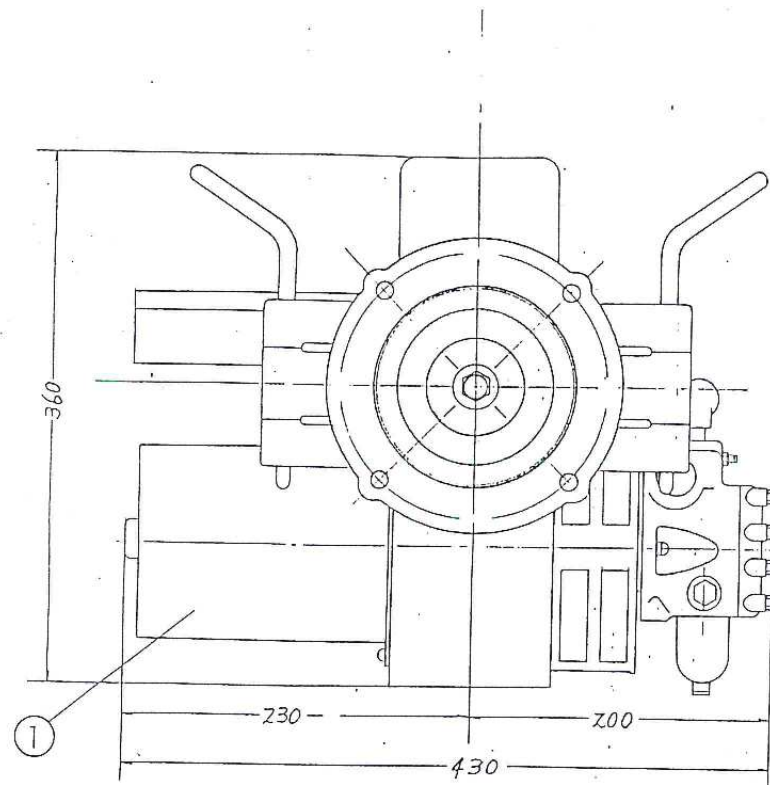






- 仕様
1. バルブ類は、ゲートバルブとし、
TIS 5^{1/2}cm²とする。
 2. 流量計 40^{1/2}cm² ~ 800^{1/2}cm² × 20^{1/2}cm²とし、
オイル用計 (LS 5076 型) か、又は、同等
品以上のもので使用すること。
 3. オイルポンプ OKS-25 (極圧低減型)
とし、交換すること。
但し、取付けが難しければ、合用とすること。
 4. 配管材料は、管端へに取り付け
消防用と 耐圧 5kg/cm² 以上とし、
5. ガラス管等の 耐圧 5kg/cm² 以上とし、
交換すること。
 6. 破損部は、合用とすること。
但し、内蔵 フランジとする。
 7. 仕様 係員の 指示を受けることとする。





記号	品名	仕様
1	バーナーモーター	200V 0.4KW X ZP 3
2	臭火トランス	100V 10KW
3	電磁弁	100V 1/2"
4	端子ボックス	12P.
5	フレームアイ	CN120A
6	ポンプ	サンドストランド J-3
7	オイルクリーナー	1/4" ハンドル式
	ノズルチップ	4.5G x 45°
	燃料	灯油 三油
	油入口・出口径	10A (3/8")
	塗装色	シルバー・ハンプトン

*フルオートシステム



株式会社 **NSP設計**
一級建築士事務所

一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

三原市本郷斎場 再燃バーナー

SCALE

図面番号

hA

035

ポンプ主要要目

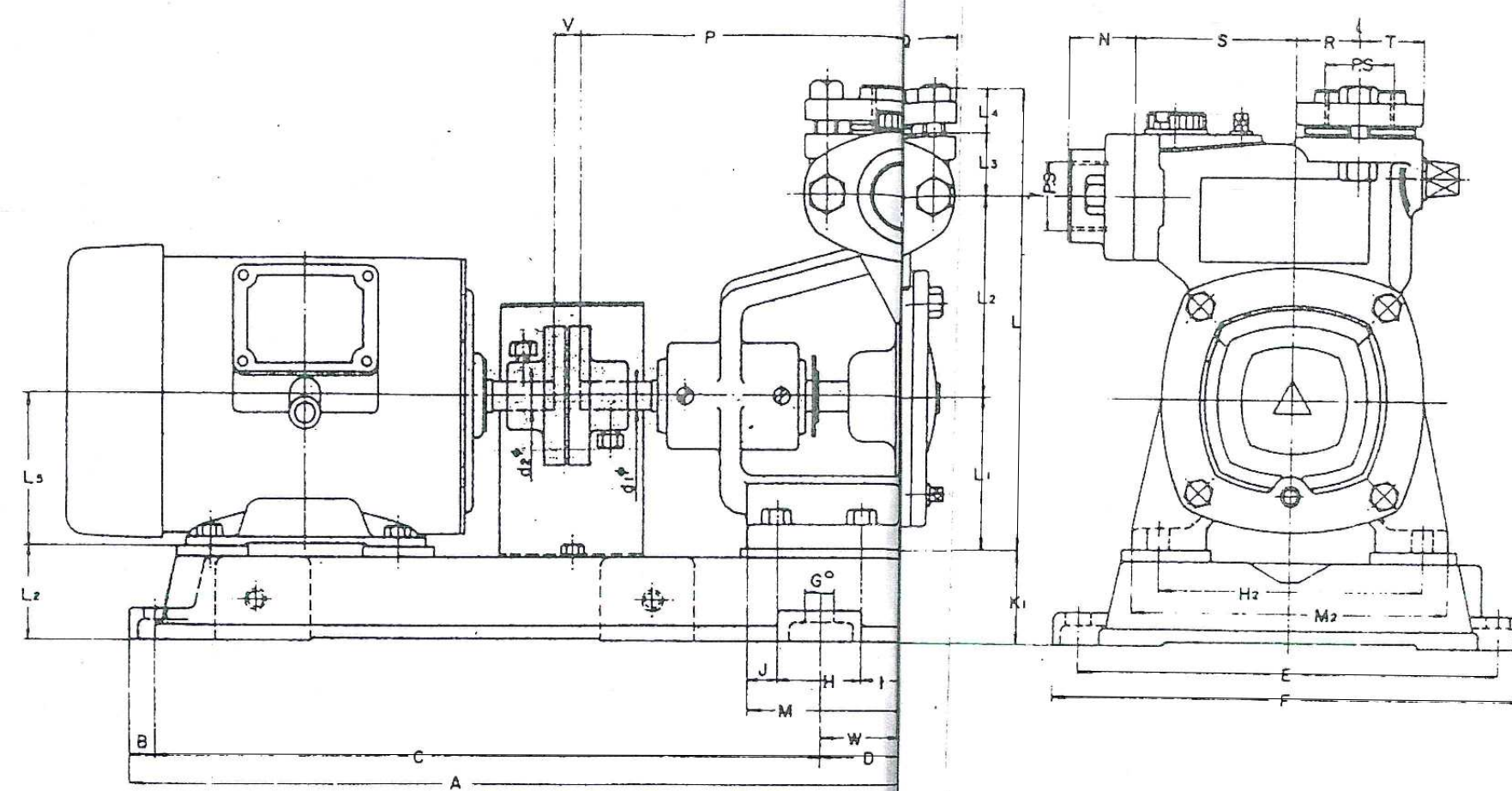
型 式	O K S - 25
口 径	25 mm
水 量	1.6 t/m
揚 程	1.8 m
所要電動機出力	0.2 KW

電動機主要要目

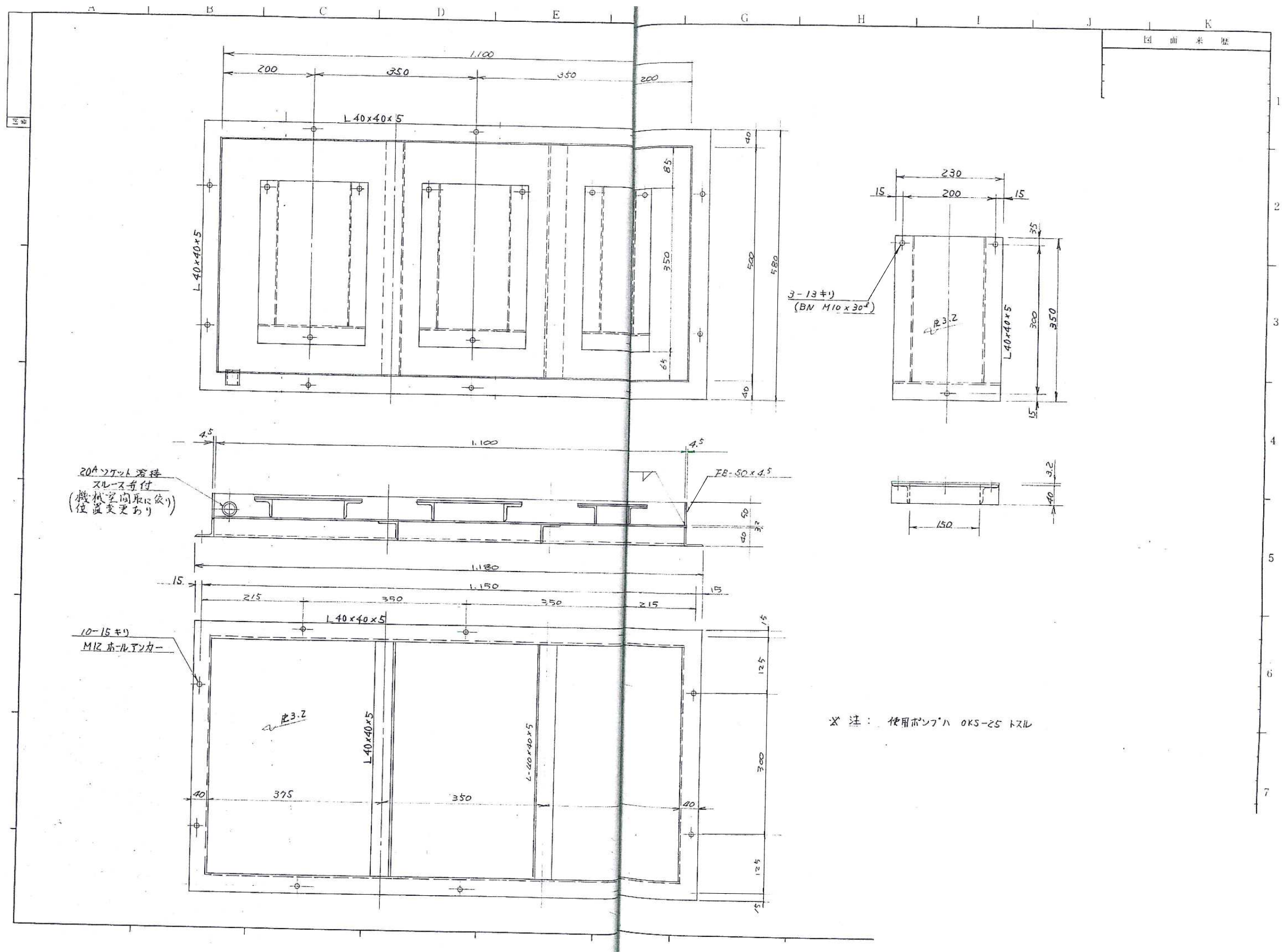
製 造 所	
型 式	
出 力	0.2 KW
極 数	4 P
電 圧	200 V
周 波 数	50 Hz
回 転 数	1450 rpm
起 動 方 式	△ 入

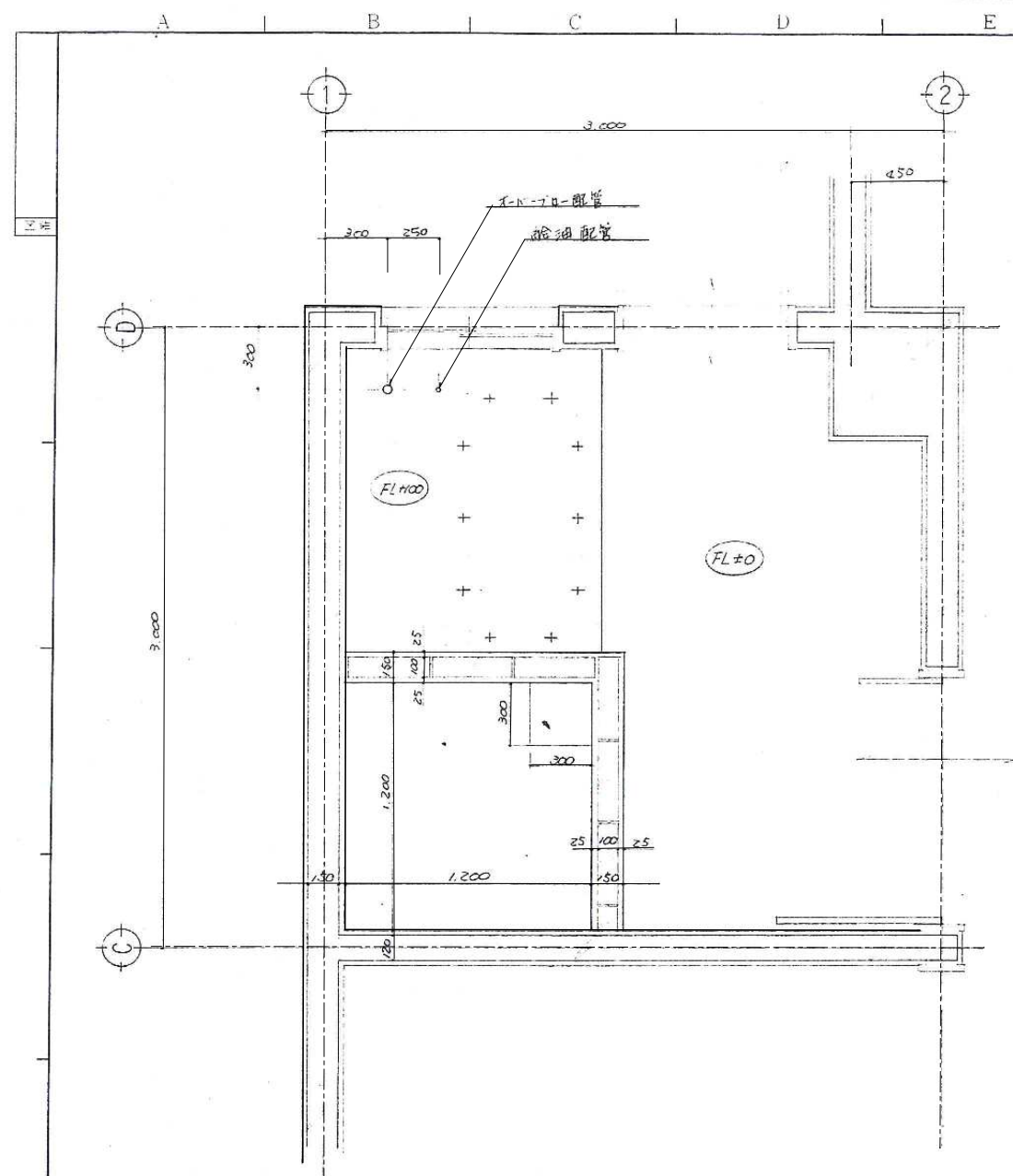
附 属 品

- 共通ベース
- カップリング
- カップリングカバー
- 基礎ボルト
- 相フランシ
- 電 動 機

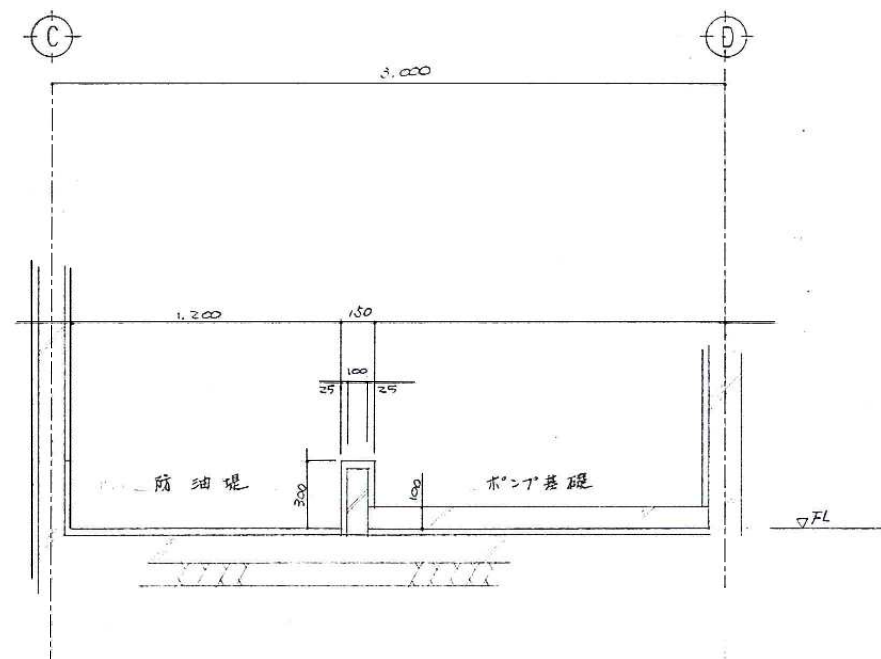


口径	型 式	電動機(W)	A	B	C	D	E	F	G	H ₁	H ₂	I	J	K ₁	K ₂	L	L ₁	L ₂	L ₃	M ₁	M ₂	N	P	Q	R	S	T	V	W	d ₁ φ	d ₂ φ	P.S	クニカ	玉軸受	質量
20	O K S - 20	三相200W	364	12	300	52	185	209	10.5	40	95	25	15	45	53	203	71	20	63	80	120	33	154	42.5	33	60	27	13	35	14	11	1	13φ	6202ZZ×2	11.0kg
		単相200W	389	12	320	57	165	189	10.5	40	95	25	15	45	53	203	71	20	71	80	120	33	154	42.5	33	60	27	13	40.5	14	14	1	13φ	6202ZZ×2	11.2kg
25	O K S - 25	三相200W	367	12	300	55	200	224	10.5	40	125	25	15	45	53	217	71	21	63	80	150	31	154	47.5	30	75	30	13	35	14	11	1	14φ	6202ZZ×2	12.4kg
		単相200W	392	12	320	60	200	224	10.5	40	125	25	15	45	53	217	71	21	71	80	150	31	154	47.5	30	75	30	13	39.5	14	14	1	14φ	6202ZZ×2	12.3kg
32	O K S - 32	三相400W	410	15	345	50	200	230	13	50	125	25	15	50	50	250	80	25	71	90	150	39	167	57.5	40	75	35	13	30	16	14	1	16φ	6203ZZ×2	16.5kg
		単相400W	435	15	360	60	210	240	13	50	125	25	15	50	50	250	80	25	80	90	150	39	167	57.5	40	75	35	13	40	16	16	1	16φ	6203ZZ×2	16.5kg
40	O K S - 40	三相750W	452	15	360	77	210	240	13	60	125	25	15	50	50	290	90	25	80	100	160	43	183	60	42.5	80	42.5	13	56	19	19	1	18φ	6204ZZ×2	20.1kg
		単相750W	458	15	360	83	225	255	13	60	125	25	15	50	50	290	90	25	90	100	160	43	183	60	42.5	80	42.5	13	62	19	19	1	18φ	6204ZZ×2	20.6kg
50	O K S - 50	三相1500W	539	18	430	91	250	286	13	65	140	25	20	55	55	299	90	29	90	110	180	45	210	65	45	90	45	13	64	24	24	2	22φ	6205ZZ×2	26.6kg





防油堤容量計算書
 $1,200 \times 1,200 \times 300 \times \frac{1}{10} = 432^{\text{L}}$
 許容率 200% $\therefore$ 余裕率は 216%



株式会社 NSP設計
 一級建築士事務所

一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
 一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

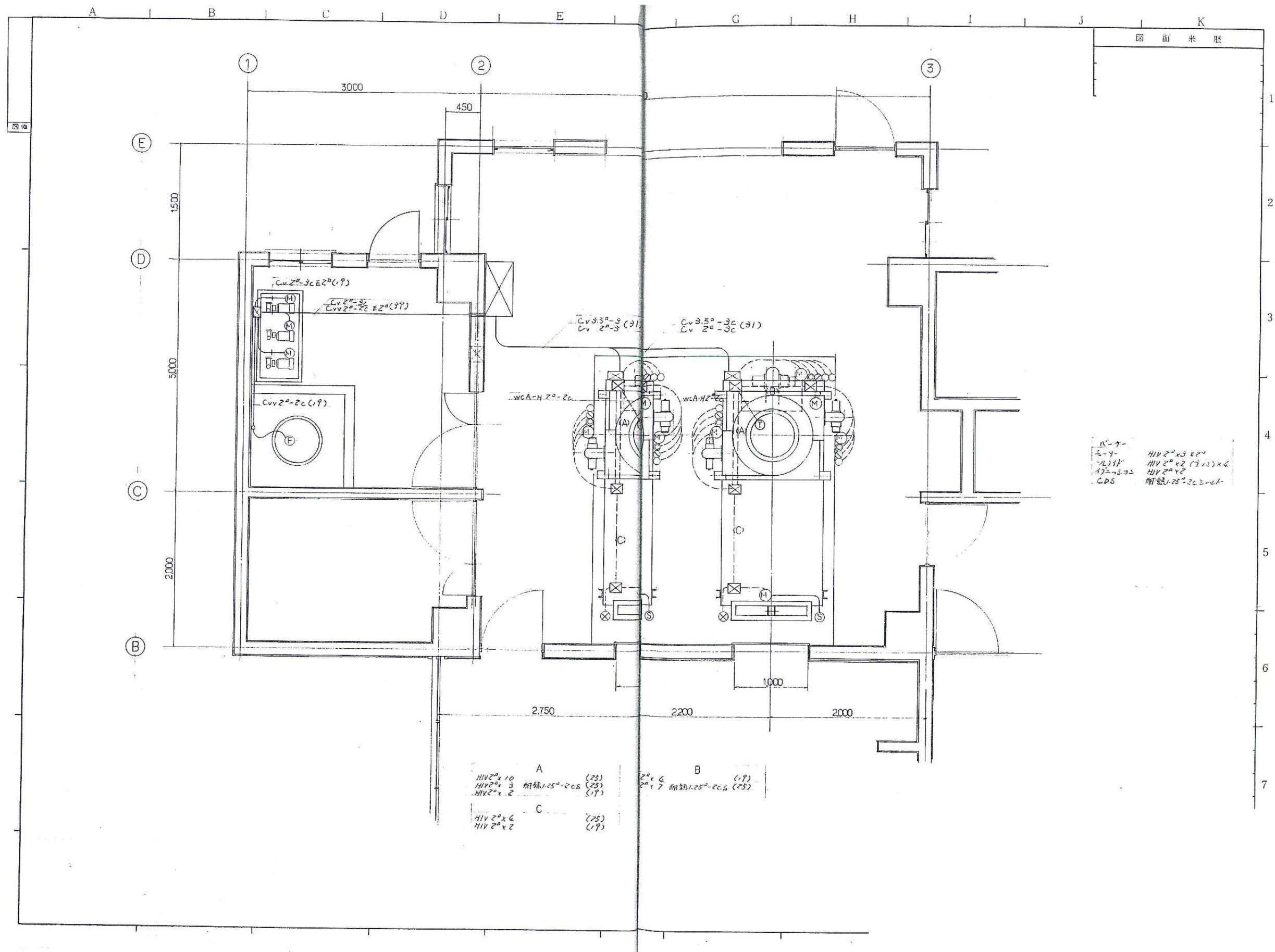
三原市本郷斎場 防油堤及びポンプ基礎図

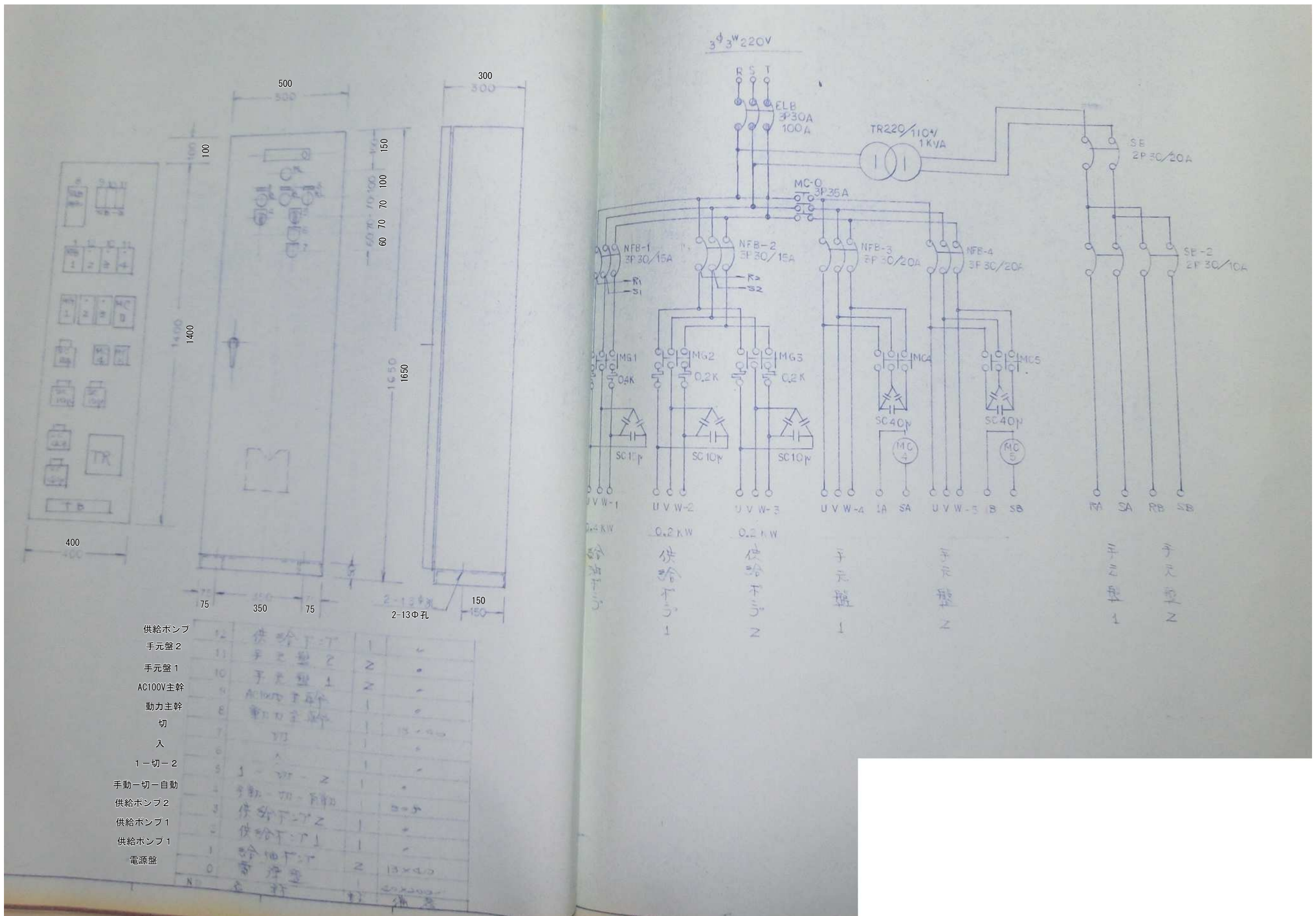
SCALE

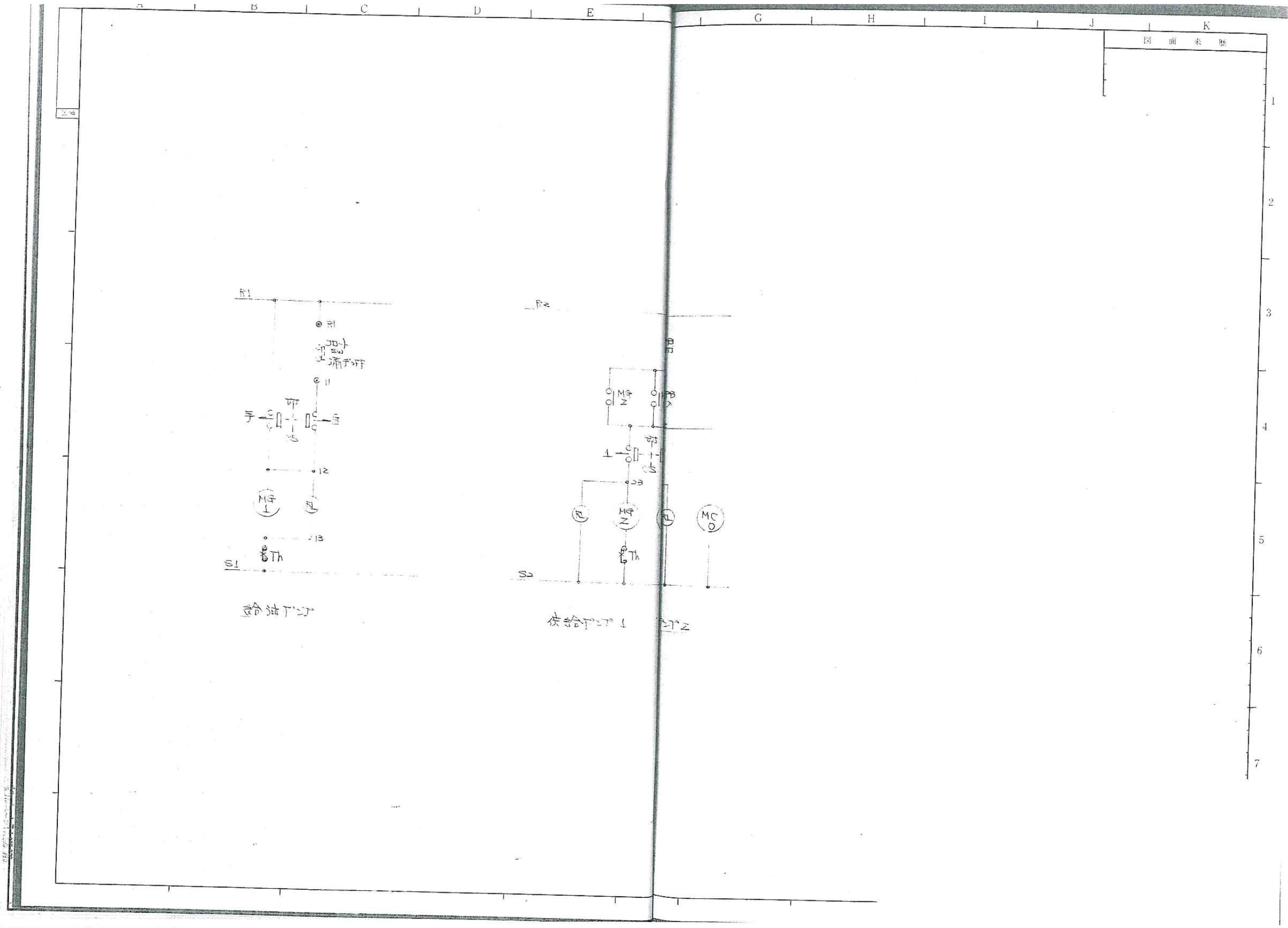
図面番号

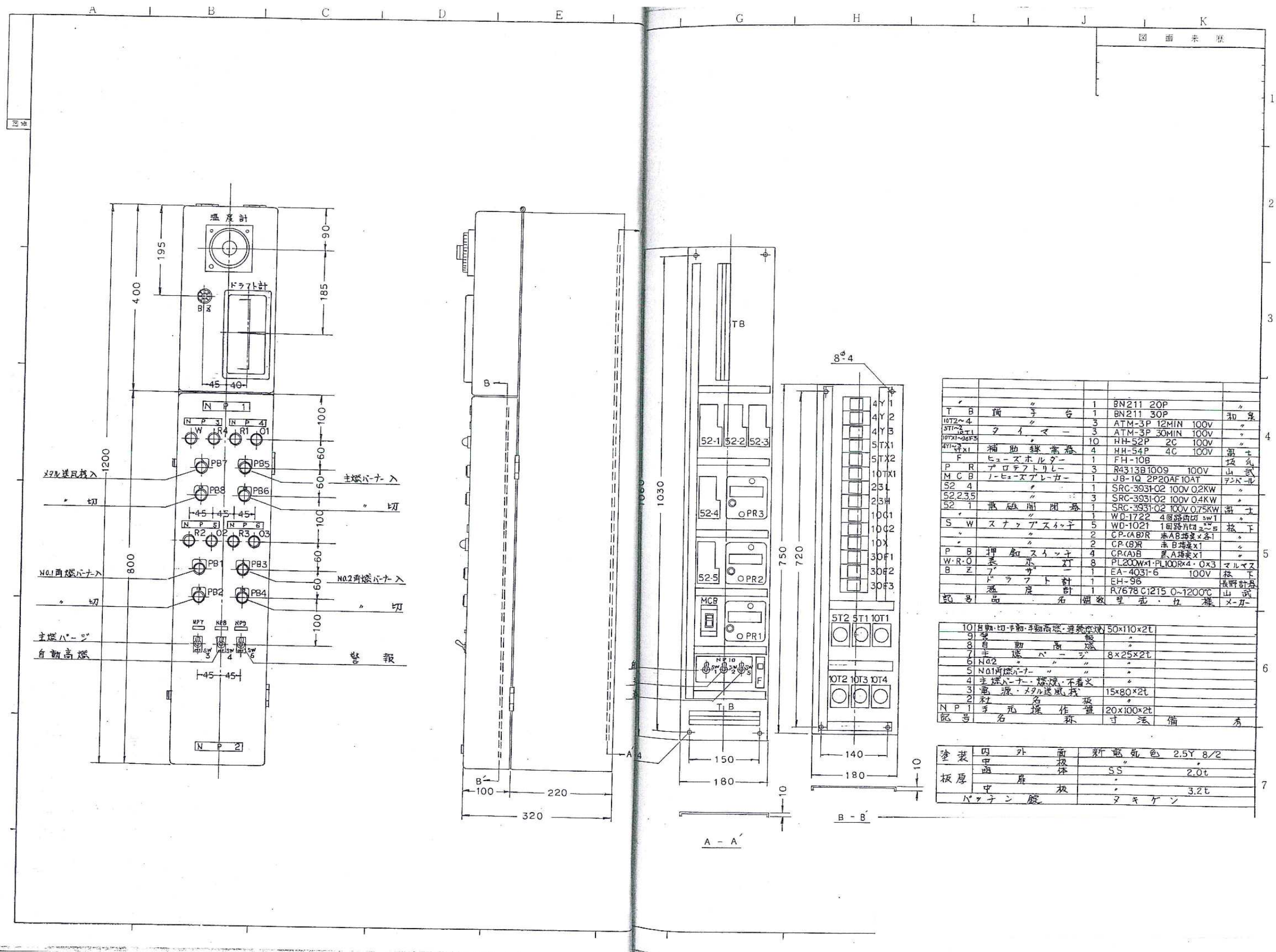
hA

039





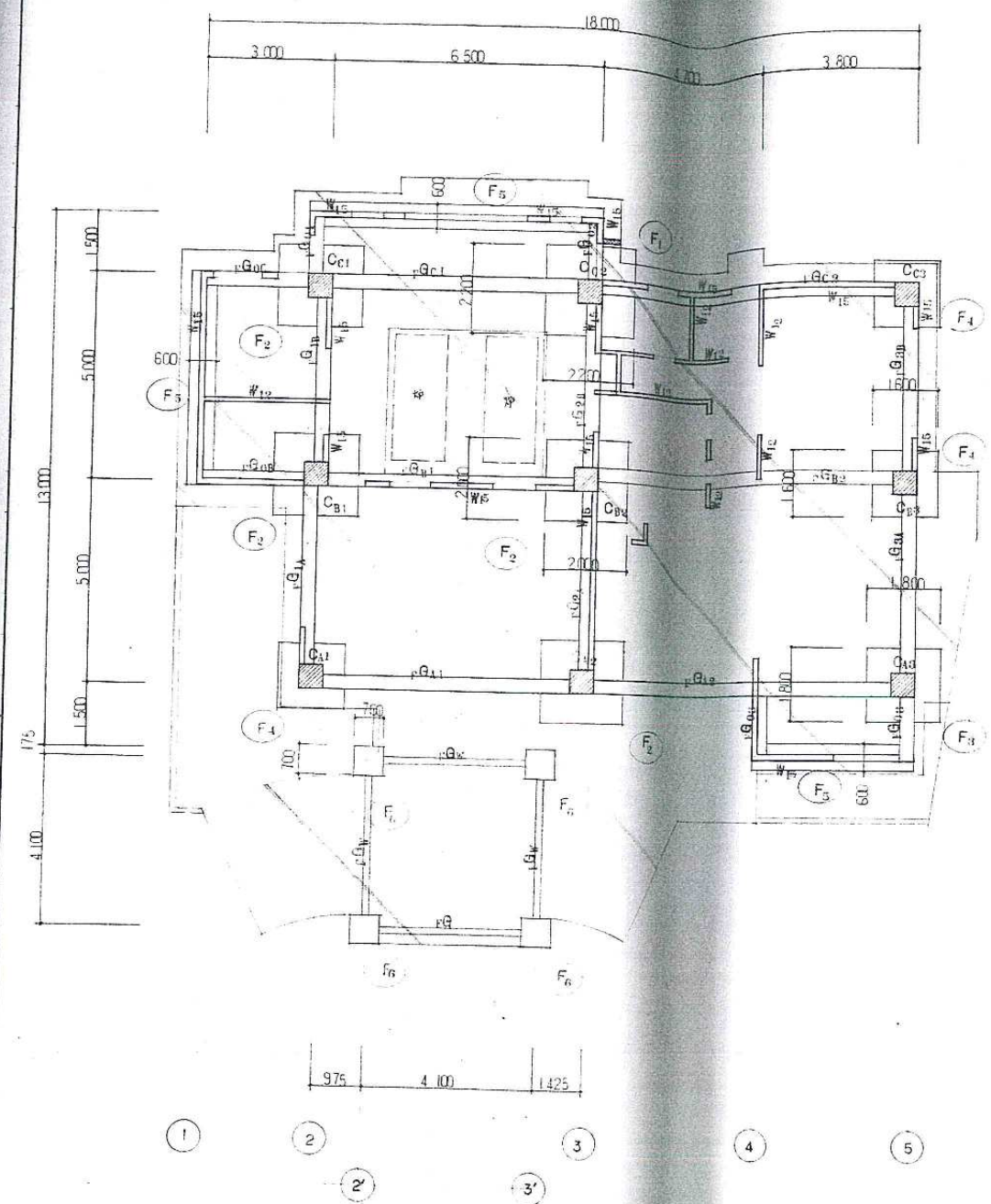




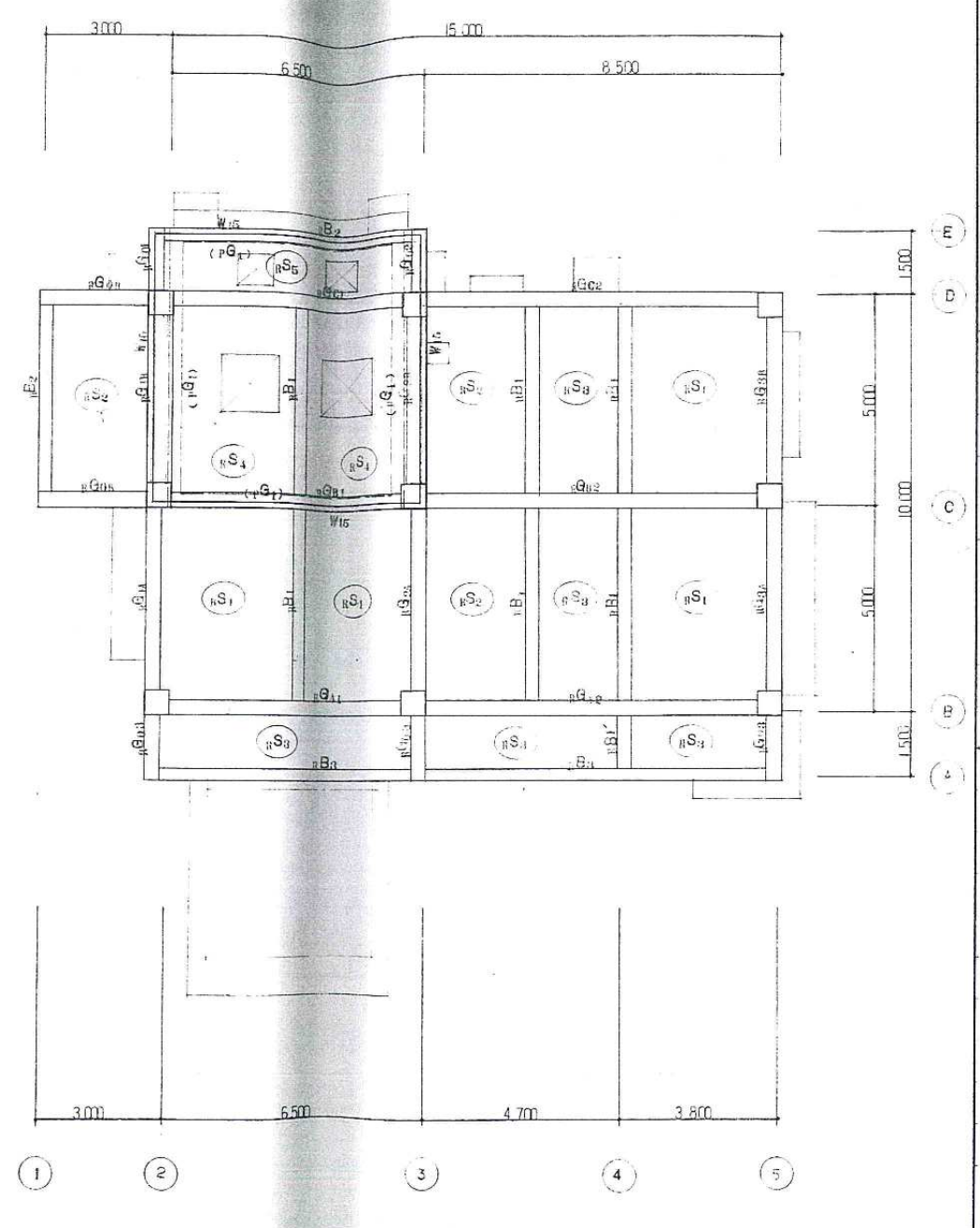
記号	品名	個数	型式・仕様	メーカー
T B	端子台	1	BN211 20P	和泉
10T2~4	タイマー	3	ATM-3P 12MIN 100V	和泉
5T1~3	タイマー	3	ATM-3P 30MIN 100V	和泉
10TX1~3	補助継電器	10	HH-52P 2C 100V	富士
4T1~3	ヒューズホルダー	4	HH-54P 4C 100V	富士
P R	プロセッソリレー	1	FH-10B	山武
M C B	シーブスブレーカー	3	R4313B1009 100V	山武
52 4		1	JB-1Q 2P20AF 10AT	アール
52.2.3.5		3	SRC-3931-02 100V 0.2KW	富士
52 1	電磁開閉器	1	SRC-3931-02 100V 0.75KW	富士
S W	スナップスイッチ	1	WD-1722 4回路切 sw1	松下
		2	WD-1021 1回路切 sw2	松下
P B	押しボタン	2	CP-(B)R 赤A指差x1	松下
W.R.O	表示灯	4	CP-(A)B 黒A指差x1	松下
B Z	ドラフト計	8	PL200Wx1-PL100R4.0x3	マルマズ
		1	EA-4031-6 100V	松下
	温度計	1	EH-96	山武
	温度計	1	R7678 C1215 0~1200°C	山武

10	自動・切・手動・手動高燃・手動低燃	50x110x2t
9	自動・切・手動・手動高燃・手動低燃	50x110x2t
8	自動・切・手動・手動高燃・手動低燃	50x110x2t
7	自動・切・手動・手動高燃・手動低燃	50x110x2t
6	自動・切・手動・手動高燃・手動低燃	50x110x2t
5	自動・切・手動・手動高燃・手動低燃	50x110x2t
4	自動・切・手動・手動高燃・手動低燃	50x110x2t
3	自動・切・手動・手動高燃・手動低燃	50x110x2t
2	自動・切・手動・手動高燃・手動低燃	50x110x2t
N P 1	手元操作盤	20x100x2t

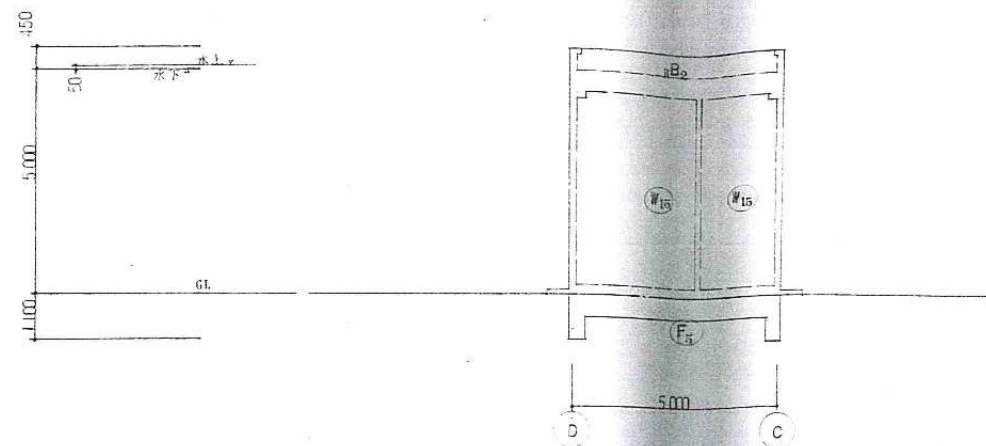
塗装	内	外	面	新電気色 2.5Y 8/2
板厚	中	扉	板	SS 2.0t
	中	扉	板	3.2t
	中	扉	板	タキケン



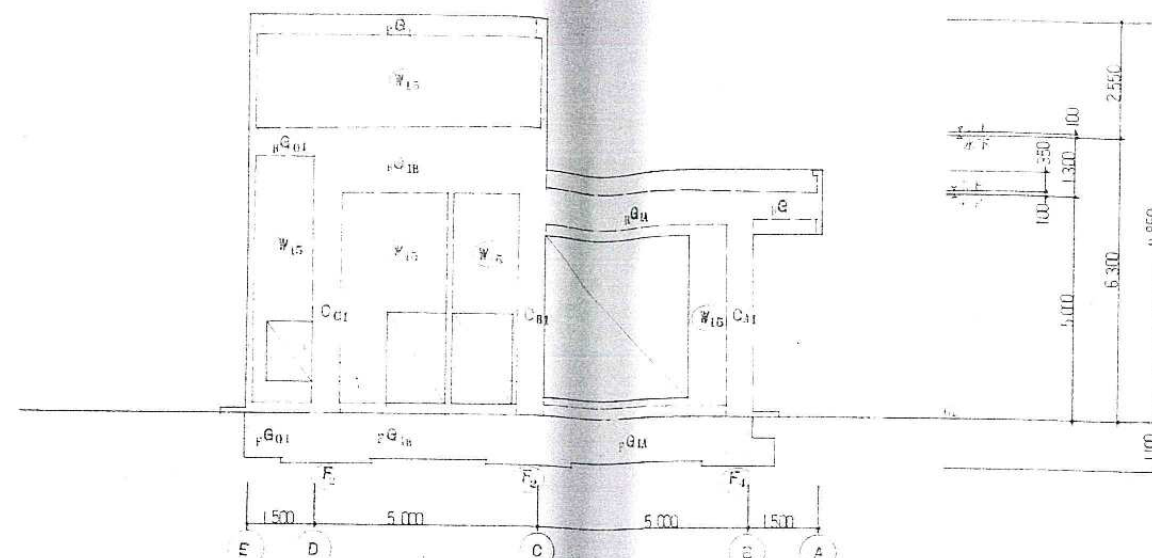
基礎伏図 1:100



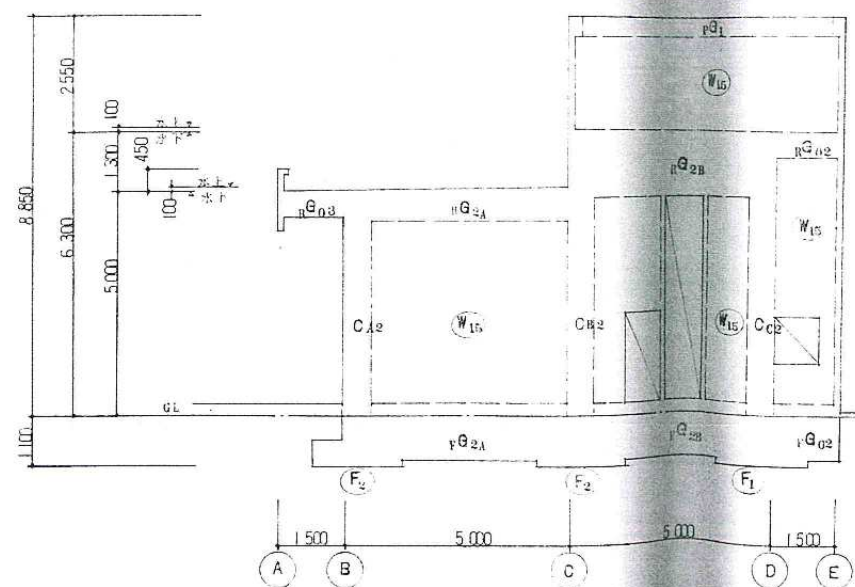
屋階梁伏図 1:100



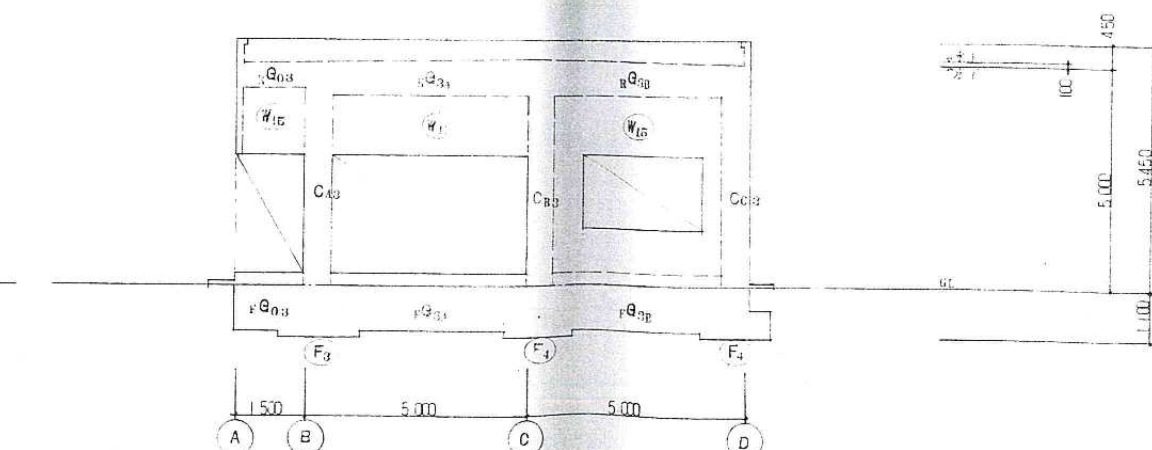
1通り軸組図 1:100



2通り軸組図 1:100



3通り軸組図 1:100



5通り軸組図 1:100



株式
会社 NSP設計
一級建築士事務所
一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

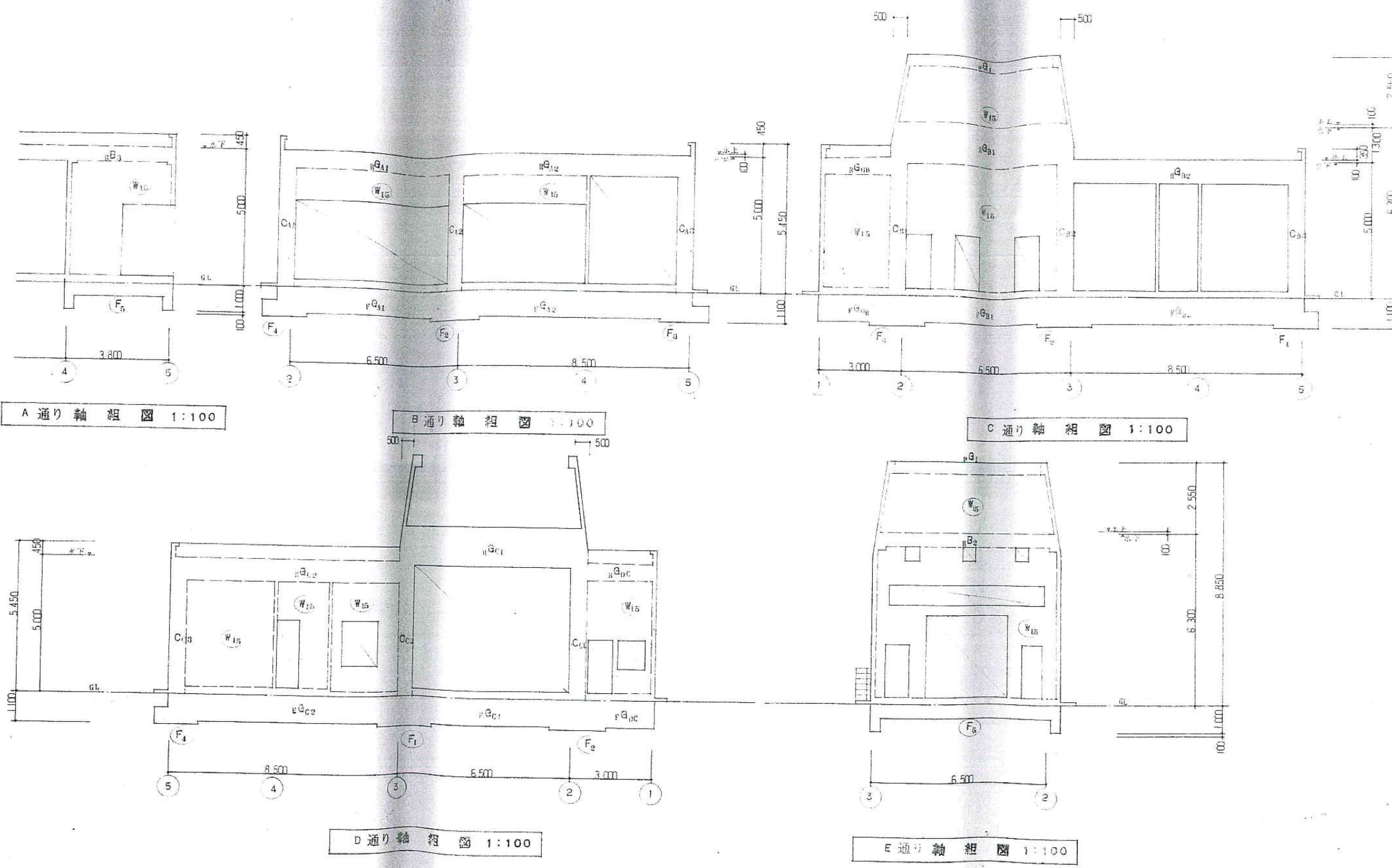
三原市本郷斎場 軸組図 1

SCALE

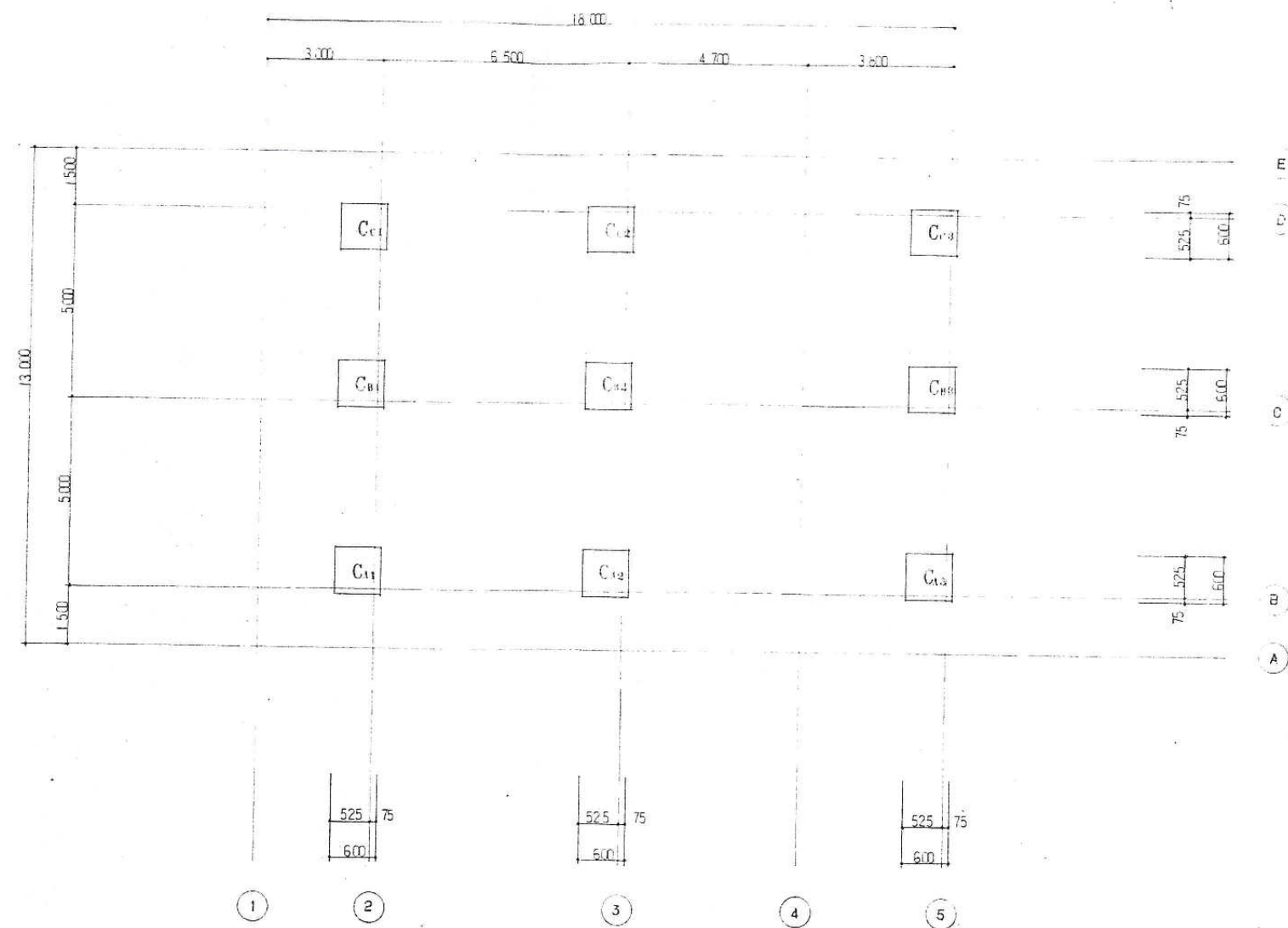
図面番号

hA

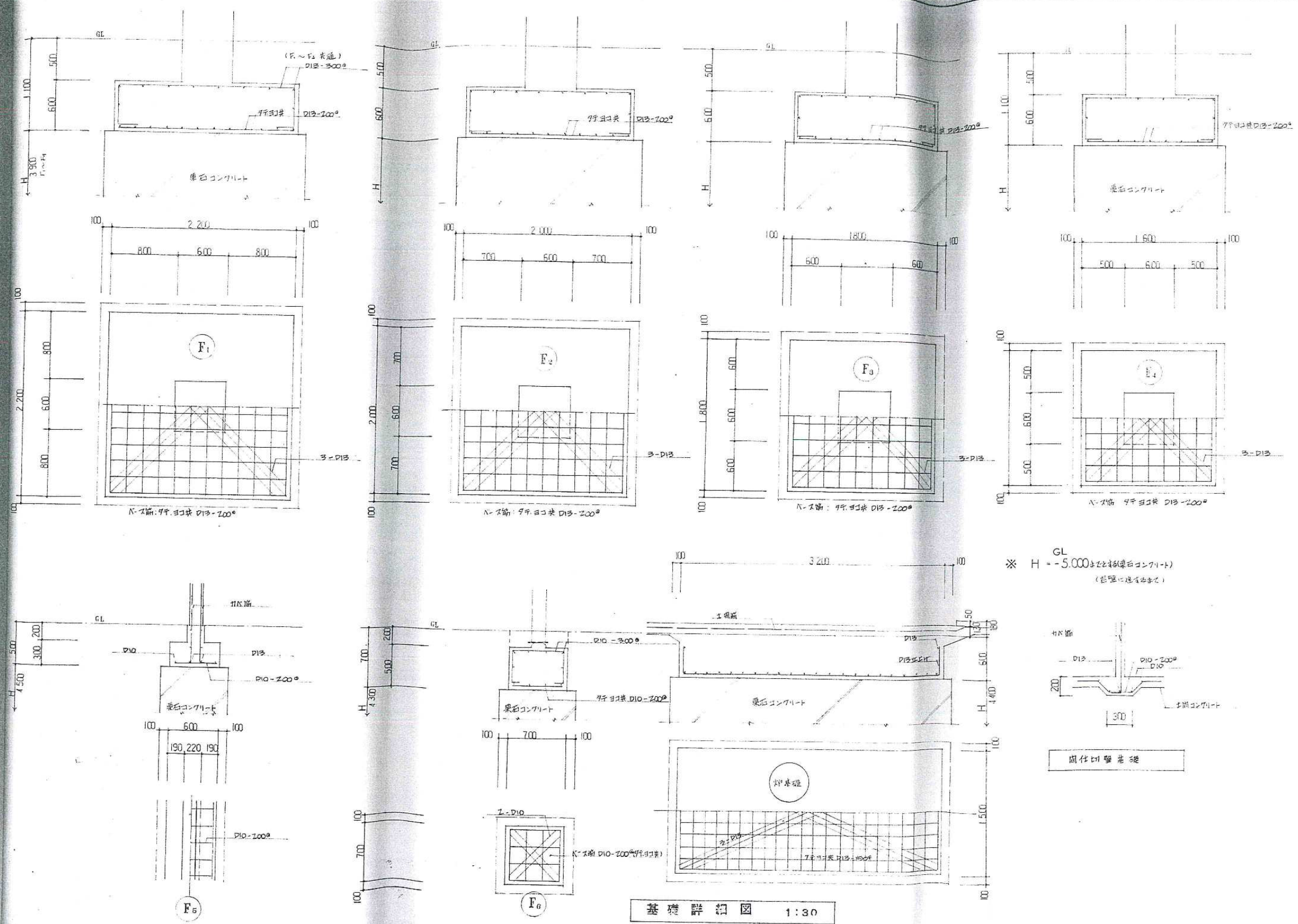
046

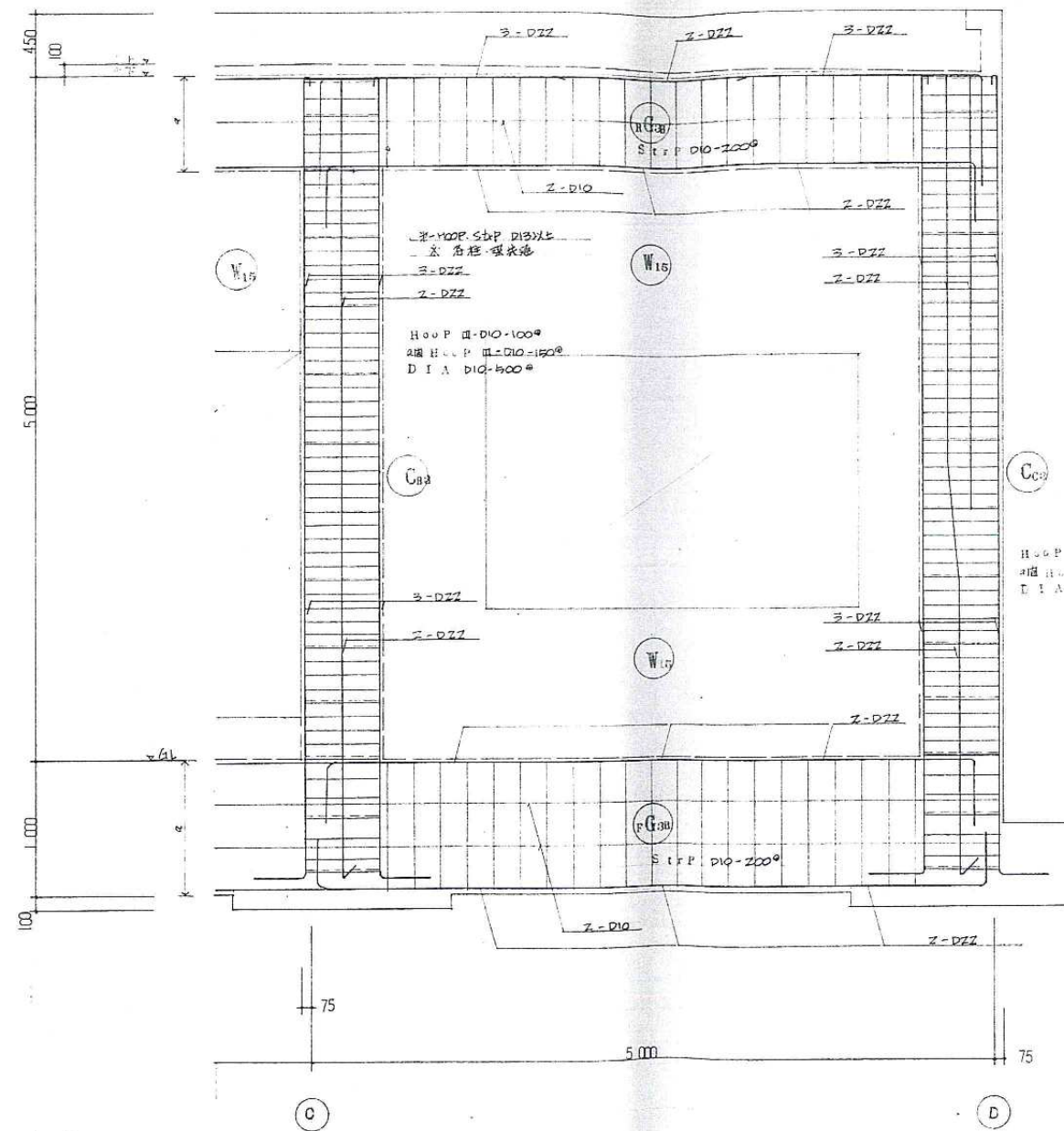


	C ₁₁	C ₁₂	C ₁₃	C ₁₄	C ₂₂	C ₂₃	C ₂₄	C ₃₂	C ₃₃	
断面図										
寸法	600 x 600	600 x 600	600 x 600	600 x 600	600 x 600	600 x 600	600 x 600	600 x 600	600 x 600	
配筋	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	
間隔	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	
注	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	10-D22	

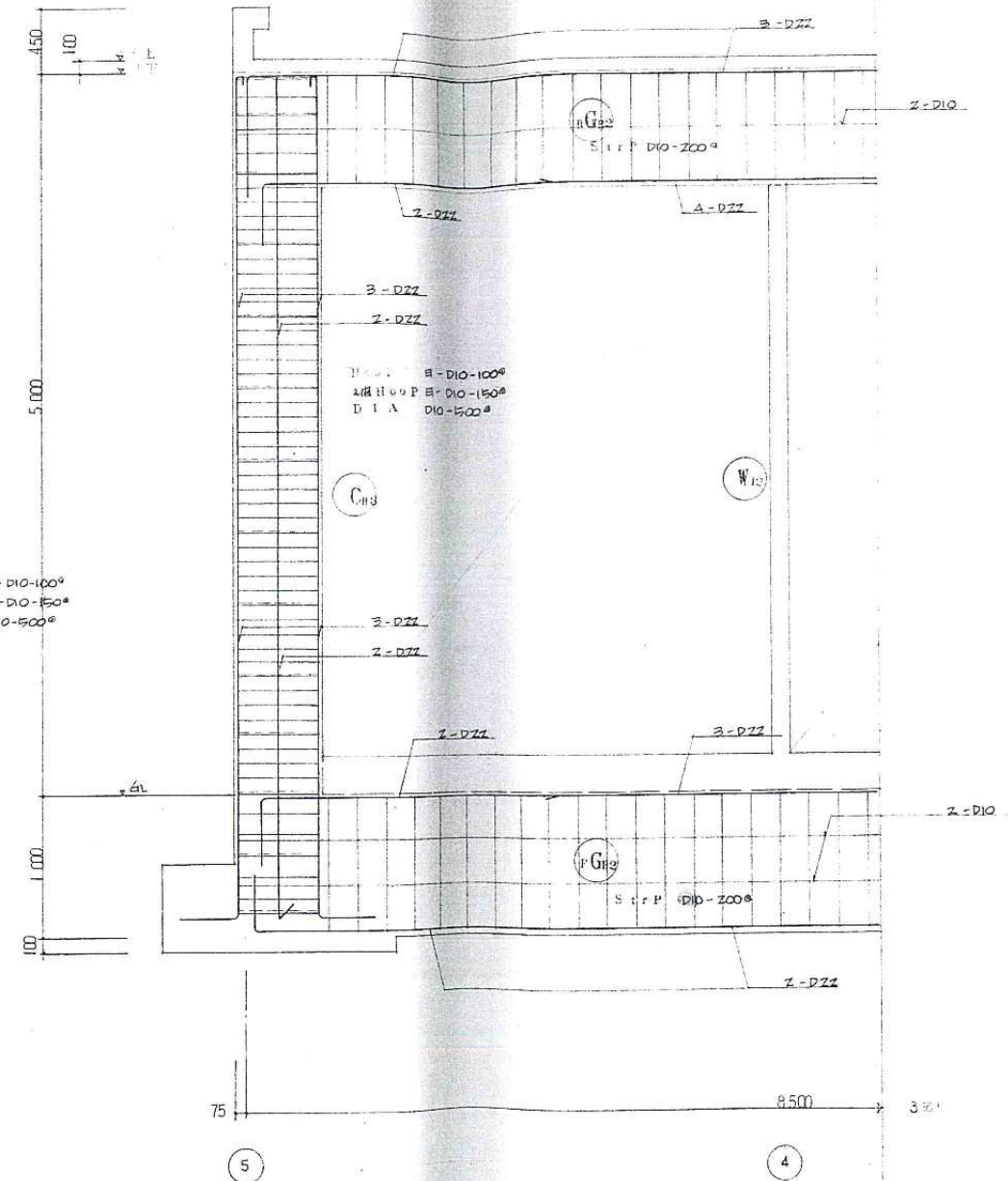


柱配置図 1:100 1:50





S 通り ラーメン図 1:30



C 通り ラーメン図 1:30



株式会社 NSP設計
一級建築士事務所

一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

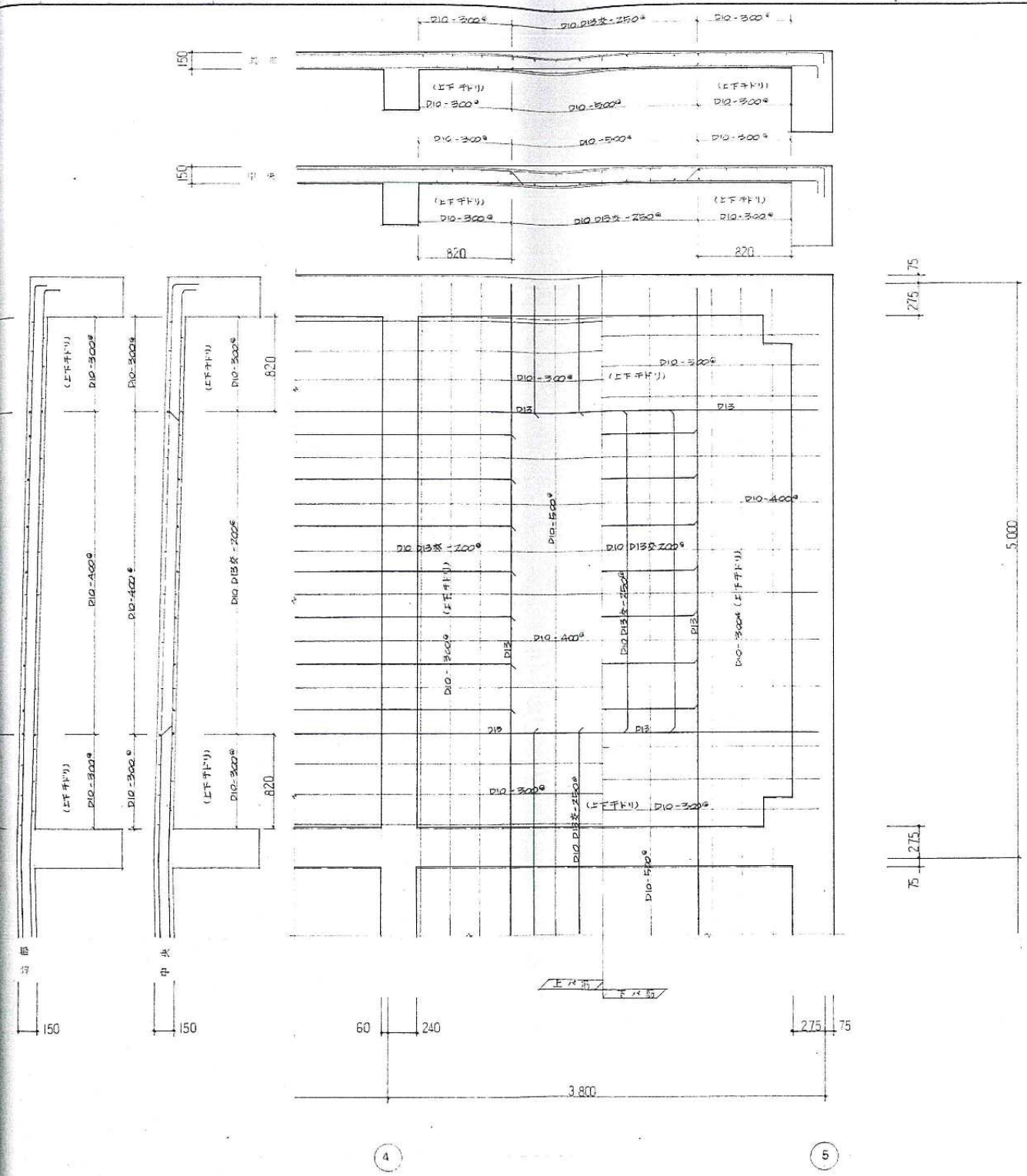
三原市本郷斎場 ラーメン図

SCALE

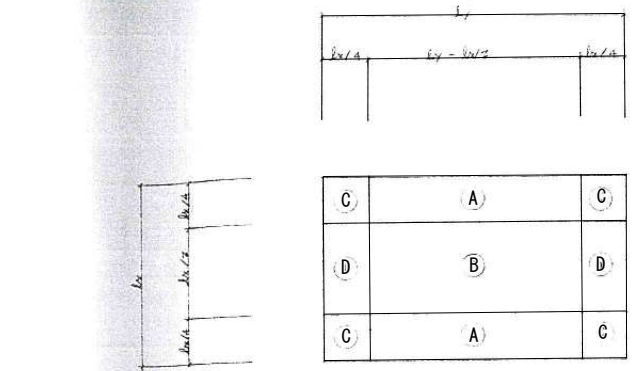
図面番号

hA

051

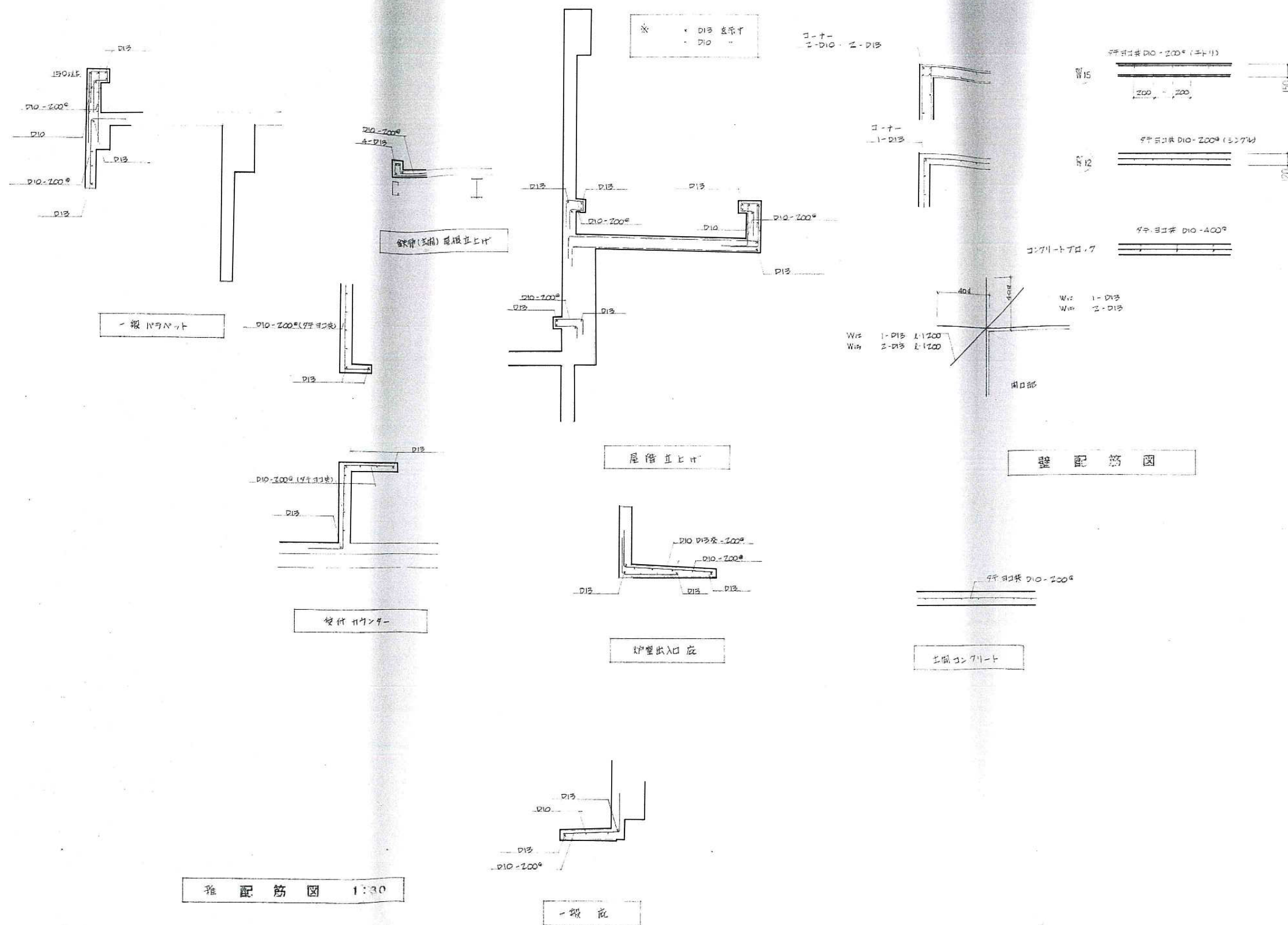


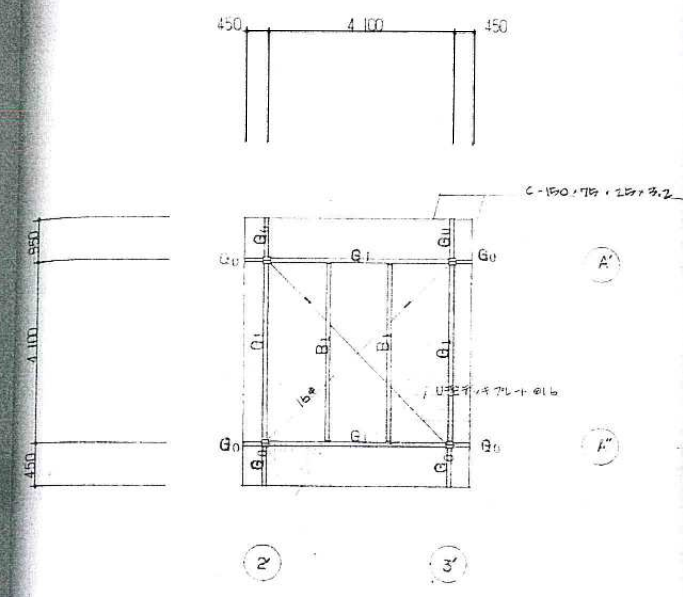
RS1 スラブ配筋図 1:30



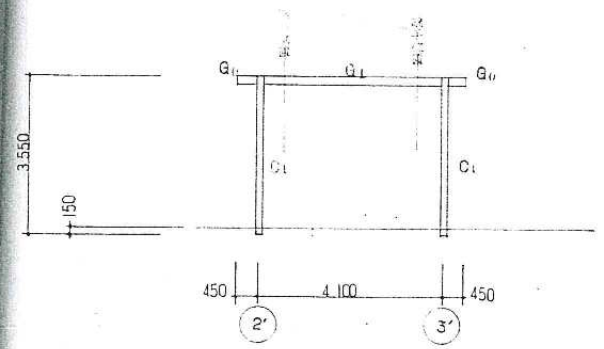
スラブリスト

階	部	短辺方向		長辺方向		スラブ厚
		中央部	周辺部	中央部	周辺部	
1F	上	D10-300	D10-400	D10-300	D10-500	150
	下	D10-400	D10-300	D10-500	D10-300	
2F	上	D10-300	D10-400	D10-300	D10-500	150
	下	D10-400	D10-300	D10-500	D10-300	
3F	上	D10-300	D10-400	D10-300	D10-500	150
	下	D10-400	D10-300	D10-500	D10-300	
4F	上	D10-300	D10-400	D10-300	D10-500	150
	下	D10-400	D10-300	D10-500	D10-300	

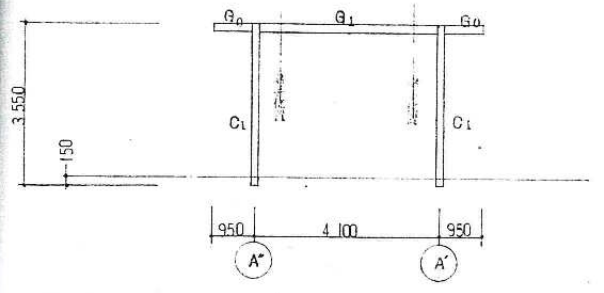




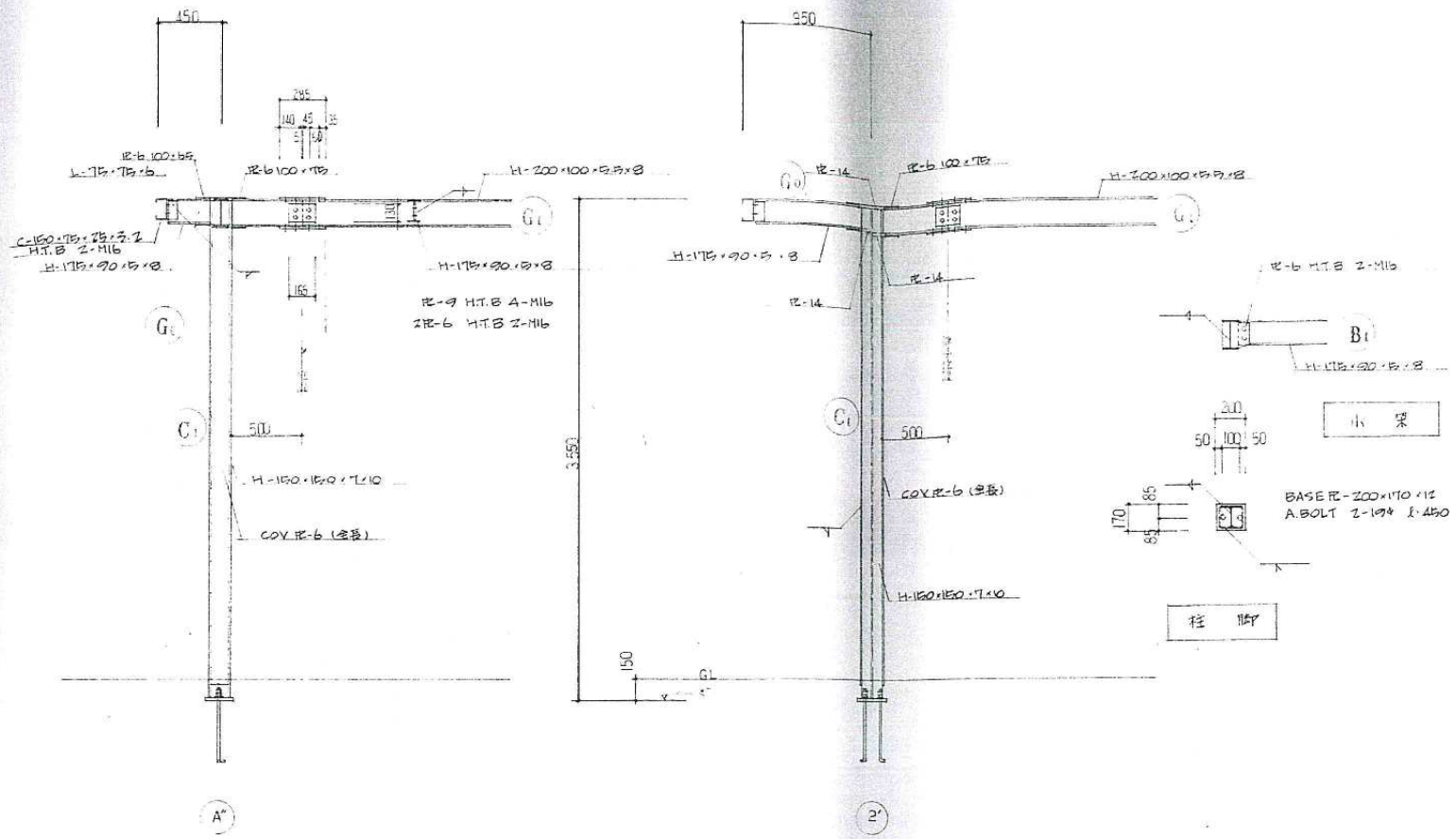
梁 伏 図 1:100



A'-A'通り軸組図 1:100



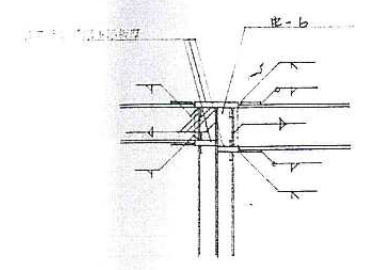
2'-2'通り軸組図 1:100



鉄骨詳細図 1:30

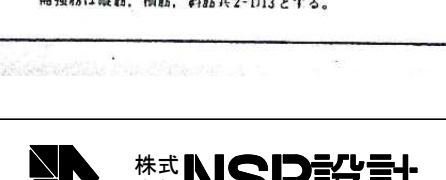
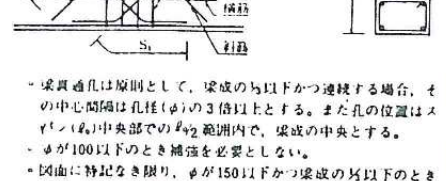
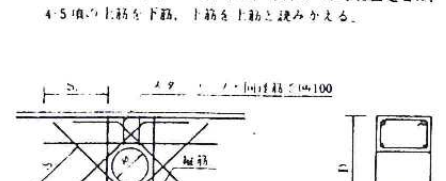
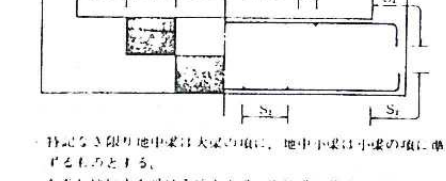
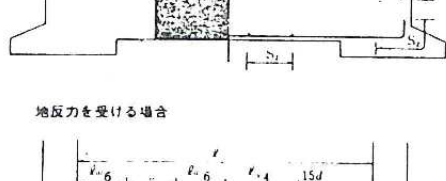
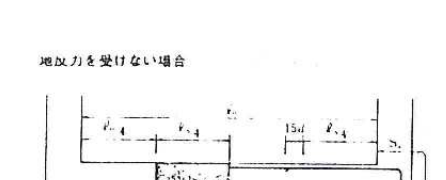
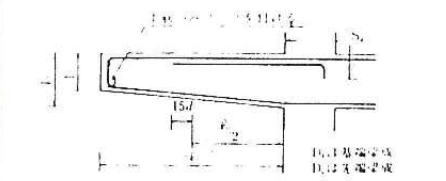
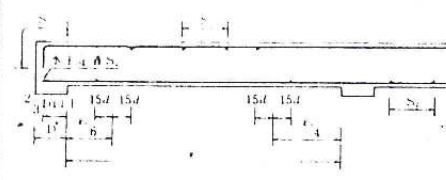
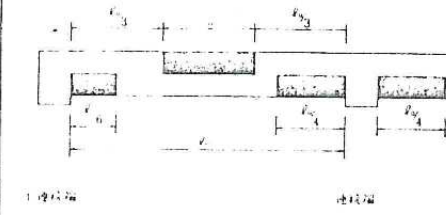
断面リスト表

部 位	G ₁	G ₀	B ₁
材 種	I	I	I
材 寸	H-200×100×5.5×8	H-175×90×5.5×8	H-175×90×5.5×8
材 種	C ₁		
材 寸	I		
材 寸	H-150×150×7×10		
材 種	COV R-6 (2重)		

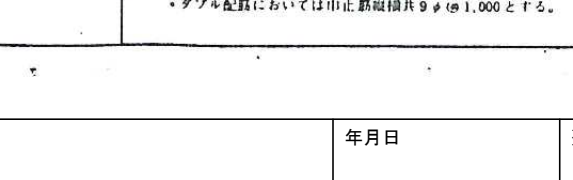
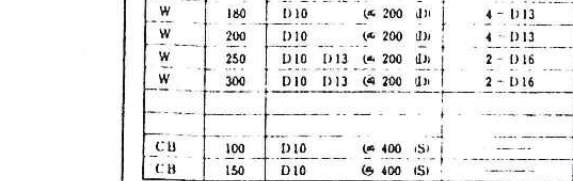
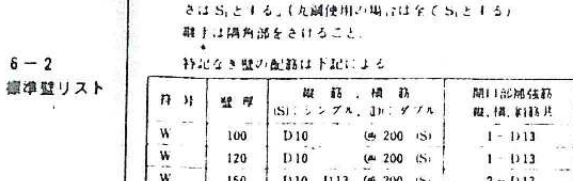
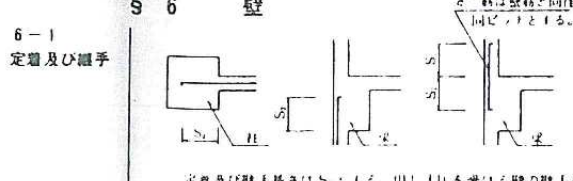
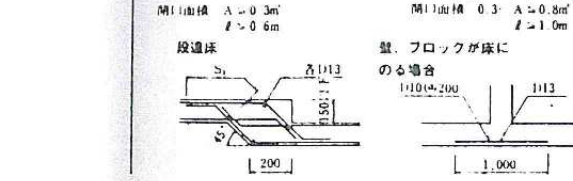
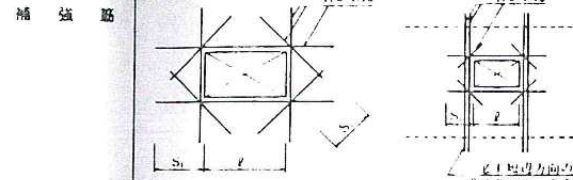
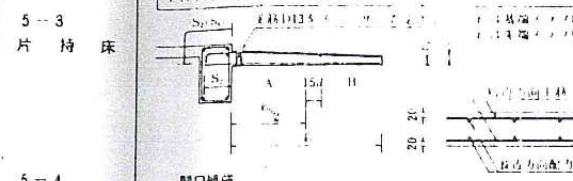
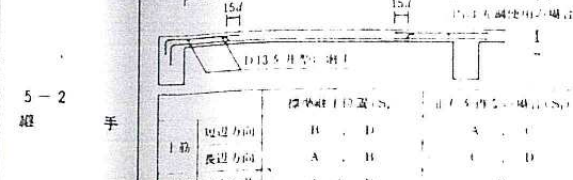
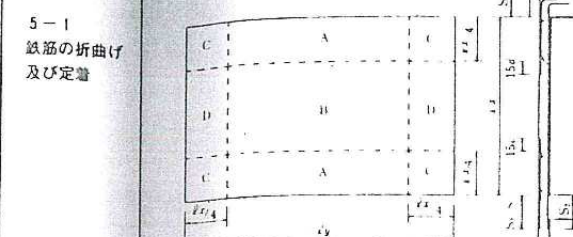


鉄筋コンクリート構造配筋標準図 その2

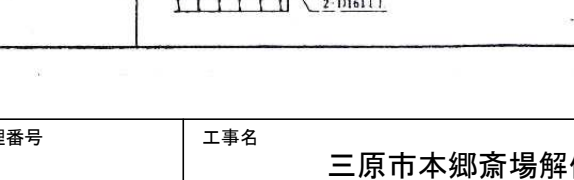
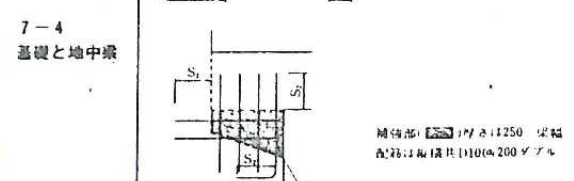
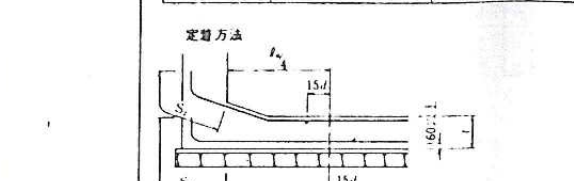
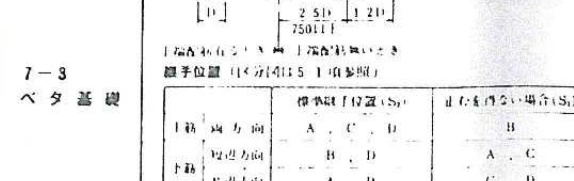
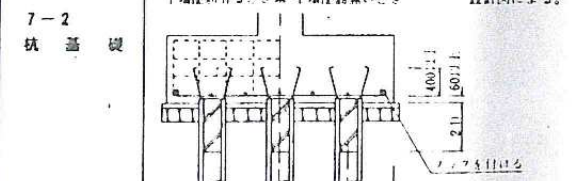
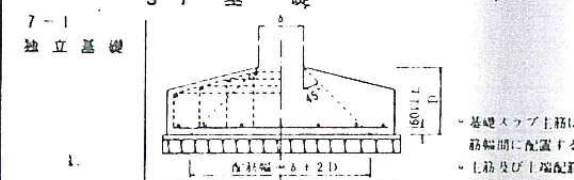
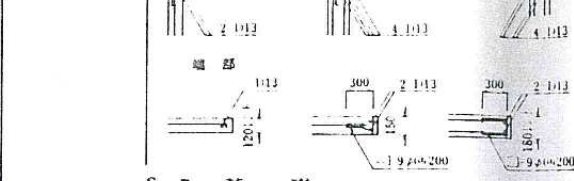
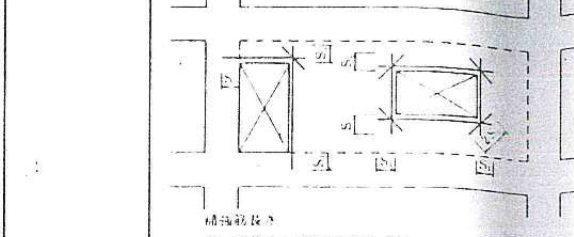
5 梁及び片持



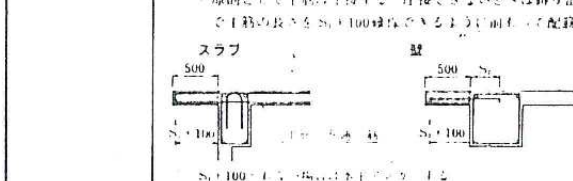
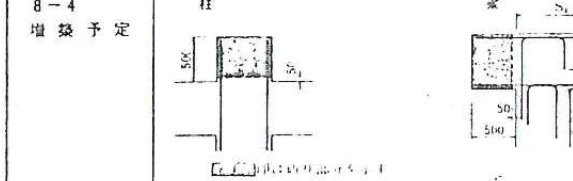
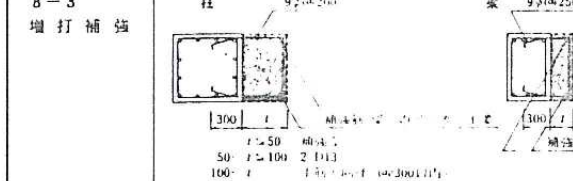
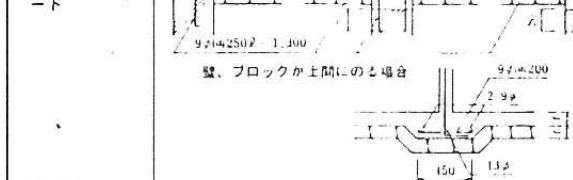
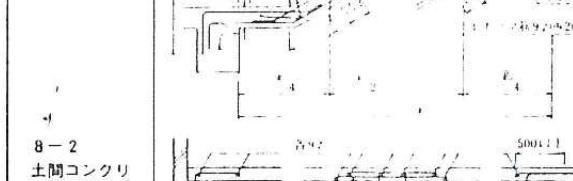
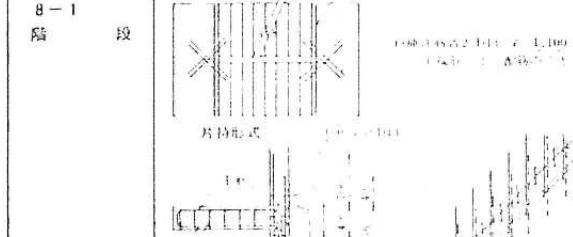
5 床版



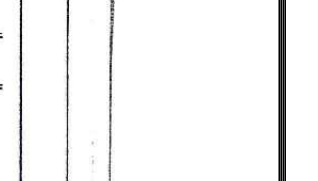
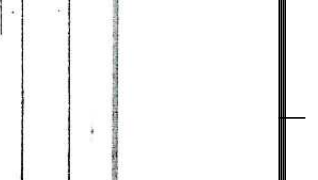
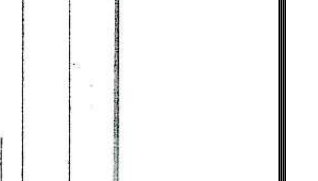
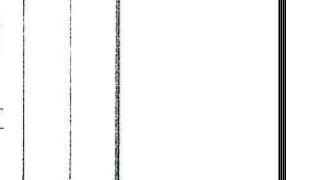
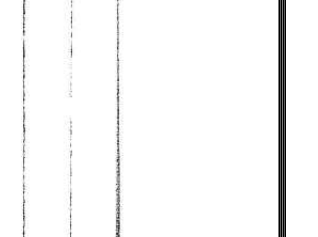
6 補強



7 基礎



8 その他



ダイオキシン類調査数量

				数量	備考	検査対象候補			コメント	サンプリング実施	サンプリング時特記
						設計	追加	あるものとして処理			
三原市本郷斎場	屋内	火葬炉	炉内耐火レンガ	1	2基から1基を選定	●					改修の可能性があるため、未改修とみられる煙突で採取

以下、サンプリング時変更

三原市本郷斎場	屋内	煙突下部	煙突下部堆積物	1						①堆積物	協議により、サンプリング実施

三原市本郷斎場

検査対象候補										現地サンプリング	
No	場所	部位	建材名	レベル	数量	備考	設計	追加	あるものとして処理	サンプリング建材	サンプリング時特記
1	屋上	屋根	アスファルト防水	3	1			○		①	
2	外部	外壁	吹付タイル1	3	1		●			②	
3	外部	庇	吹付タイル2	3	1		●			③	
4	外部	庇	ケイカル板	3	1				○		
5	外部	建具廻り	シーリング	3	1				○		
6	プロパン庫	屋根	波板スレート	3	0	見なし含有			○		
7	ホール	天井	PB下地+岩綿吸音板（キューブt12）	3	1				○		
8	ホール	壁	ウレタン吹付タイル	1	1		●			④	
9	事務室	床	塩ビ系タイルt2.0	3	1				○		
10	事務室	巾木	ソフト巾木H100	3	1				○		
11	事務室	天井	化粧石こうボード（ジブトーン）t9.5	3	1				○		
12	和室	天井	化粧石こうボード（杉桎）t9.5	3	1				○		
13	和室	壁	PB12.5下地ビニルクロス	3	1				○		
14	洗面所	床	長尺塩ビシートt2.0	3	1				○		
15	洗面所	天井	フレキシブルボードt4 VP塗装	3	1				○		
16	便所1	天井	PB9.5下地ビニルクロス	3	1				○		
17	炉前室	天井	PB9.5下地岩綿吸音板（リブ）t12	3	1				○		
18	油庫	壁	ロックウールボードt25		1			○			現地で確認できず
19	油庫	配管	配管保温材		1			○			現地で確認できず
20	廊下	天井	PB9.5下地岩綿吸音板（キューブ）	3	1				○		
21	炉体	内部	キャストابل	3	0	解体時に採取			○		
22	炉体	内部	ライトキャストター	3	0	解体時に採取			○		
23	炉体	内部	断熱材	2	0	解体時に採取		○			鉄板で覆われ、採取不可
24	炉体	内部	石綿板	3	0	解体時に採取			○		

以下、サンプリング時追加建材

25	煙突	断熱材	耐火モルタル	3	1					⑤	現地での協議により採取
26	炉体	内部 床	耐火キャストター	3	1					⑥	現地での協議により採取
27	炉室	壁	木毛マグネシウム版	3	1					○	現地での協議により採取

※設備内に使用されている石綿は、採取不可のため別途となります。
大きな研りを伴う試料採取は不可となります。

アスベスト含有・含有見込数量表

棟	部位 1	部位 2	仕 上 げ	下 地	単 位	数 量	単位	体 積	体 種
斎場棟	外部	屋根	波型スレート葺き		m ²	6.11	0.0063	0.0385	
		天井	吹付タイル	M	m ²	21.34	0.005	0.1067	
		建具	シーリング		m	182.22	0.0001	0.0182	
	内部	床	塩ビタイル	R C	m ²	9.29	0.002	0.0186	
			長尺塩ビシート	R C	m ²	4.9	0.002	0.0098	
		幅木	ソフト幅木	M	m	16.62	0.0002	0.0033	
			ソフト幅木	P B 12.5	m	2.1	0.0002	0.0004	
		壁	木毛マグネシウム版	木下地	m ²	126.54	0.025	3.1635	
			ビニルクロス	P B 12.5 G L	m ²	36.09	0.0127	0.4583	
			ビニルクロス	P B 12.5木下地	m ²	13.76	0.0127	0.1748	
		天井	岩綿吸音板 12.0	PB9.5LGS下	m ²	80.85	0.0215	1.7383	
			化粧PB9.5	L G S 下地	m ²	26.85	0.0095	0.2551	
			石膏ボード9.5	L G S 下地	m ²	2.85	0.0095	0.0271	
			フレキシブルボード4.0	L G S 下地	m ²	13.6	0.004	0.0544	
			木毛マグネシウム版	木下地	m ²	50.99	0.025	1.2748	
	待合室	外部	壁	A L C	m ²	114.22	0.005	0.5711	
		天井	ケイカル板 4.0	LGS下	m ²	18.92	0.004	0.0757	
		建具	シーリング		m	45.2	0.0001	0.0045	
		壁	ビニルクロス	P B 12.5 L G S	m ²	78.05	0.0127	0.9912	
		天井	ビニルクロス	PB9.5LGS下	m ²	18.2	0.0097	0.1765	
			化粧PB9.5	L G S 下地	m ²	16.84	0.0095	0.16	

凡例

- アスベスト含有（レベル3）
- アスベスト含有見込み（レベル3）



一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日	整理番号	工事名 三原市本郷斎場解体工事		図面番号 hA 057
承認	設計	図面名 三原市本郷斎場 調査対象箇所	SCALE	

分析結果報告書

株式会社NSP設計 御中

件名： 旧三原市斎場外解体設計業務委託

受発番号： H2020-05531
発行年月日： 2021年1月22日

申請者： 中外テクノス株式会社
住 所： 広島県広島市西区福川新町9-12
事業所： 環境事業本部本部環境技術センター
所在地： 広島県広島市西区福川新町9-12
TEL： 082-255-2232

計量証明登録番号： 広島県 K-50号

計量管理者 島飼 宏行
分析責任者 今井 健司

ご依頼による分析結果を、下記のとおり報告致します。

採取場所：三原市本郷斎場（煙突下部）		採取年月日：2020年12月24日
試料名：煙突下部堆積物 No.1		
分析の対象	分析の結果及び単位	分析の方法
ダイオキシン類	実測濃度：0.064 mg/g 毒性等量：0.00030 ng-TEQ/g	平成4年厚生省告示第192号別表第1
特記事項 単位：mg/g及びng-TEQ/g（乾燥重量あたり） 平成4年厚生省告示第192号：特別管理・焼廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法		

ダイオキシン類分析結果

試料管理番号：AF070-3

試料名：煙突下部堆積物 No.1

試料採取日：2020年12月24日

	実測濃度 mg/g	試料における 定量下限 ng/g	試料における 検出下限 ng/g	毒性等価 係数 TEF	毒性等量 ng-TEQ/g	
PCDDs	2,3,7,8-TeCDD	ND	0.0010	0.0003	1	0
	TeCDDs	0.0047	-	-	-	-
	1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.0012	0.0004	1	0
	PeCDDs	0.0049	-	-	-	-
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	0.0015	0.0005	0.1	0
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	ND	0.0021	0.0006	0.1	0
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	ND	0.0018	0.0005	0.1	0
	HxCDDs	0.0025	-	-	-	-
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.0012	0.0011	0.0003	0.01	0.000012
	HpCDDs	0.0023	-	-	-	-
OCDD	0.0022	0.0013	0.0004	0.0003	0.0000066	
Total PCDDs	0.017	-	-	-	0.000013	
PCDFs	2,3,7,8-TeCDF	ND	0.0014	0.0004	0.1	0
	TeCDFs	0.024	-	-	-	-
	1,2,3,7,8-PeCDF	ND	0.0016	0.0005	0.03	0
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.0009	0.0007	0.0002	0.3	0.00027
	PeCDFs	0.011	-	-	-	-
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	(0.0007)	0.0018	0.0005	0.1	0
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	(0.0007)	0.0021	0.0006	0.1	0
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	0.0020	0.0006	0.1	0
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	(0.0007)	0.0012	0.0004	0.1	0
	HxCDFs	0.0065	-	-	-	-
	1,2,3,4,6,7,9-HpCDF	0.0018	0.0010	0.0003	0.01	0.000016
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	0.0011	0.0003	0.01	0
	HpCDFs	0.0016	-	-	-	-
OCDF	ND	0.0020	0.0006	0.0003	0	
Total PCDFs	0.042	-	-	-	0.00029	
Total (PCDDs + PCDFs)	0.059	-	-	-	0.00030	
DL-PCBs	3,4,4',5'-TeCB (#81)	ND	0.0016	0.0005	0.0003	0
	3,3',4,4'-TeCB (#77)	0.0018	0.0010	0.0003	0.0001	0.00000018
	3,3',4,4',5'-PeCB (#126)	(0.001)	0.003	0.001	0.1	0
	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)	ND	0.0024	0.0007	0.03	0
	Non-ortho PCBs	0.003	-	-	-	0.00000018
	2',3,4,4',5'-PeCB (#123)	ND	0.0018	0.0006	0.0003	0
	2,3',4,4',5'-PeCB (#119)	(0.0013)	0.0014	0.0004	0.0003	0
	2,3,3',4,4'-PeCB (#105)	(0.0007)	0.0014	0.0004	0.0003	0
	2,3,4,4',5'-PeCB (#114)	ND	0.0014	0.0004	0.0003	0
	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)	ND	0.0016	0.0005	0.0003	0
	2,3,3',4,4',5'-HxCB (#156)	ND	0.0024	0.0007	0.0003	0
	2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)	ND	0.0021	0.0006	0.0003	0
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)	ND	0.0012	0.0004	0.0003	0
	Mono-ortho PCBs	0.0020	-	-	-	0
	Total DL-PCBs	0.005	-	-	-	0.00000018
	Total (PCDDs + PCDFs + DL-PCBs)	0.064	-	-	-	0.00030

備考 1. 単位：mg/g及びng-TEQ/g(乾燥重量あたり)

2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

3. 実測濃度中の“ND”は、検出下限未満であることを示す。

4. 毒性等価係数は、WHO/IPCS(2006)のTEFを採用した。

5. 毒性等量(TEQ)は、定量下限未満の実測濃度をゼロとして算出した。



一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日	整理番号	工事名	図面番号
承認	設計	三原市本郷斎場解体工事	hA
		三原市本郷斎場 分析結果報告書 1	058
		SCALE	

分析結果報告書

速報

発行番号 G2020-04340-2/2

株式会社 NSP設計 御中

件名
旧三原市斎場外解体設計業務委託

採取場所
三原市本郷斎場

中外テクノス株式会社
関東環境技術センター
千葉県千葉市緑区大野台 2 丁目 2 番 16
Tel(043)-295-1101(代)

計量管理者 前原 裕治
分析責任者 高田 雄一郎

ご依頼のありました試料中の石綿(アスベスト)分析結果を以下の通り報告申し上げます。

<分析方法> JISA 1481-1(2016)
建材製品中のアスベスト含有率測定方法 - 第 1 部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法
<分析実施日> 2021 年 1 月 5 日 ~ 15 日
<分 析 者> 房野 健太(合格 認定 No.1909 合 0067 号)

試料名			アスベスト種類	推定アスベスト含有率(%)	非アスベスト繊維	コメント	判定
1	屋上 屋根 アスファルト防水	層 1	無検出	0	セルロース 有機繊維	本体 黒色 素材割合：100%	不含
2	外部 外壁 吹付タイル	層 1	無検出	0	なし	上塗材 白色 素材割合：5%	含有
		層 2	無検出	0	なし	主材 白色 素材割合：85%	
		層 3	クリソタイル	0.1 ~ 5	なし	下地調整材 灰色 素材割合：10%	
3	外部 庇裏 吹付タイル	層 1	無検出	0	なし	上塗材 白色 素材割合：5%	不含
		層 2	無検出	0	なし	主材 白色 素材割合：95%	
備考 1：対象としたアスベストはクリソタイル、アモサイト、クロシドライト、トレモライト、アクチノライト、アンソナイト、ウィンチャイト、リヒテライトとします。							
備考 2：含有と判定された建材等は、石綿障害予防規則に基づく石綿含有製剤等としての適用の対象となります。 （平成 18 年 9 月 1 日施行）							
備考 3：層の表記は表層より層 1、層 2、層 3 と示します。							
備考 4：コメント欄に示す各層の素材分類、外観色、素材割合は分析者が目視で判断したものであり、実際とは異なる場合があります。							
採取年月日：2020 年 12 月 24 日							
採取者氏名：中外テクノス 株式会社 佐本 健							

試料名			アスベスト種類	推定アスベスト含有率(%)	非アスベスト繊維	コメント	判定
4	ホール 壁 ウレタン吹付タイル	層 1	無検出	0	なし	上塗材 白色 素材割合：5%	不含
		層 2	無検出	0	なし	主材 白色 素材割合：85%	
		層 3	無検出	0	なし	下地調整材 灰色 素材割合：10%	
5	煙突 断熱材 耐火モルタル	層 1	無検出	0	なし	本体 薄茶色 素材割合：100%	不含
6	炉 床 耐火キャスト	層 1	無検出	0	なし	本体 薄茶色 素材割合：100%	不含
以下余白							
備考 1：対象としたアスベストはクリソタイル、アモサイト、クロシドライト、トレモライト、アクチノライト、アンソナイト、ウィンチャイト、リヒテライトとします。 備考 2：含有と判定された建材等は、石綿障害予防規則に基づく石綿含有製剤等としての適用の対象となります。 (平成 18 年 9 月 1 日施行) 備考 3：層の表記は表層より層 1、層 2、層 3 と示します。 備考 4：コメント欄に示す各層の素材分類、外観色、素材割合は分析者が目視で判断したものであり、実際とは異なる場合があります。 採取年月日：2020 年 12 月 24 日 採取者氏名：中外テクノス 株式会社 佐本 健							



一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

整理番号

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面番号

hA

承認

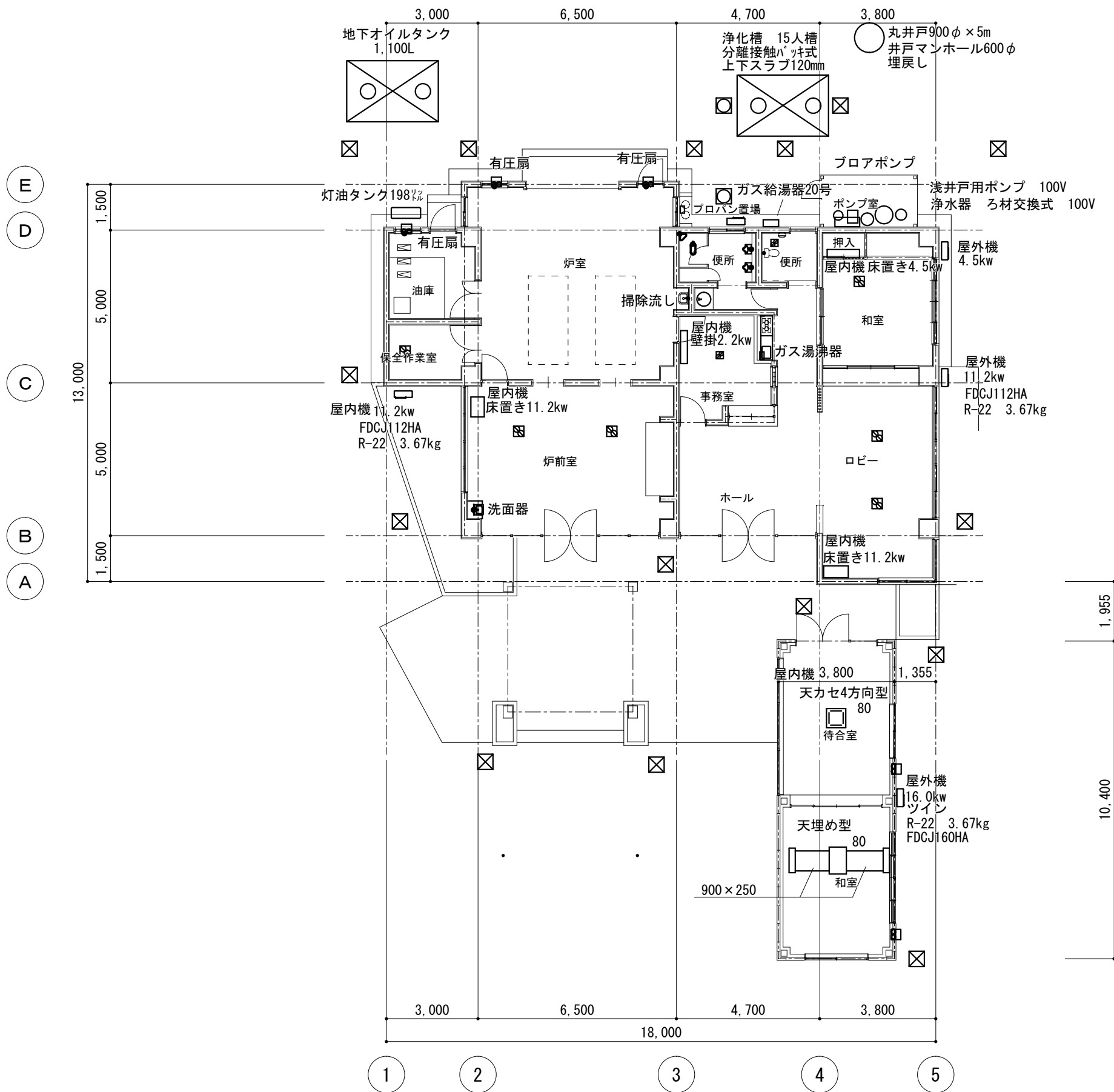
設計

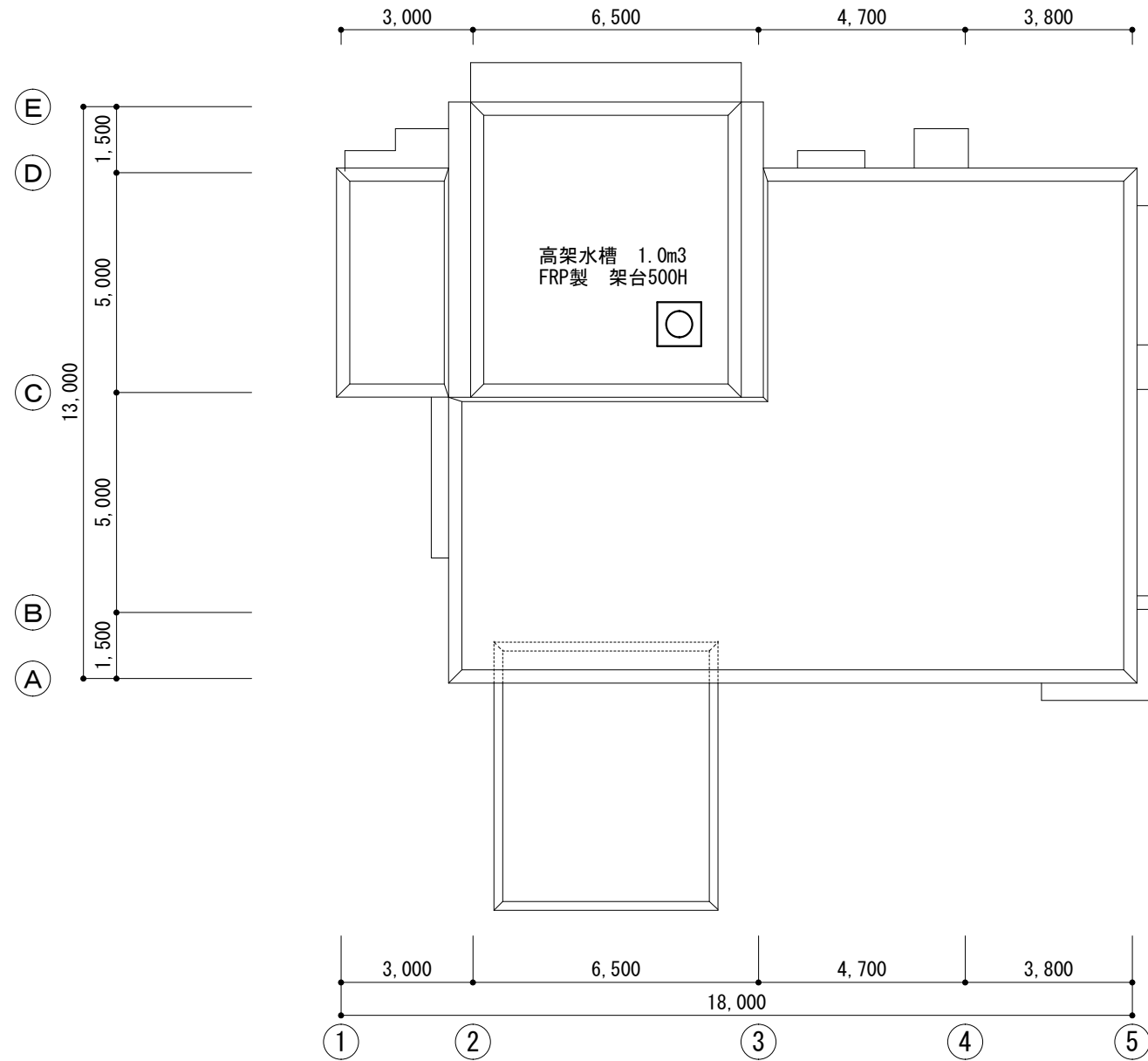
図面名

三原市本郷斎場 分析結果報告書 2

SCALE

059





屋根伏図 1/150



株式
会社 NSP設計
一級建築士事務所
一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

三原市本郷斎場 屋根伏図 機械設備

SCALE

1/150

図面番号

hM

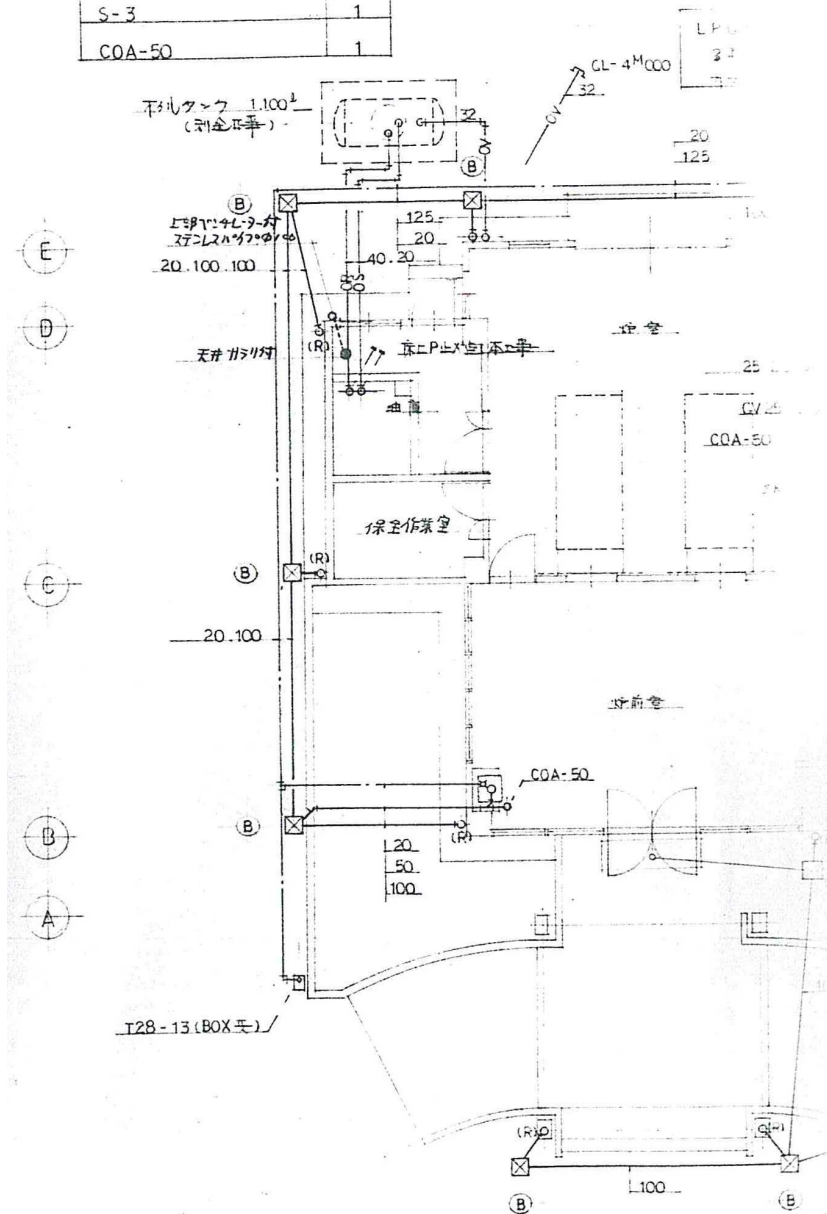
102

炉前室	
L-331	1
COA-50	1

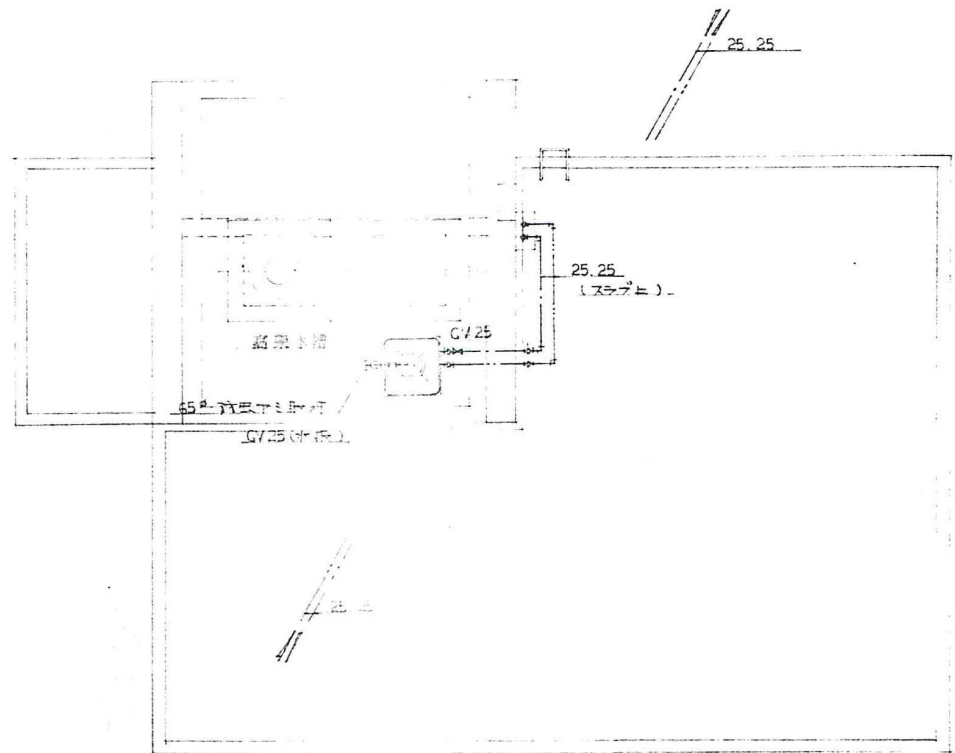
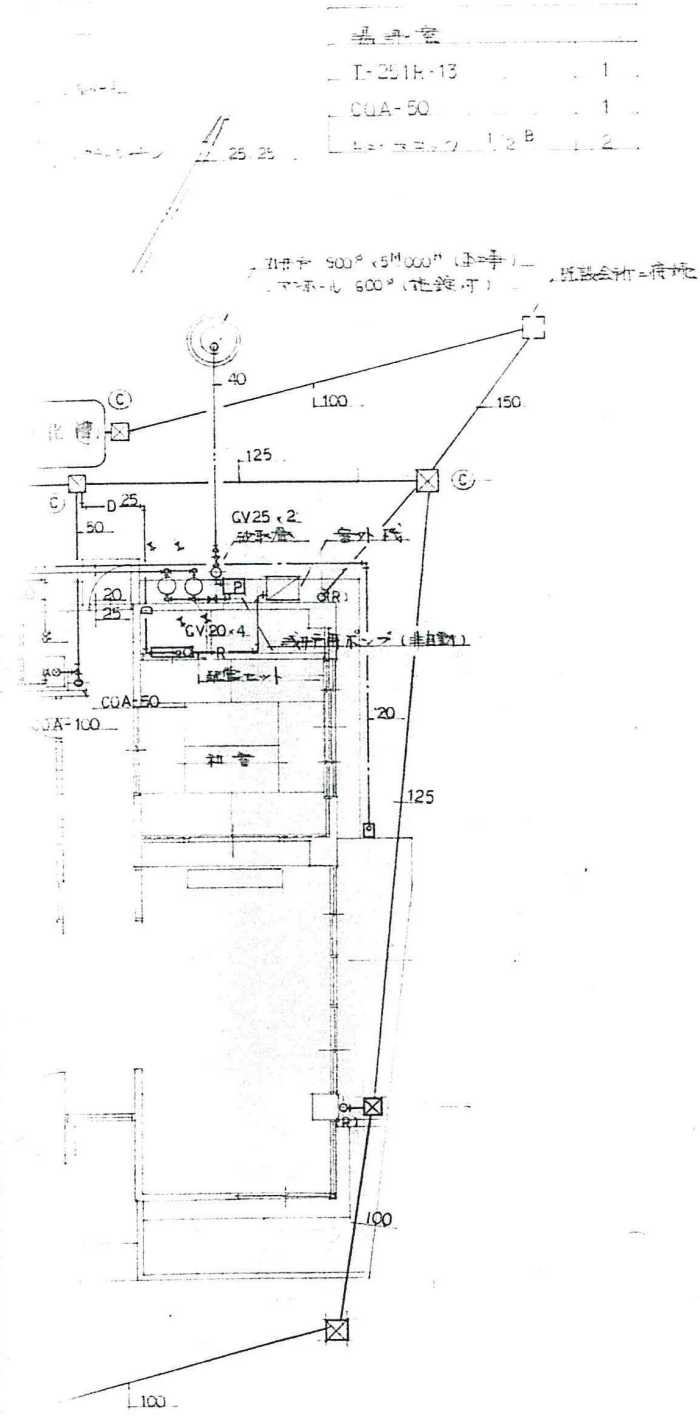
炉室	
SK 73 (TS126AS)	1
TS119ASAY-3	1
S-3	1
COA-50	1

煙 計	
C-375V (S570B)	1
U-307 (TEA-80)	2
表面仕掛金 (組立品)	1
T5A-50	1
COA-100	1
-50	1

器具室	
I-251R-13	1
COA-50	1
器具室	2



1階平面図 1/100



屋根伏図 1/100



一級建築士事務所 広島県知事登録 17(1)第0553号
一級建築士登録第188667号 柴田 安章

年月日

承認

整理番号

設計

工事名

三原市本郷斎場解体工事

図面名

三原市本郷斎場 平面図(参考) 機械設備

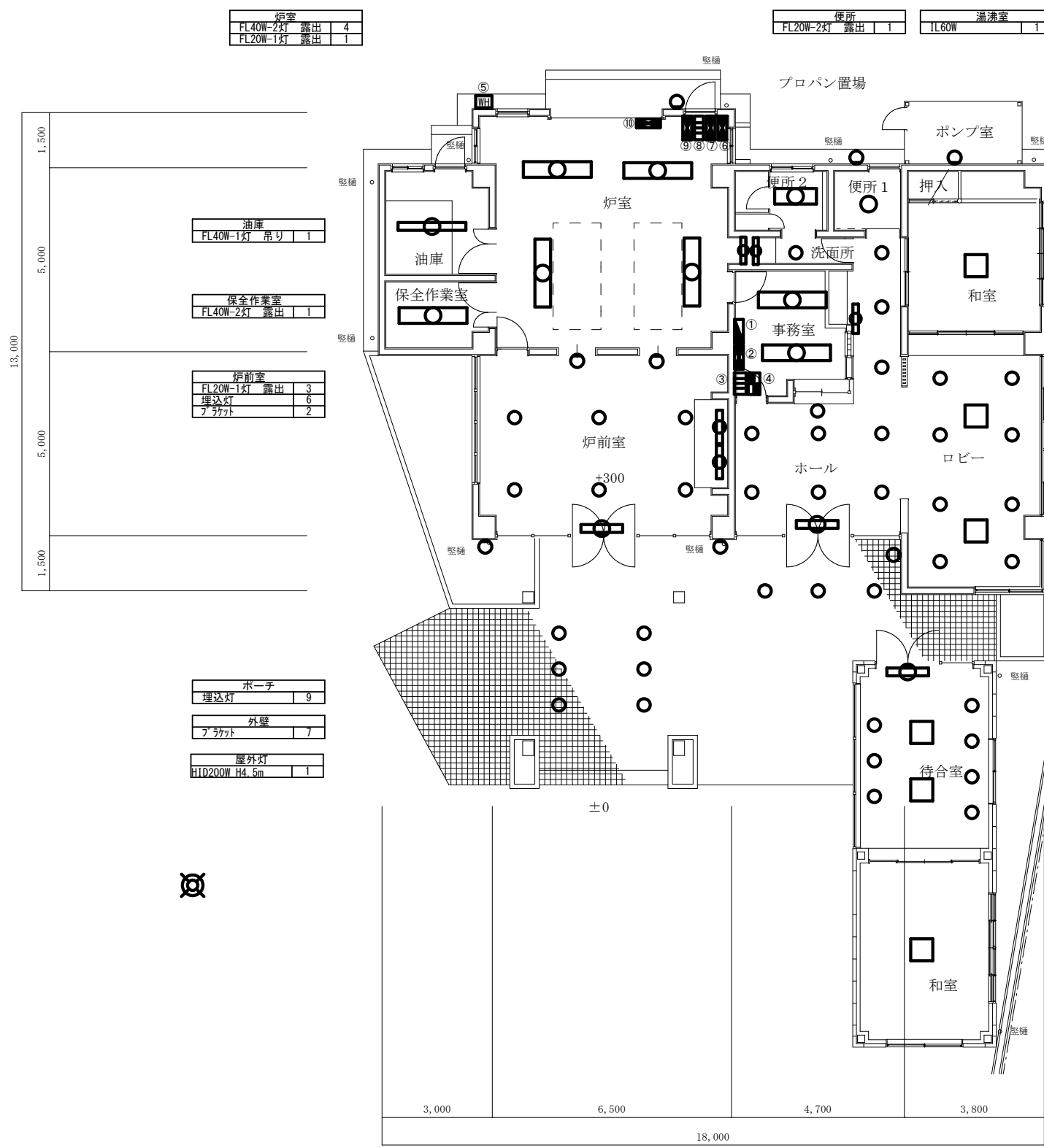
SCALE

1/100

図面番号

hM

103



炉室			
FL40W-2灯	露出	4	
FL20W-1灯	露出	1	

便所	
FL20W-2灯	露出 1

湯洗室	
1L60W	1

油庫	
FL40W-1灯	吊り 1

保全作業室	
FL40W-2灯	露出 1

炉前室			
FL20W-1灯	露出	3	
埋込灯		6	
フタケット		2	

ポーチ	
埋込灯	9

外壁	
フタケット	7

屋外灯	
HID200W H4.5m	1

和室	
1L60W-4灯	吊り 1

事務室	
FL40W-2灯	露出 2

ホール・通路	
埋込灯	11
FL20W-1灯	露出 2
FL10W-1灯	露出 1

ロビー	
埋込灯	8
1L60W-4灯	露出 2

ロビー	
埋込灯	7
FL20W-1灯	露出 1
シーリング	2

ロビー	
シーリング	1

① 電灯盤 主幹 3P100AT×1 分岐 2P20AT×3 主幹 3P75AT×1 分岐 2P20AT×17	⑥ 動力盤 (露出型) 主幹 3P30AT×2 分岐 3P60AT×1
⑦ 動力盤 (露出型) 主幹 3P60AT×2 分岐 3P30AT×1	

② 開閉器盤 主幹 3P75AT×1 分岐 2P20AT×1	⑧ 表示盤 200×300×100
--------------------------------------	----------------------

③ 警報 4 L	⑨ 保安器盤 300×300×200
-------------	-----------------------

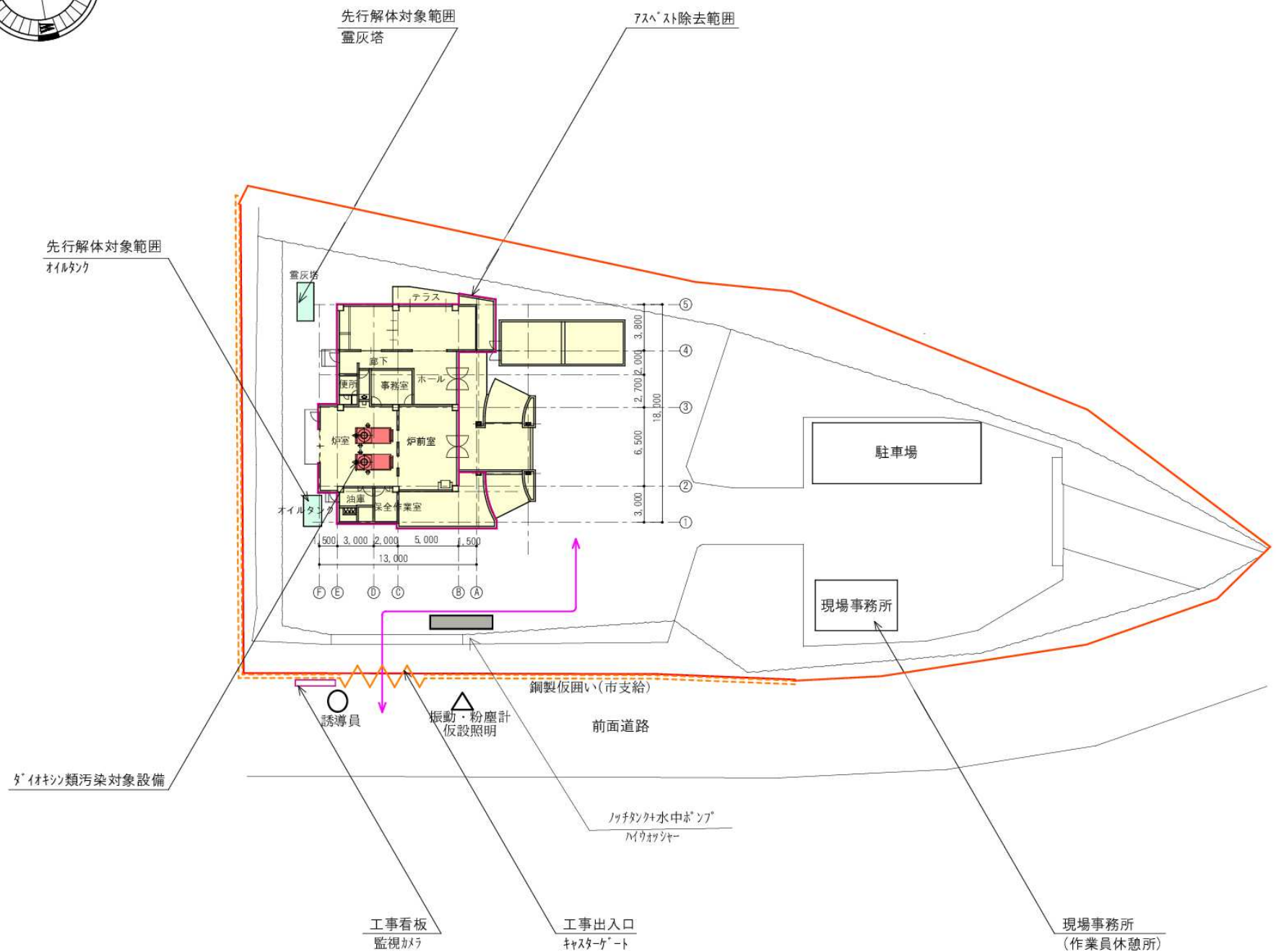
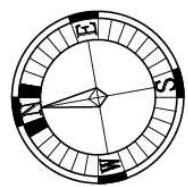
④ トイレ呼出 1 L	⑩ 電源盤 (露出型) 分岐 3P30AT×1 3P20AT×3 3P15AT×2 2P20AT×3
----------------	--

⑤ WH (露出型) 800×1200×300

特記
1. 図示部分はすべて撤去
2. 器具等は配線切断し撤去

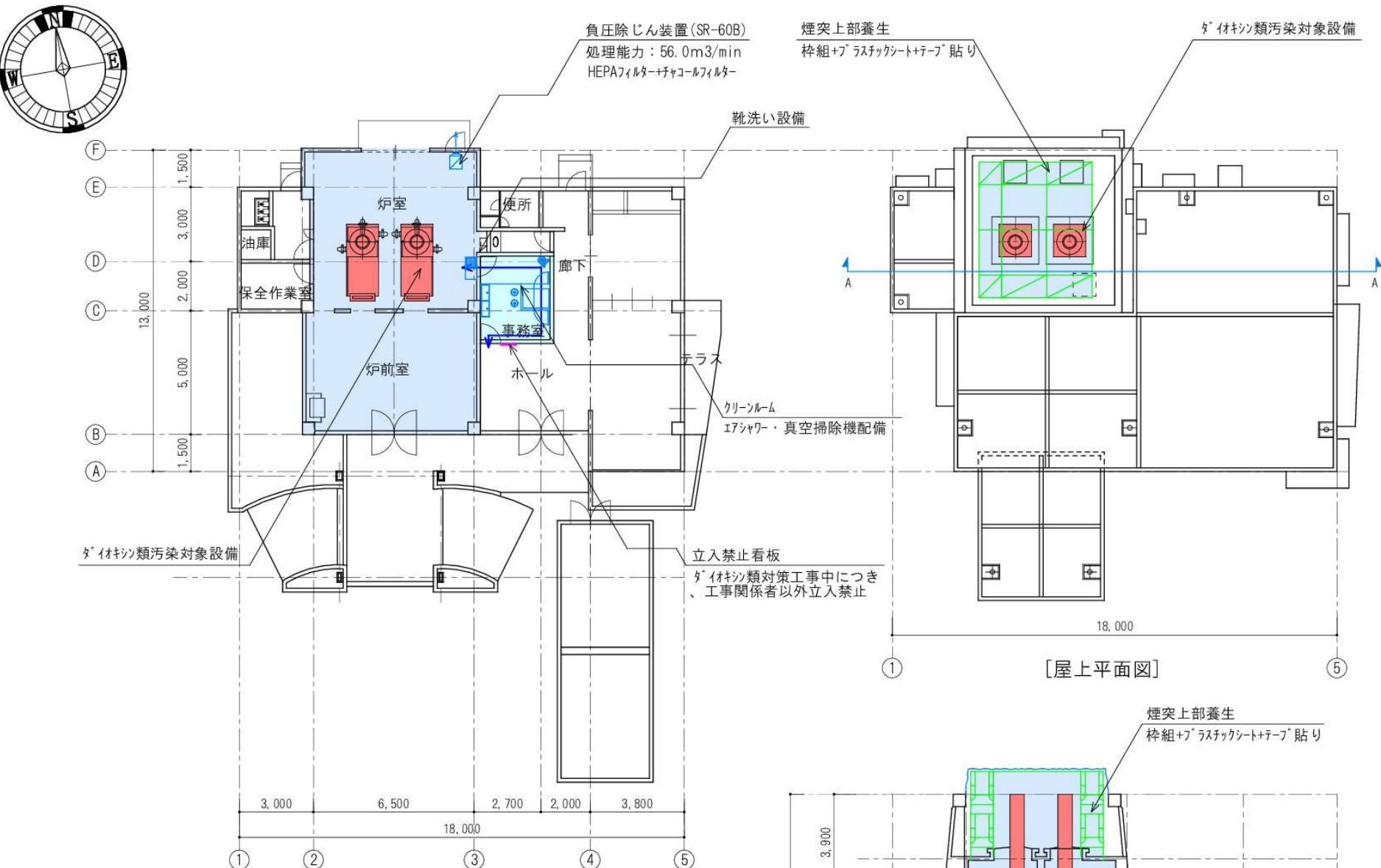
1 階平面図 1/150

施工計画図 1 全体配置図



凡 例	
	解体撤去工事範囲(一部残置物有)
	解体対象建物等
	先行解体対象範囲
	ダイオキシン類汚染対象設備
	鋼製仮囲い(市支給)
	現場出入口(キャスターゲート)
	工事車両搬入出経路
	アスベスト除去範囲

施 工 手 順	
準備工事	[準備工事] ・現場事務所、作業員休憩所設置 ・お手洗い、看板設置 ・場内整備
先行解体	[先行解体工事] ・施設内残置物の回収 ・地上構造物の撤去(オイルタンク、霊灰塔) ・植栽等撤去(外構整備) ・内装材撤去
アスベスト対策	[アスベスト対策工事] ・隔離措置(足場・シュリンクフィルム) ・石綿除去(真空掃除機・負圧集塵機) ・測定分析
ダイオキシン類対策	[ダイオキシン類対策工事] ・仮設養生工事 建屋密閉化(窓、換気口、シャッター、扉等の閉塞) 煙突廻り足場設置、頂部密閉化 ・環境衛生設備工事 クリーンルーム、負圧集塵機設置 ・汚染物除染工事 プレ洗浄(機器開口、残置灰回収) 高圧洗浄、洗浄排水回収 ・設備機器解体撤去工事 焼却設備解体撤去 ポスト洗浄(解体後の管理区域内洗浄) ・管理区域解除
一般解体	[一般解体工事] ・土木建築解体撤去工事 建屋、地下構造物解体撤去 外構等撤去 ・整地工事 埋戻し、整地



[1階平面図]

[屋上平面図]

[A-A断面図]

【 負圧換気計算 】

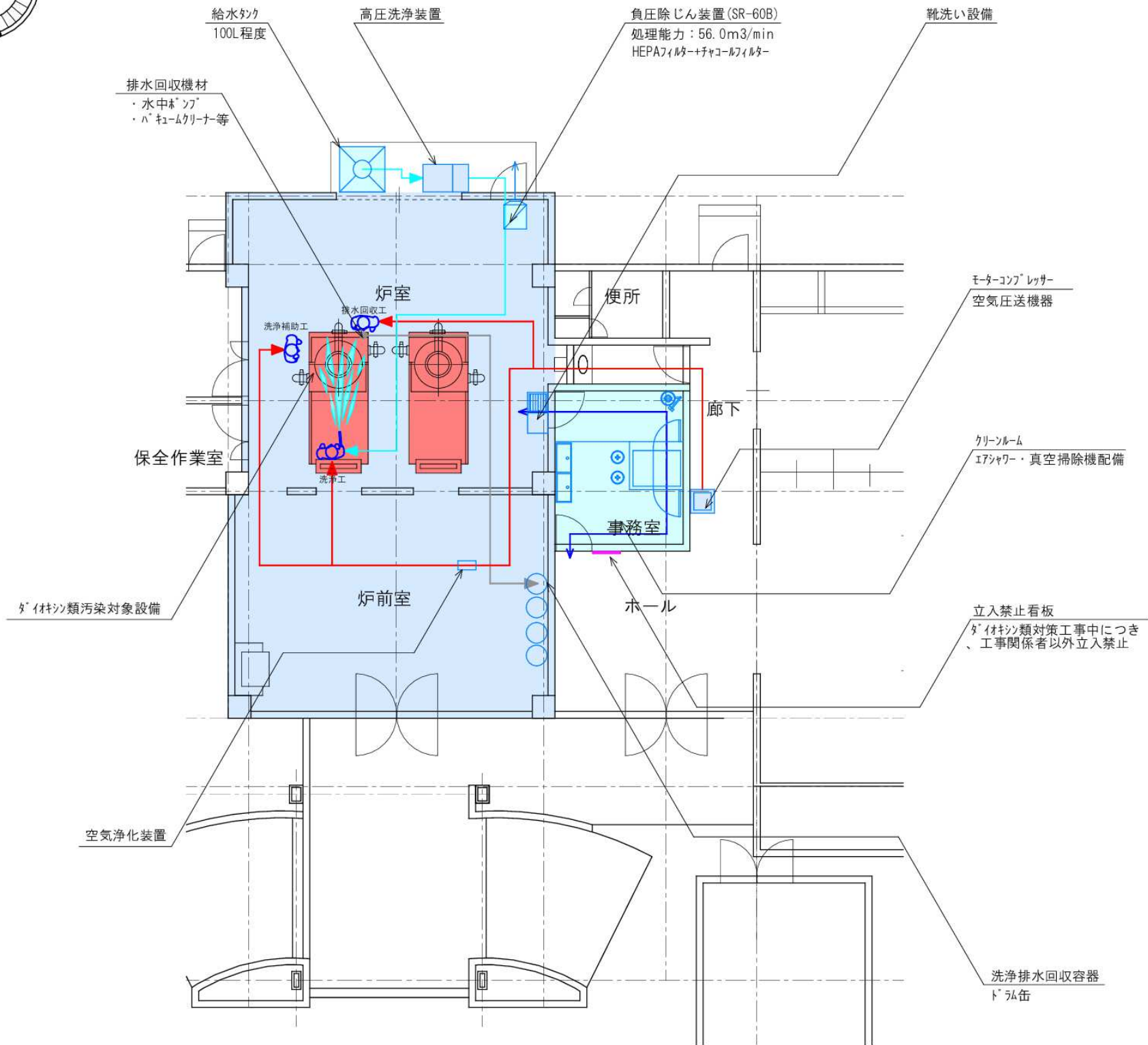
① W6.950×L1.425×H6.300 = 62.39m ³	・管理区域の換気回数の設定 (4回)
② W5.075×L6.250×H6.300 = 199.83m ³	786.98m ³ × 4回 = 3,147.92m ³
③ W9.144×L10.974×H3.600 = 361.25m ³	・負圧除じん装置の1時間あたりの能力
④ W4.425×L6.900×H5.000 = 152.66m ³	56.0m ³ /min × 60min = 3,360m ³
⑤ W6.200×L0.350×H5.000 = 10.85m ³	・負圧機の必要台数
合計 786.98m ³	3,147.92m ³ < 3,360m ³ → OK
56.0m ³ /min 1台設置	

凡 例	
	管理区域設定範囲
	ダイオキシン類汚染対象設備
	作業従事者入退場動線

仮設密閉化養生計画

管理区域設定手順

1. 建屋開口部の閉塞
本工事では、炉室、炉前室の土間面、壁面、天井面を管理区域密閉化の躯体として使用します。その際、隙間開口部となる扉、窓、換気口等をプラスチックシート及び養生用テープで閉塞します。
2. 煙突頂部密閉化
煙突廻りに桟組足場を設置し、煙突頂部に密閉空間を設けます。
3. 漏水防止措置
高圧水による洗浄で発生する排水が、管理区域外から漏洩しないよう漏水防止措置を施します。
既存の土間面にクラックや、外部へつながる配管等開口部がある場合は、モルタル等で閉塞します。
4. 負圧集塵装置の設置
管理区域内の汚染空気が外部環境へ漏洩しないよう、負圧集塵機で管理区域内を負圧に保ちます。また、負圧集塵機から外部環境へ空気を放出する際、汚染物を伴わないよう、使用する負圧集塵装置はHEPAフィルタ及びチャコールフィルタが内蔵されているものとします。
5. クリーンルームの設置
作業従事者が管理区域への退場時に内部の汚染空気を漏洩させないよう、クリーンルームを設けます。作業従事者はクリーンルームに配備する洗身設備(エアシャワー、真空掃除機)で身体に付着した汚染粉じんを除去してから外部環境へと退室します。
6. 靴洗設備の設置
作業従事者が管理区域退室前に靴底に付着した汚染粉塵を外部環境に持ち出さないよう靴洗設備を設けます。
靴洗設備は容器に水を貼り、ブラシ等で作業従事者が自身で靴底を洗えるものとします。



凡 例	
	管理区域設定範囲
	ダイオキシン類汚染対象設備
	作業従事者入退場動線
	エアラインホース
	高圧洗浄ホース
	サニートース (排水)

汚染物除染計画

高圧洗浄により汚染物除染作業を行います。
管理区域を「第三管理区域」と想定し、着用保護具を「レベル3」とします。

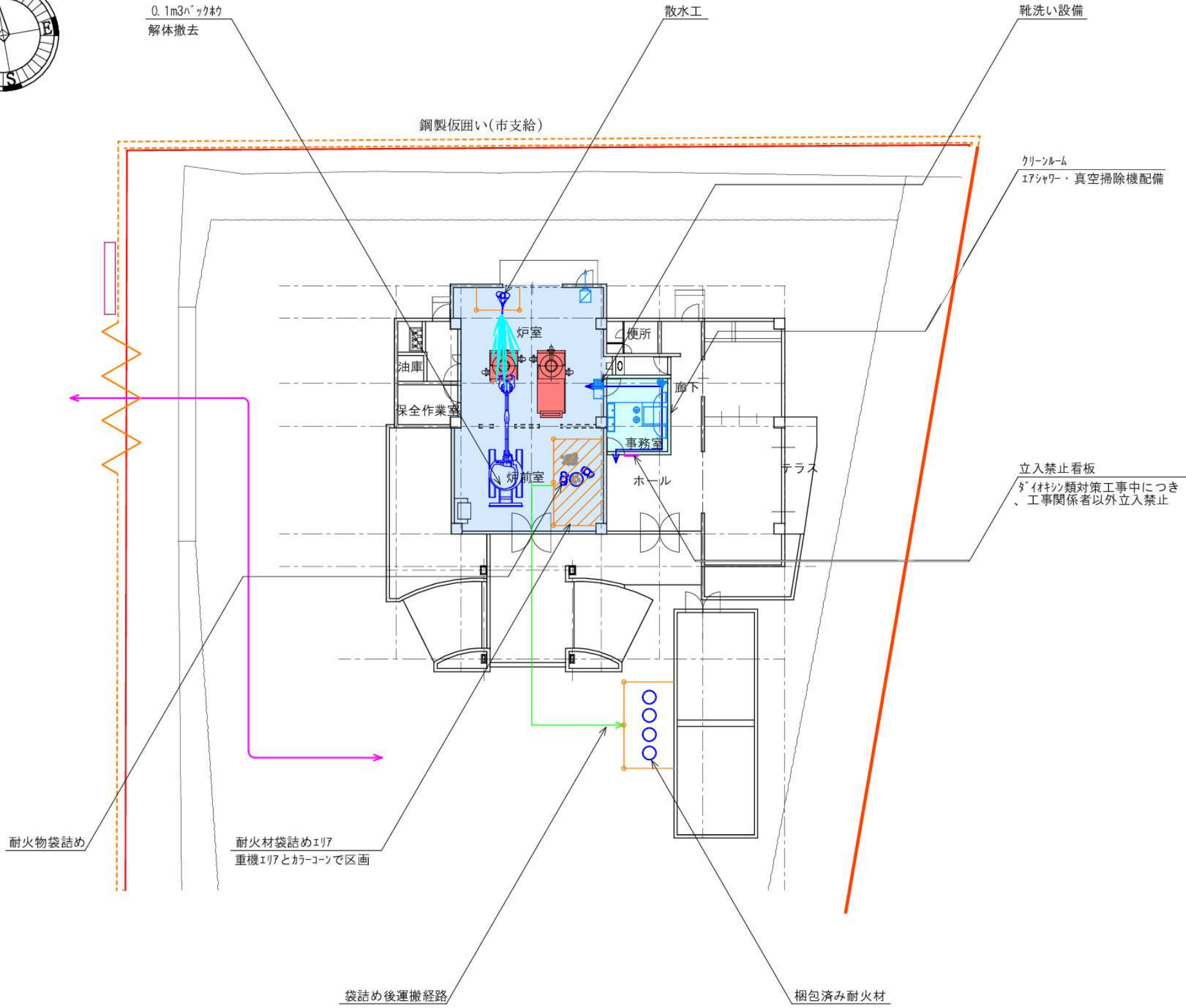
1. 保護具の着用
「作業スタイルレベル3」のとりの保護具を装着し作業を行います。
※エアラインマスク空気供給ルート
[コンプレッサー⇒ジョイントホース⇒空気ろ過筒⇒ジョイントホース⇒エアラインマスク]
作業場への移動中は自給式で呼吸を行い、作業場に到着してから送気式に切り替えます。
作業中に異常が発生した場合、エアラインマスクの送気式を自給式に切り替え、管理区域外に出ます。
エアラインホースのジョイント作業は、清潔な水を吹付けてアルコールティッシュにて汚れを拭き取ってから行います。
使用時はテープ及びマスカテープ等にて養生します。

2. 除染機材の設置
空気供給設備、高圧洗浄装置、排水吸引装置の設置を行います。

3. 残留灰の回収
機器の開口、残留灰の回収を行います。
残留灰は一時保管します。(指定の特別管理産業廃棄物一時保管場所に密閉容器に入れて保管します)

4. 高圧水洗浄
グリップジェットガンを使用して、汚染機器内部を高圧水で洗浄します。配管・煙道等の狭所部は専用の配管ノズルを使用して内部を洗浄します。
機器内部の洗浄後は、管理区域内(汚染機器外面、建屋、内壁、土間面)を洗い流します。
洗浄時に発生した排水は、バキュームクリーナー等を使用して回収し、密閉容器(ドラム缶)に保管します。

5. 汚染廃棄物の搬出
汚泥、洗浄排水は、分析を実施し、産業廃棄物として適正に処理します。



凡 例	
	管理区域設定範囲
	解体対象設備
	作業従事者入退場動線
	鋼製仮囲い(市支給)
	現場出入口(キャスターゲート)
	工事車両搬入出経路

機械設備解体計画

汚染物除染完了後、分析調査を実施し、第1管理区域へと移行します。

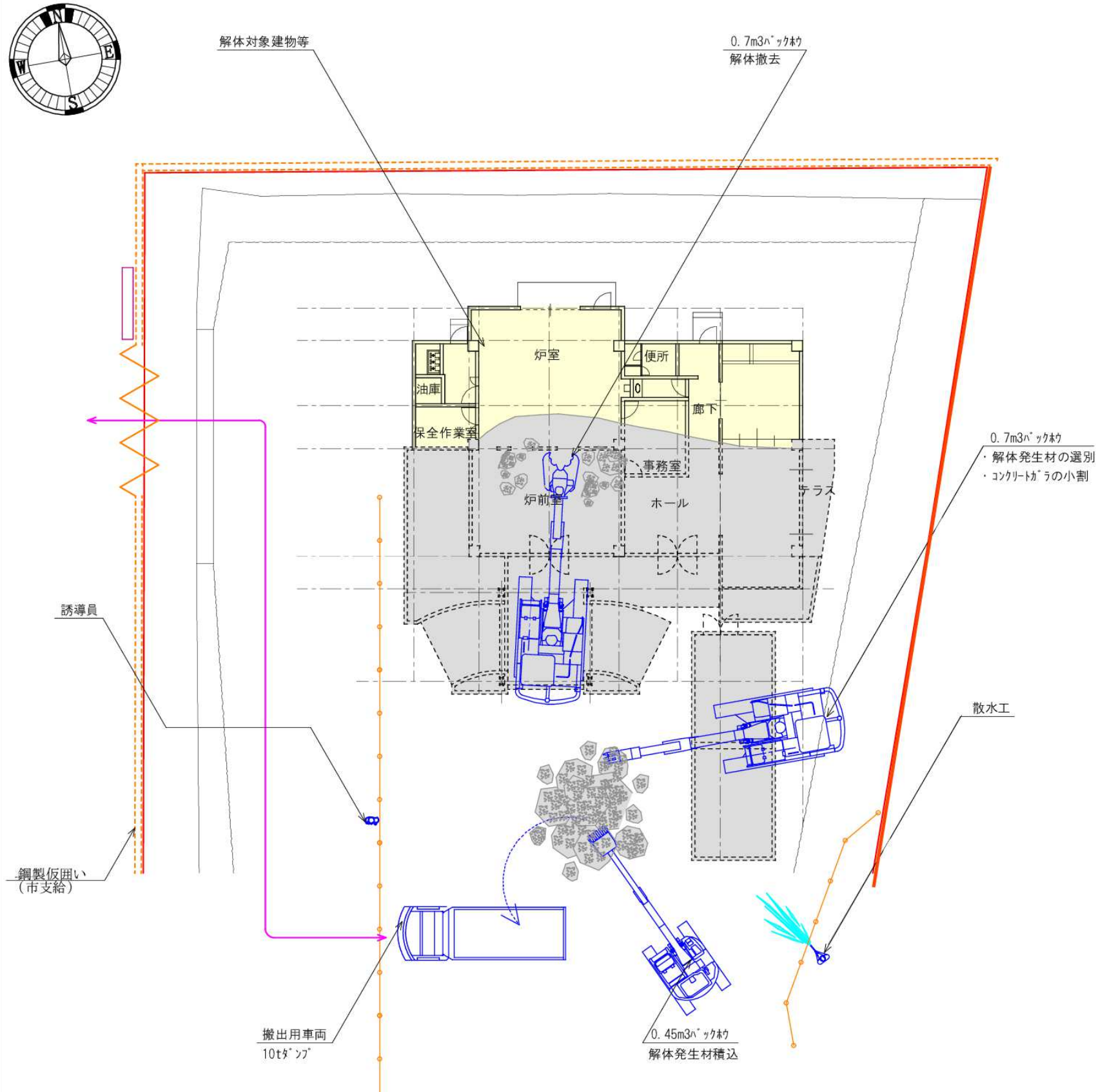
1. 保護具の着用
着用保護具を「レベル1」とします。

2. 焼却設備の解体
建屋内に0.1m3バックホウを搬入します。
0.1m3バックホウにより焼却設備を解体します。
解体発生材となる耐火物とスクラップ材は分別します。
耐火材はフレコンバックに梱包し、一時保管します。
スクラップ材はバックホウにより屋外へと持ち出します。
解体作業中は重機との接触事故を防止するために、重機稼働エリアをカラーコーン等により区画し、立入禁止措置を施します。
解体時の発塵を抑制するために常時散水を実施します。

3. 解体発生材の搬出
屋外に搬出したスクラップ材は都度、10tダンプ車にて搬出します。
スクラップ材は有価物として売却します。
耐火物は分析を実施し、産業廃棄物として処分します。

4. ポスト洗浄
焼却設備の解体後、管理区域内の洗浄をします。

5. 管理区域解除
焼却設備解体後の作業環境測定結果に問題がないことを確認後、管理区域を解除します。



凡 例

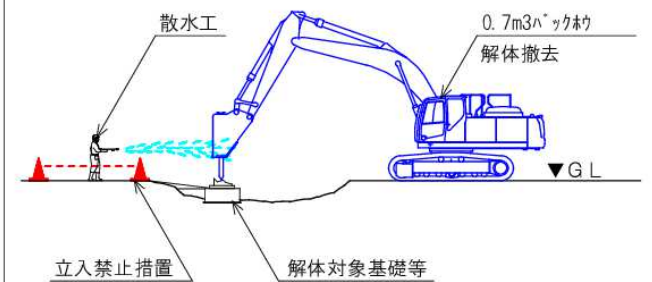
	解体対象建物等
	鋼製仮囲い(市支給)
	現場出入口(キャスターゲート)
	工事車両搬入出経路

建屋解体計画

- 1. 上屋解体工事**
解体用重機 (0.7m3クラス) にて上屋を解体します。
解体中粉塵飛散防止対策として散水を行います。
発生した廃棄物は、分別を行い順次場外処分します。
- 2. 土間基礎解体工事**
土間基礎を大型破砕機、油圧ブレーカーにて解体を行います。
バックホウの小割り機にてコンクリートガラと鉄筋を分別します。
コンクリートガラは小割りし産業廃棄物として順次搬出します。
鉄筋は有価材として売却処理します。
- 3. 整地工事**
土間基礎撤去後の埋め戻しを実施します。
不足分は購入土を搬入します。
埋戻し・転圧を行い、整地完了とします。

〔 土間・地中梁・基礎撤去図 〕

解体用重機にて土間、一部の地中梁・基礎を解体します。
クラッシャー、または油圧ブレーカーを使用します。
粉じん飛散防止のため、随時散水を行います。
地中梁・基礎撤去に伴い、随時埋め戻しを行います。
客土にて現況路盤面まで埋め戻し、転圧します。



参考数量書

工 事 名 称 本郷斎場解体工事

工 事 場 所 三原市本郷町船木

[工 事 概 要]

用途,構造,面積	本郷斎場：鉄筋コンクリート造及び鉄骨造平屋建て、床面積229.00㎡ 霊灰棟：木造平屋建て、床面積1.94㎡	
工 事 範 囲	解体工事	
別 途 工 事	無し	
工 期	契約締結日の翌日 ～ 令和5年1月30日	
一 般 事 項		
《 工事予算内訳 》	合 計 金 額	
〈内 訳〉		
区 分	金 額	概 要
設 計 金 額		
消 費 税 額		
合 計 金 額		

工事費内訳

名 称		数 量	单 位	金 額	備 考
直接工事費					
建築工事		1	式		
計					
共通費					
共通仮設費		1	式		
現場管理費		1	式		
一般管理費等		1	式		
計					
工事価格		1	式		
消費税等相当額		1	式		
工事費		1	式		

工事種別内訳

2

[illegible]

解体撤去工事 種目別内訳

3

[illegible]

解体撤去工事 科目別内訳

4

火葬場棟解体工事

[illegible]

解体撤去工事 科目別内訳

5

ダイオキシン撤去工事

[illegible]

解体撤去工事 科目別内訳

アスベスト撤去工事

[illegible]

解体撤去工事 科目別内訳

待合室棟解体工事

[illegible]

解体撤去工事 科目別内訳

外構解体工事

[illegible]

解体撤去工事 科目別内訳

設備撤去工事

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

10

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

11

火葬場棟解体工事						
解体工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設残置家具等撤去		1	式			
既存防水層撤去	屋上防水層 アスファルト防水層 集積共床	204	m ²			
既存防水層撤去	屋上防水層 アスファルト防水層 集積共立上り	38.6	m ²			
床組撤去	ころばし 集積共	12.6	m ²			
床下地板撤去	集積共	12.6	m ²			
壁下地撤去	集積共 木造下地	145	m ²			
壁合板・ボード撤去	一重張り 一般 集積共	5.2	m ²			
天井下地撤去	集積共 軽量鉄骨壁下地	124	m ²			
鉄骨造建物の解体	玄関庇 124KG/m2 鉄骨カッター主体	16.8	m ²			
コンクリート撤去	RC造 地上部 圧砕機主体	155	m ³			
土留め	鋼矢板 IV型 2か月	1,498	m ²			
コンクリート撤去	RC造 地下部 東石コンクリート 圧砕機主体	294	m ³			
コンクリート撤去	RC造 土間部 圧砕機主体	40.6	m ³			
CB撤去		0.8	m ³			
地業撤去	圧砕機主体 根切り 積込共	26.3	m ³			

解体撤去工事 細目別内訳

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

13

火葬場棟解体工事		廃材処分費		積込運搬処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート類 集積、積込み	機 械	532	m3			
内装材 積込み	機 械	17.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 コンクリート DID区間無し 22.5km以下	490	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 CB DID区間無し 22.5km以下	0.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 砕石 DID区間無し 22.5km以下	39.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 モルタル DID区間無し 22.5km以下	19.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 タイル DID区間無し 22.5km以下	9.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 ガラス DID区間無し 22.5km以下	0.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 木材 DID区間無し 22.5km以下	5.9	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 プラスチック DID区間無し 22.5km以下	2.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 アスファルト防水 DID区間無し 22.5km以下	1.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 ボート DID区間無し 22.5km以下	2.7	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 木毛マグネシウム板 DID区間無し 22.5km以下	4.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 ロックウールボード DID区間無し 22.5km以下	0.8	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 フレキシブルボード DID区間無し 22.5km以下	0.1	m3			

解体撤去工事 細目別内訳

14

火葬場棟解体工事		廃材処分費		積込運搬処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 可燃物 DID区間無し 22.5km以下	0.1	m3			
スクラップ 運搬	10t車 30km程度	22.5	t			
発生材処分	再生 コンクリート	490	m3			
発生材処分	再生 CB	0.1	m3			
発生材処分	再生 砕石	39.4	m3			
発生材処分	再生 モルタル	19.5	m3			
発生材処分	処分 タイル	9.5	m3			
発生材処分	処分 ガラス	0.5	m3			
発生材処分	再生 木材	5.9	m3			
発生材処分	処分 プラスチック	2.1	m3			
発生材処分	処分 アスファルト防水	1.2	m3			
発生材処分	処分 ボード	2.7	m3			
発生材処分	処分 木毛マグネシウム板	4.4	m3			
発生材処分	処分 ロックウールボード	0.8	m3			
発生材処分	処分 フレキシブルボード	0.1	m3			

解体撤去工事 細目別内訳

15

火葬場棟解体工事		廃材処分費		積込運搬処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材処分	処分 可燃物	0.1	m3			
スクラップ	鉄くず H1	1.4	t			
スクラップ	鉄くず H2	0.2	t			
スクラップ	鉄くず H3	19.3	t			
スクラップ	鉄くず H4	0.6	t			
スクラップ	ステンレス 18-8	93.8	kg			
スクラップ	アルミ 込みガラ	895	kg			
家電処分	テレビ	1	台			
家電処分	冷蔵庫	1	台			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

17

ダイオキシン撤去工事		ダイオキシン撤去工事		密閉化措置		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建屋密閉化	煙突頂部密閉化共	1	式			
高所作業車	12m トラックタイプ	1	日			
資機材運搬費		1	式			
設置・撤去費		1	式			
負圧除塵機	SR-60B 処理風量 56.0m3/min	2	台			
クリーンルーム		2	か所			
エアシャワーユニット		2	台			
高性能真空掃除機		2	台			
空気供給設備	コンプレッサー+空気清浄化装置	2	台			
資機材運搬費		1	式			
発電設備 設置・撤去費		1	式			
発電設備	燃料費・電気供給用機材費含む	2	基			
プレ洗浄	機器開口・灰出し 密封梱包	1	式			
高圧水洗浄・排水改修		1	式			
洗浄排水貯水槽	ドラム缶	10	本			

解体撤去工事 細目別内訳

18

ダイオキシン撤去工事		ダイオキシン撤去工事		密閉化措置		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
エアラインマスク	損料のみ	4	個			
平面型マスク		4	個			
マスク吸収缶	防塵防毒仕様	80	缶			
化学防護保護衣	耐水仕様	160	着			
化学防護手袋		160	双			
化学防護長靴		4	足			
廃材処分費 耐火物	耐火煉瓦・モルタル等 積込・運搬・処分共	25.9	t			
廃材処分費 汚泥	産業廃棄物	1	t			
廃材処分費 汚泥	特別管理産業廃棄物	1	t			
廃材処分費 洗浄排水	特別管理産業廃棄物	1	m3			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

19

アスベスト撤去工事						
アスベスト除去						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業足場	枠組足場 W=914 手摺先行方式 運搬費共	180	m ²			
隔離養生	シュリンクフィルム貼り	250	m ²			
資機材運搬費		1	式			
養生シート張り	防災Ⅱ類 運搬費共	180	m ²			
石綿含有下地調整 材撤去		240	m ²			
発電設備	燃料費・電気供給用機材費含む	1	基			
資機材運搬費		1	式			
測定分析費	除去前	4	か所			
測定分析費	除去中	6	か所			
測定分析費	養生撤去前	1	か所			
測定分析費	工事後	4	か所			
報告書作成		1	式			
廃材処分費	石綿含有建材 積込・運搬・処分共	8.6	m ³			
廃材処分費	廃石綿 吹付タイル 積込・運搬・処分共	1.8	m ³			
廃材処分費	PCB含有材 シーリング 積込・運搬・処分共	227	m			

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

21

待合室棟解体工事		解体工事		一般		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既存家具等撤去処分		1	式			
鉄骨造建物解体	81.7KG/m2 鉄骨カッター主体	39.5	m ²			
コンクリート撤去	RC造 地上部 圧砕機主体	7.4	m ³			
コンクリート撤去	RC造 地下部 圧砕機主体	23.1	m ³			
コンクリート撤去	RC造 土間部 圧砕機主体	4.5	m ³			
ALC撤去	圧砕機主体	11.6	m ³			
地業撤去	根切り 積込共	6.3	m ³			
鋼製戸撤去	両開き戸 扉のみ 集積共 アルミ製建具	27.7	m ²			
木製戸撤去	両開き戸 扉のみ 集積共	10.6	m ²			
ガラス撤去	集積共	31.1	m ²			
コンクリート類 集積、積込み	機 械	49	m ³			
内装材 積込み	機 械	4.3	m ³			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

22

待合室棟解体工事		廃材処分費		廃材処分費		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 コンクリート DID区間無し 22.5km以下	36.7	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 ALC DID区間無し 22.5km以下	11.6	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 砕石 DID区間無し 22.5km以下	6.3	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 タイル DID区間無し 22.5km以下	0.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 ガラス DID区間無し 22.5km以下	0.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 木材 DID区間無し 22.5km以下	1.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 プラスチック DID区間無し 22.5km以下	1.2	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 ホート DID区間無し 22.5km以下	1.3	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 ケイカル板 DID区間無し 22.5km以下	0.03	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 可燃物 DID区間無し 22.5km以下	0.4	m3			
スクラップ 運搬	10t車 30km程度	4.1	t			
発生材処分	再生 コンクリート	36.7	m3			
発生材処分	処分 ALC	11.6	m3			
発生材処分	再生 砕石	6.3	m3			
発生材処分	処分 タイル	0.5	m3			

解体撤去工事 細目別内訳

23

待合室棟解体工事		廃材処分費		廃材処分費		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材処分	処分 ガラス	0.2	m3			
発生材処分	再生 木材	1.4	m3			
発生材処分	処分 プラスチック	1.2	m3			
発生材処分	処分 ボード	1.3	m3			
発生材処分	処分 ケイカル板	0.03	m3			
発生材処分	処分 可燃物	0.4	m3			
スクラップ	鉄くず H1	3.2	t			
スクラップ	鉄くず H3	0.1	t			
スクラップ	鉄くず H4	0.6	t			
スクラップ	ステンレス 18-8	32.2	kg			
スクラップ	アルミ 込みガラ	281	kg			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

25

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

27

外構解体工事 霊灰塔撤去						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土留め	鋼矢板 IV型 1か月	31.9	m ²			
コンクリート撤去	RC造 地上部 圧砕機主体	0.7	m ³			
コンクリート撤去	RC造 地下部 圧砕機主体	2.2	m ³			
地業撤去	根切り 積込共	1.3	m ³			
コンクリート類 集積、積込み	機 械	4.6	m ³			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m ³ コンクリート DID区間無し 22.5km以下	2.8	m ³			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m ³ 砕石 DID区間無し 22.5km以下	1.3	m ³			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m ³ モルタル DID区間無し 22.5km以下	0.5	m ³			
スクラップ 運搬	10t車 30km程度	0.2	t			
発生材処分	再生 コンクリート	2.8	m ³			
発生材処分	再生 砕石	1.3	m ³			
発生材処分	再生 モルタル	0.5	m ³			
スクラップ	鉄くず H3	0.2	t			
埋戻し	つぼ掘り及び布掘り バックホウ0.8m ³ A種（山砂の類）	5.9	m ³			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

28

外構解体工事		オイルタンク撤去				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土留め	鋼矢板 IV型 1か月	37.2	m ²			
オイルタンク撤去	900φ L2100	1	基			
コンクリート撤去	RC造 地下部 圧砕機主体	2	m ³			
コンクリート撤去	RC造 土間部 圧砕機主体	1.4	m ³			
地業撤去	根切り 積込共	1.5	m ³			
コンクリート類 集積、積込み	機 械	3.6	m ³			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホ0.8m ³ コンクリート DID区間無し 22.5km以下	3.6	m ³			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホ0.8m ³ 砕石 DID区間無し 22.5km以下	1.5	m ³			
スクラップ 運搬	10t車 30km程度	0.6	t			
発生材処分	再生 コンクリート	3.6	m ³			
発生材処分	再生 砕石	1.5	m ³			
スクラップ	鉄くず H3	0.6	t			
埋戻し	つぼ掘り及び布掘り バックホ0.8m ³ A種（山砂の類）	5.5	m ³			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

30

[illegible]

解体撤去工事 細目別内訳

31

外構解体工事		植樹植栽撤去				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
枯れ木切断	1 150φ H10.0 人力	2	本			
枯れ木切断	2 300φ H10.0 人力	1	本			
枯れ木切断	3 300φ H10.0 人力	2	本			
枯れ木切断	4 3.0*8.0 H5.0 人力	1	本			
流木切断	5 8.0*4.0 H3.0 人力	1	本			
樹木伐採・抜根	6 75φ*H1.7 W2.0 人力	1	本			
樹木伐採・抜根	7 75φ*H1.3 W1.5 人力	1	本			
樹木伐採・抜根	8 75φ*H1.7 W1.5 人力	1	本			
樹木伐採・抜根	9 150φ*H4.0 W1.7 人力	1	本			
生垣伐採・抜根	10 W1.3*L7.0	9.1	m ²			
樹木伐採・抜根	11 700φ*H13.0 W10.0 高所作業車+レッカー車	1	本			
樹木伐採・抜根	12 50φ*H1.5 W1.3 人力	27	本			
樹木伐採・抜根	13 75φ*H1.9 W3.5 人力	1	本			
生垣伐採・抜根	14 W1.5*L12.0	18	m ²			
樹木伐採・抜根	15 200φ*H5.0 高所作業車	3	本			

解体撤去工事 細目別内訳

32

外構解体工事		植樹植栽撤去				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
樹木伐採・抜根	16 130φ*H4.0 W1.6 人力	1	本			
樹木伐採・抜根	17 200φ*H6.0 W2.0 高所作業車	1	本			
樹木伐採・抜根	18 150φ*H3.0 W1.2 人力	2	本			
樹木伐採・抜根	19 350φ*H7.0 W4.0 高所作業車	1	本			
生垣伐採・抜根	20 W1.4*L10.0	14	m ²			
生垣伐採・抜根	21 W3.0*L2.7	8.1	m ²			
樹木伐採・抜根	22 300φ*H3.0 W3.0 人力	1	本			
生垣伐採・抜根	23 W1.7*L15.0	25.5	m ²			
樹木伐採・抜根	24 150φ*H4.5 W3.0 人力	1	本			
積み込み	機 械	37.3	m ³			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホ0.8m ³ 木材 DID区間無し 22.5km以下	37.3	m ³			
発生材処分	再生 木材	37.3	m ³			
埋戻し	つぼ掘り及び布掘り バックホ0.8m ³ A種（山砂の類）	9.3	m ³			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

33

外構解体工事 U字溝・ネットフェンス撤去						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
U字溝撤去	W150	65.2	m			
地業撤去	根切り 積込共	0.7	m3			
ネットフェンス撤去	H=1000	32.5	m ²			
コンクリート撤去	RC造 地下部 圧砕機主体	0.3	m3			
コンクリート類 集積、積込み	機 械	1.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 コンクリート DID区間無し 22.5km以下	1.4	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 砕石 DID区間無し 22.5km以下	0.7	m3			
スクラップ 運搬	10t車 30km程度	0.01	t			
発生材処分	再生 コンクリート	1.4	m3			
発生材処分	再生 砕石	0.7	m3			
スクラップ	鉄くず H3	0.01	t			
埋戻し	つぼ掘り及び布掘り バックホウ0.8m3 A種（山砂の類）	0.3	m3			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

34

外構解体工事						
その他						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
カッター切り	アスファルト舗装	81	m			
アスファルト舗装撤去		2.1	m3			
舗装路盤撤去		6.3	m3			
門扉撤去	アルミ製 W10.0*H0.8	1	か所			
コンクリート類 集積、積込み	機 械	2.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 アスファルト DID区間無し 22.5km以下	2.1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 砕石 DID区間無し 22.5km以下	6.3	m3			
スクラップ 運搬	10t車 30km程度	0.1	t			
発生材処分	再生 アスファルト	2.1	m3			
発生材処分	再生 砕石	6.3	m3			
スクラップ	アルミ 込みガラ	108	kg			
埋戻し	つぼ掘り及び布掘り バックホウ0.8m3 A種（山砂の類）	19.7	m3			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

35

電気設備撤去						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電気設備撤去		1	式			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 プラスチック DID区間無し 22.5km以下	0.2	m3			
金属クズ運搬	10t車 30km程度	0.1	t			
スクラップ運搬	10t車 30km程度	0.1	t			
発生材処分	処分 プラスチック	0.2	m3			
発生材処分	処分 金属クズ	0.1	t			
スクラップ	銅くず 2号銅線	80	kg			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 コンクリート DID区間無し 22.5km以下	7.5	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 陶器 DID区間無し 22.5km以下	0.7	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 10t積級 バックホウ0.8m3 プラスチック DID区間無し 22.5km以下	3.2	m3			
スクラップ運搬	10t車 30km程度	1.1	t			
計						

解体撤去工事 細目別内訳

[illegible]

共通仮設費(積上) 明細

40

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮囲い	成形版 H=2.0 掛け払いのみ	83.3	m			
仮囲い運搬費	成形版 H=2.0 運搬費のみ	83.3	m			
門出入口	クロスゲート W3.0*H1.8	1	か所			
チューブライト	100V用	86.3	m			
敷き鉄板	厚さ 22.0 W914	10.9	m ²			
交通誘導員		170	人			
騒音振動測定	記録装置共	4.5	月			
デジタル粉塵測定	記録装置共	4.5	月			
ノッチタンク設置	1基	4.5	月			
ハイウォッシャー	1基	4.5	月			
水中ポンプ設置	1台	4.5	月			
給水車	1台	4.5	月			
監視カメラ設置	1台 記録装置共	4.5	月			
仮設照明	1台	4.5	月			
地盤調査	土留め検討用	1	式			

共通仮設費(積上) 明細

41

[illegible]

現場管理費(積上) 明細

42

[illegible]